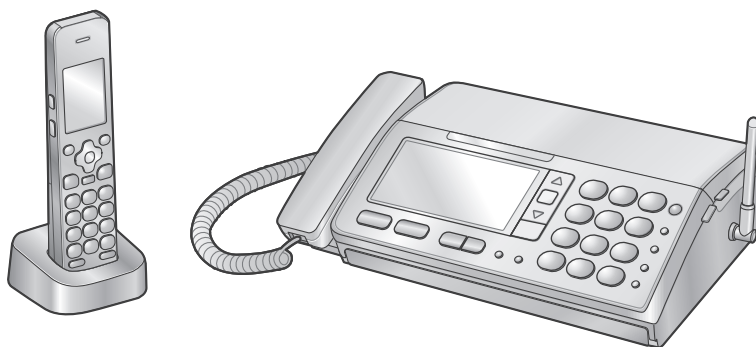


# SHARP®

## デジタルコードレスファクシミリ 取扱説明書

[ファッピ:]  
**fappy**<sup>\*</sup>  
FAX makes it happy.

形 名 ユーエックス エイ エフ シー エル  
**UX-AF91CL** (子機 1台タイプ)  
ユーエックス エイ エフ シー ダブル  
**UX-AF91CW** (子機 2台タイプ)



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。  
・ この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ご使用前に「安全について」(P.17ページ)を必ずお読みください。  
・ この取扱説明書は、いつでも見る事ができる所に必ず保存してください。

### 別売品・消耗品

くご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください  
別売品・消耗品は当社の純正品や指定品をお使いください  
(詳しくは P.85ページ)。

品名	形名	サイズ	希望小売価格
ファクシミリ用普通紙	PP110MA4	A4 サイズ (250 枚)	600 円 + 税
インクリボン (お買いあげ時にセットされて いるインクリボンはお試用 です。お早めに新しいインク リボンをお買い求めください)	UX-NR9G	A4 幅 × 36m 1 本	1,500 円 + 税
	UX-NR9GW	A4 幅 × 36m 2 本 1 組	2,700 円 + 税
デジタルコードレス子機用 充電電池 (ニッケル水素充電電池)	M-003		1,600 円 + 税

●希望小売価格は2015年9月現在のものです。



迷惑電話フィルタサービス対応



NI-MH

ニッケル水素電池の  
リサイクルにご協力ください。

### こまだったときは

本機が正しく動かないなど  
お困りのときは、  
**68～84ページを  
ご覧ください。**



**d** ナンバー・ディスプレイ 対応  
キャッチホン・ディスプレイ

※NTTへのサービス申し込みが必要です(有料)。

ナンバー・ディスプレイサービスのお問い合わせは  
局番なしの **116番** へ

使基  
い本  
かた  
な

ご使用の  
前に

電話・電  
話帳

留守番  
電話

ファク  
ス

印刷・コ  
ピー

便利な  
機能

ナバー・  
ディスプ  
レイ

こま  
ったとき

ご参考  
に

さく  
いん

製品登録の  
お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉でご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/aux/>



## 基本的な使いかた

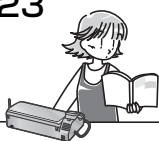
あんしん相談ボタンに登録する	4
電話を受ける	6
留守番電話を使う	8
音量を変える	8
振り込め詐欺などの迷惑電話対策を解除する	9
ファクスを送る	10
ファクスを受ける	11
ファクスの内容を見る（見てからプリント）	11
受信ファクスの全消去	11
ファクスを印刷する	12
本機の基本的なボタン操作	12
インクリボンを交換する	13
文字を入力する	14

## ご使用の前に

付属品	16
こんなときは	16
安全について	17
各部のなまえ	19

### 準備 ..... 23

お買いあげ後の、接続や設定のしかたについて説明しています。



準備（親機）	23
--------	----

電話がかけられないときは  
（回線種別の設定）.....25



ディスプレイに商品紹介が表示され、  
着信音などが流れたときは  
（デモモード）.....25

準備（子機）	26
自分の番号・名前を登録する	27

いろいろな接続	27
---------	----

## 電話・電話帳

電話をかける	29
親機でダイヤルしてかける	29
子機でダイヤルしてかける	29
再ダイヤル	29
親機で内線通話する	30
子機で内線通話する	30
電話を受ける	30
名前を確認してから電話を受ける （自動聞いてから応答）	31
通話を自動で録音する	32

外線をとつぐ	33
あんしん相談ボタン	33
電話帳	34
登録／修正／消去する	34
電話帳を転送する	35
電話をかける	35
かける相手を音声で確認する（おしゃべり電話帳）	36

電話帳に登録した名前を、音声で確認できる機能です。

ワンタッチダイヤル（子機）	37
登録／修正／消去する	37
電話をかける	37

## 留守番電話

留守番電話を使う	38
留守設定／解除する	38
留守録音を再生／消去する	39
留守番電話の設定をする	40
応答メッセージ	40
留守時応答回数	40
外出先から録音を聞く（リモート操作）	41

## ファクス

ファクスを送る	42
相手とお話ししてからファクスを送る	42
相手とお話ししないでファクスを送る	43
コピー／ファクス送信の画質・濃度を選ぶ	43
使用できる原稿	44
ファクスを受ける	44
電話に出てからファクスを受ける	44
自動でファクスを受ける	45
ファクスを見る（見てからプリント）	47
受信ファクスを自動で印刷する	48
受信ファクスの消去	48

## 印刷・コピー

記録紙をセットする	49
印刷する	49
ファクスを印刷する	49
登録内容を印刷する	50
操作ガイドを印刷する	50



例えば...

主要な機能の操作説明を印刷することができます。

コピーする	50
-------	----

## 便利な機能

音量を変える	51
着信音を設定する	51
日付・時刻を設定する	52
もっと便利に	52
メモ録音／液晶コントラスト／キーロック／その他の便利な機能	



音声案内

例えば…

操作のしかたや、エラーが発生したときの対処方法などを音声でご案内します。  
(音声操作案内 52 ページ)

ドアホンをつなぐ	54
複数の電話番号を使い分ける (モデムダイヤルインサービス)	57
キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ	58
子機を増やす	59

## ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを利用する	60
着信の種類をランプの色でお知らせする (あんしん LED)	61
着信を許可する / お断りする	61
通話後に番号を登録する (かんたん通話後番号設定)	61
許可する番号を追加する (あんしん番号)	61
お断り番号を追加する	62
非通知 / 0120 などの着信をお断りする	62
着信中に声かけをする (応答前声かけ)	62
通話後に声かけをする	62

### 迷惑電話フィルタサービスを利用する 63

迷惑電話番号の情報を自動で取り込んで、その相手からの着信を受けないようにするサービスを利用できます。(有料のサービスです)

設定 / 解除 (解約) する	63
メール通知機能を利用する	64

着信を音声でお知らせする	65
誰からコール	65
誰あてコール	65
着信の種類によって着信音を変える	66
着信記録	67

お調べになりたい内容は、さくいん (109 ページ) からご確認ください。

この製品には多くの振り込み詐欺対策機能、および迷惑電話フィルタサービス機能が搭載されていますが、すべての詐欺被害を防止することを保証するものではありません。振り込み詐欺の被害を受けないために、このもくじで各機能を確認の後、機能を理解し詐欺防止の補助としてご利用ください。  
万が一、詐欺などの被害が発生しても、弊社は一切の責任を負いません。

### お知らせ

- この製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、シャープお客様ご相談窓口 (104 ページ) までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用を誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は使用誤りや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記録内容が変化・消失する場合があります。

## こまったとき



電話がかかけられない	68
声が聞こえにくい	69
ファクスを送れない / 受けられない	70
子機が使えない	71
その他 こまったとき	72
記録紙に線が入る	77
原稿や記録紙がつまった	78
エラー表示 / エラー音	80
故障かな? と思ったときは (修理依頼される前に)	82
お手入れ	83
インクリボン交換	84
充電電池交換	84

## ご参考に

別売品 / 消耗品	85
登録や設定・電話帳の内容を初期化する	86
特別設定	87
音声メッセージ一覧表	89
区点コード一覧表	90
仕様	92
登録 / 設定早見表	94
ご使用にあたって	97

設置場所やお使いの環境などをご確認ください。

### 迷惑電話フィルタサービス利用規約 99

本サービスのご利用には、本規約に同意いただく必要があります。

保証とアフターサービス (よくお読みください)	103
お客様ご相談窓口のご案内	104
リモート操作手順カード	105
さくいん	109
保証書	111

Datalight is a registered trademark of Datalight, Inc.  
FlashFX™ is a trademark of Datalight, Inc.  
Copyright 1993-2004 Datalight, Inc., All Rights Reserved

# 基本的な使いかた

## ● 設置しましょう

本機を設置してから、設定を行います。23ページの「準備」をご覧ください。



## 振り込め詐欺を撃退しましょう!

### ● 電話を受けたら「振り込め詐欺確認チェック」!

切り取り用は107ページです。いつでも見られるように、本機の近くに貼っておくことをおすすめします。

## こんな電話は詐欺です!

### 息子、孫からの電話

- ☐ 携帯電話を無くした／番号が変わった
- ☐ 会社の小切手や通帳を無くした／お金を使いこんだ
- ☐ 今日中にお金が必要
- ☐ 誰にも言わないで／内緒にして欲しい

### 役所などの公的機関、銀行からの電話

- ☐ 医療費や税金の払い戻しがあるのでキャッシュカードを持ってATMへ行って

### 警察、銀行からの電話

- ☐ 現金やキャッシュカードを取りに行く
- ☐ 口座番号や暗証番号を教えて

チェックシート作成協力:警視庁犯罪抑止対策本部

1つでも当てはまれば、振り込め詐欺を疑って!

電話終了後、「あんしん相談」ボタンを押す

登録した電話番号にかかります。



### まずは「あんしん相談」ボタンに登録を

あやしい電話や迷惑電話を受けた際に、すぐに相談できるよう、ご家族・ご友人の電話番号、または警察の相談窓口を登録しておくことをおすすめします。

- ① **【メニュー】【5】【6】【1】**と順に押す  
はじめて登録するときには「あんしん相談」ボタン押したあと、**【決定】**を押しても登録画面が表示されます。
- ② 登録画面が表示されたら、ダイヤルボタンで登録したい番号を入力する
- ③ **【決定】**を押す
- ④ **【停止】**を押す



「あんしん相談」ボタンには、相談できるご家族やご友人の番号登録をおすすめします。  
あやしい電話については、警察の相談ダイヤル「#9110」(全国共通)へご相談ください。

ただし、上記の番号はダイヤル回線や一部のIP電話からのご利用になれません。その場合はお住まいの都道府県にある下記窓口をご利用ください。 ※「#9110」および各相談窓口の通話料は、利用者負担となります。

## 警察総合相談電話番号 (2015年5月現在)

下記の電話番号は、各都道府県警の担当窓口へつながります。

### ● 北海道 ●

北海道 **011-241-9110**  
函館周辺 **0138-51-9110**  
旭川周辺 **0166-34-9110**  
釧路周辺 **0154-23-9110**  
北見周辺 **0157-24-9110**

### ● 東北 ●

青森県 **017-735-9110**  
岩手県 **019-654-9110**  
宮城県 **022-266-9110**  
秋田県 **018-864-9110**  
山形県 **023-642-9110**  
福島県 **024-525-3311**

### ● 関東 ●

東京都 **03-3501-0110**  
茨城県 **029-301-9110**  
栃木県 **028-627-9110**  
群馬県 **027-224-8080**  
埼玉県 **048-822-9110**  
千葉県 **043-227-9110**  
神奈川県 **045-664-9110**

### ● 中部 ●

新潟県 **025-283-9110**  
山梨県 **055-233-9110**  
長野県 **026-233-9110**  
静岡県 **054-254-9110**  
富山県 **076-442-0110**  
石川県 **076-225-9110**  
福井県 **0776-26-9110**  
岐阜県 **058-272-9110**  
愛知県 **052-953-9110**

### ● 近畿 ●

三重県 **059-224-9110**  
滋賀県 **077-525-0110**  
京都府 **075-414-0110**  
大阪府 **06-6941-0030**  
兵庫県 **078-361-2110**  
奈良県 **0742-23-1108**  
和歌山県 **073-432-0110**

### ● 中国 ●

鳥取県 **0857-27-9110**  
島根県 **0852-31-9110**  
岡山県 **086-233-0110**  
広島県 **082-228-9110**  
山口県 **083-923-9110**

### ● 四国 ●

徳島県 **088-653-9110**  
香川県 **087-831-0110**  
愛媛県 **089-931-9110**  
高知県 **088-823-9110**

### ● 九州 ●

福岡県 **092-641-9110**  
佐賀県 **0952-26-9110**  
長崎県 **095-823-9110**  
熊本県 **096-383-9110**  
大分県 **097-534-9110**  
宮崎県 **0985-26-9110**  
鹿児島県 **099-254-9110**

### ● 沖縄 ●

沖縄県 **098-863-9110**

上記の電話番号は変更になることがあります。最新の情報は、下記の警察庁ホームページからご確認ください。  
出典:警察庁ホームページ(<https://www.npa.go.jp/safetylife/soudan/madoguchi.htm>)を加工して作成

## 電話を受ける (6～9ページ)

工場出荷時は、振り込み詐欺などの迷惑電話対策のため、以下の手順で電話を受けるように設定されています。設定の解除方法は、8ページをご覧ください。

ナンバー・ディスプレイ (☎ 60ページ) を契約している場合

### A 電話番号が登録されていない相手からの電話は…

電話を受けたあとに電話番号を登録すると、あんしんな電話か迷惑電話かを振り分けできるようになります。

- 親機と子機の上部のLEDが**赤色**に点滅します。  
(「あんしんLED」 ☎ 61ページ)
- 迷惑電話かもしれないことを**メッセージ**でお知らせします。  
(「応答前声かけ」 ☎ 62ページ)



自動的に着信します。

相手の方へ名前を確認する  
メッセージが自動的に流れます。  
(☎ 31ページ)

親機と子機のスピーカーから相手の方の  
声が聞こえますので、確認してください。

ただ今、振り込み詐欺対策  
モードになっています…



電話を受ける場合は…

- 親機** 受話器を取る
- 子機** 充電器から取って  
【通話】を押す

電話を受けたくない  
相手の場合は…

### B 電話番号を登録済みの相手からの電話は… (ご家族からの電話など)

あんしん番号 (☎ 61ページ)、電話帳 (☎ 34ページ)、ワンタッチダイヤル (☎ 37ページ)、あんしん相談ボタン (☎ 4、33ページ) に登録されている番号からの電話は、以下のように受けます。



親機と子機の上部のLEDが  
**緑色**に点滅します。

着信音が鳴ります。

- 親機** 受話器を取る
- 子機** 充電器から取って  
【通話】を押す

### C 非通知や迷惑電話に登録済の相手からの電話は…

非通知からの電話 (☎ 62ページ) やお断り番号 (☎ 62ページ) に登録された番号からの電話は、以下のように受けます。





親機の上部のLEDが  
**赤色**に点滅します。  
子機の上部のLEDは点滅しません。


着信音は鳴りません。

相手の方にお断りのメッセージ  
を流して、自動的に電話が切れ  
ます。

## 相手の方との通話内容は自動的に録音されます。

通話が終わると、録音データが親機に保存されます。(「通話を自動で録音する」 32ページ)  
通話録音は親機で聞くことができます。(「通話録音を再生する」 32ページ)

### 通話終了後に電話を切ると…

通話していた親機または子機から、迷惑電話に対する注意メッセージが流れたあと、相手の番号を振り分ける画面が表示されます。( 61ページ)

[1]:あんしん番号	(親機)
[0]:お断り番号	
[停止]:中止する	

#### あんしん番号に登録

ご家族やご友人など、あんしんな相手は、登録画面で**[1]【決定】**の順に押してください。

▶ 以降、この番号の電話は  
**B**として受けます。

#### お断り番号に登録

迷惑電話など、電話を受けたくない相手は、登録画面で**[0]【決定】**の順に押してください。

▶ 以降、この番号の電話は  
**C**として受けます。

#### 登録しない

どちらにも登録しない場合は、親機では**【停止】**、子機では**【切】**を押してください。

### メッセージを流して着信拒否する

**(親機)** **[0]**を押す

**(子機)** **[ハ]【V】**で[拒否する]を選んで**【決定】**を押す

相手側に「この電話はお受けすることはできません…」とメッセージを3回流して、電話が切れます。

相手の番号が自動的にお断り番号に登録されます。

▶ 以降、この番号の電話は  
**C**として受けます。

### そのまま電話を切る

電話を受けることなく、そのまま電話を切ることができます。

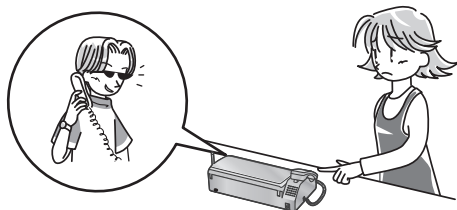
**(親機)** **【停止】**を押す

**(子機)** **【切】**を押す

・ お名前確認メッセージをもう一度流すとき

**(親機)** **[1]**を押す

**(子機)** **[ハ]【V】**で[繰り返し]を選んで**【決定】**を押す



### 電話を受けることができなかった場合

**約30秒後…** 「呼び出しましたが、ただいま近くにおりません」とメッセージでお知らせしたあと、自動で通話が切れます。

### 相手の方がファクスの場合

応答メッセージが流れているときや、お名前確認中でも、相手の方がファクスを送信したときは、自動的にファクス受信に切り替わります。

次ページへ

## 電話を受ける(続き)

### D 迷惑電話フィルタサービスでブロックされた電話は… (迷惑電話サービス設定時)

迷惑電話フィルタサービス (☎ 63ページ) で自動的にブロックされた番号からの電話は、以下のように受けます。



### ナンバー・ディスプレイを契約していない場合

相手の方の電話番号が分からないため、すべての着信で上部のLEDは**赤色**に点滅します。

相手の方へ名前を確認する  
メッセージが自動的に流れます。

## 留守番電話を使うときは…

外出中に相手の方の伝言を録音することができます。

留守設定しているときは、相手の方へ名前を確認するメッセージを自動で流しません

### 留守設定／解除

- 親機** 【留守】を押す  
留守応答メッセージが流れ、【留守】が赤色に点灯します。  
もう一度【留守】を押すと解除されます。

### 留守録音をすべて消去

- 親機** 【消去】[1][2]と順に押す  
メモリーに保存されている留守録音をすべて消去します。  
通話録音の内容は消えません。

## 音量を変える

はじめはすべて3段目に設定されています。

### 着信音量

- 親機** 待受時に【▲】【▼】を押す(5段階)  
着信音を鳴らさないようにするときは、「ピー」と鳴るまで約5秒間【▼】を押し続けてください。
- 子機** ①【メニュー】を押す  
②【▲】【▼】で[着信音量]を選び、【決定】を押す  
③【▲】【▼】で5段階の音量から選び、【決定】を押す  
着信音を鳴らさないようにするときは、③で[切]を選び、【決定】を押してください。

電話を受ける場合は…

- 親機** 受話器を取る
- 子機** 充電器から取って【通話】を押す

通話終了

声かけや電話番号の登録画面は表示されません。

受けたくない相手の場合は…

●**着信拒否する** もしくは ●**電話を切る** (7ページ)

・着信拒否しても相手の番号はお断り番号に登録されません。

## 振り込め詐欺などの迷惑電話対策を解除する

振り込め詐欺被害を防止するためにも、本機能を解除せずにご利用されることをおすすめします。

### ◆すべての設定を解除する

下記のお断り項目を一括で解除します。

- ①【メニュー】【5】【2】【3】と順に押す
- ②【2】を押す

### ◆お断り項目を個別で解除する

#### ●自動でお名前を確認する機能を解除する

- ①【メニュー】【5】【2】【1】【1】【1】と順に押す

#### ●自動で通話内容を録音する機能を解除する

- ①【メニュー】【5】【2】【2】【1】と順に押す

#### ●通話後にあんしん番号 / お断り番号の登録画面を表示する機能を解除する

- ①【メニュー】【5】【5】【1】【1】と順に押す

#### ●通話後声かけを解除する

- ①【メニュー】【5】【5】【2】【1】と順に押す

#### ●電話番号を通知しない相手からの着信をお断りする機能を解除する

- ①【メニュー】【5】【3】【2】【1】と順に押す

## 受話音量

●**親機** 通話中に【▲】【▼】を押す(5段階)

●**子機** 通話中に【^】【v】を押す(5段階)

## スピーカー音量／保留音

●**親機** スピーカーから音が出ているときに【▲】【▼】を押す(5段階)

●**子機** スピーカーから音が出ているときに【^】【v】を押す(5段階)

## 受話音量をワンタッチで大きくしたい

●**親機** ●**子機**

待受時や通話中に【音量大】を押す

押す前より、受話音量が2～3段階分大きくなります。

音量を元に戻したいときは、再度【音量大】を押してください。



ボタン1つで切り替えるので、通話する人によって音量を変えたいときなどに便利です。



## ファクスを送る



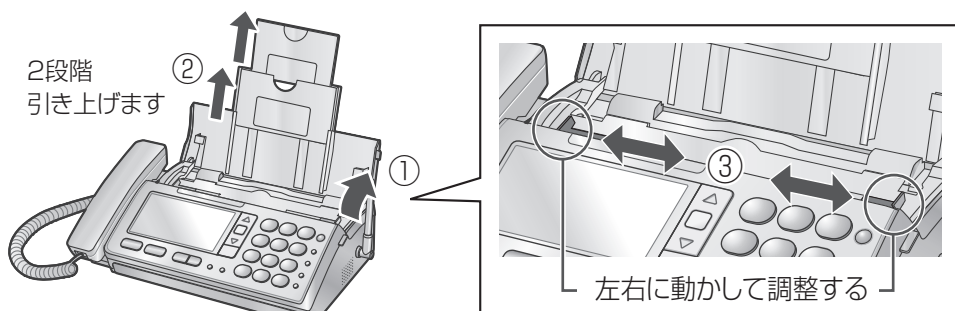
## ビジュアルガイド

詳しくは 裏表紙

使用できる原稿については  
44ページをご覧ください。

### 1 親機に原稿をセットする

記録紙トレイを開け①、延長トレイを引き出したあと②、原稿ガイドを原稿の幅に合わせます③。

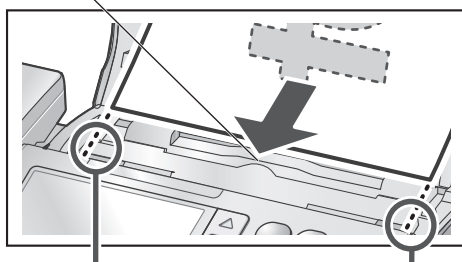


原稿ガイドの間に原稿をセットします。

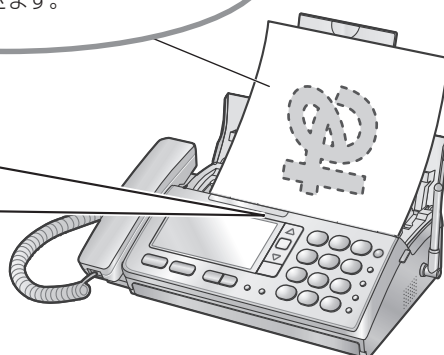
**原稿はウラ向きに! (一度に5枚まで)**

原稿をこの向きで入れると、相手の方に  
正しい向きで送信できます。

原稿挿入口



ガイドの間に原稿を入れる



### 2 電話をかける

受話器を取ってダイヤルする

### 3 相手の方が電話に出たら、ファクスを受信する操作をしてもらう

- ・「ピー…ヒョロロ」という音が聞こえて自動的に送信がはじまります。  
(操作は必要ありません)
- ・自動で送信されないときは…  
「ピー…ヒョロロ」という音が聞こえたら【ファクス】を押す
- ・相手の方が電話に出ないときは…  
呼出音が鳴り続けているときは、ファクスを送信することができません。  
「プー プー…」と音が鳴っているときは、相手の方がお話し中です。

送信を中止したいときは…  
親機の【停止】を押してください。  
(原稿がつまった状態になります)

### 4 受話器を親機に戻す

## ファクスを受ける



ビジュアルガイド

詳しくは 裏表紙

### 1 電話を受ける

- ・ 相手の方にファクスを送ると言われたら…
- ・ 受話口から「ポー・ポー・ポー…」と聞こえたら…



【ファクス】を押す

### 2 受信が始まるので、受話器を戻す

受信が終わると、自動的に電話が切れます。

ファクス

が赤色に点滅しているときは…

未確認の受信ファクスがあります。

内容を画面で  
確認する

下へ

印刷する

次ページへ



ファクス

赤色に点滅

## ファクスの内容を見る（見てからプリント）



ビジュアルガイド

詳しくは 裏表紙

受信したファクスをディスプレイに表示して確認することができます。

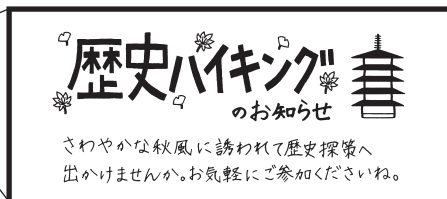
### 1 【ファクス】【1】と順に押す

### 2 【▼】【▲】で表示したいファクスを選び、【決定】を押す

下記のように表示されます。

ディスプレイ表示

受信したファクス



受信内容が複数ページあるときは、1ページ目が表示されます。表示している部分を上下左右に動かしたり、拡大／縮小したりすることができます。詳しい操作方法については、47ページをご覧ください。

### 3 確認が終わったら【停止】を押す

## 受信ファクスの全消去

ファクスが保存できなくなるため、不要なファクスは消去してください。

### 確認済みのファクスを全消去する

【消去】【6】【2】と順に押す

### すべてのファクスを消去する

【消去】【5】【2】と順に押す

## ファクスを印刷する



### ビジュアルガイド

詳しくは 裏表紙

保存されているファクスを選んで印刷したり、すべてのファクスを印刷することができます。

#### ① 親機に記録紙をセットする(右図を参考)

記録紙トレイを開け、延長トレイを引き出したあと( 10ページ「ファクスを送る」①の①～②)、記録紙押さえの一番奥に、印刷する用紙をセットします。

#### ② 【ファクス】を押す

#### ③ 印刷方法を選ぶ

ファクスを選んで印刷する: 【1】を押して手順④へ

すべてのファクスを印刷する: 【2】を押す 印刷が始まります。

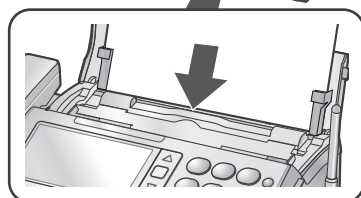
#### ④ 【▼】【▲】で印刷したい受信ファクスを選ぶ

#### ⑤ 【ファクス】を押す

印刷が始まります。





記録紙押さえ





## 本機の基本的なボタン操作

### ● メニュー選択中

	親機	子機
項目を選ぶ	【▼】【▲】	【V】【^】
決定する	【決定】／  音声案内	【決定】／【>】
決定前のメニューに戻る (選択中のメニューによっては動作しない場合があります)	 ファクス	【<】
終了する	【停止】	【切】

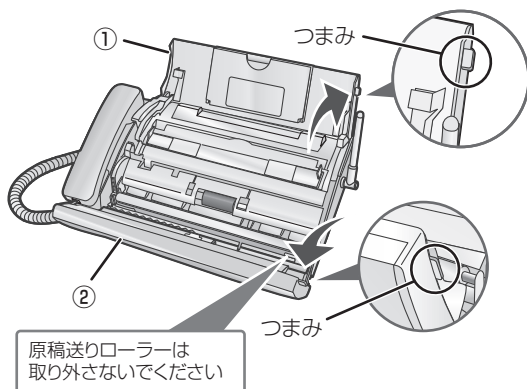
### ● 文字や電話番号入力中

		親機	子機
カーソルを移動する (ひらがな・漢字入力時はカーソルを移動することはできません)	右へ	 音声案内	【>】
	左へ	 ファクス	【<】
消去する		【消去】	【消去】
終了する		【停止】	【切】

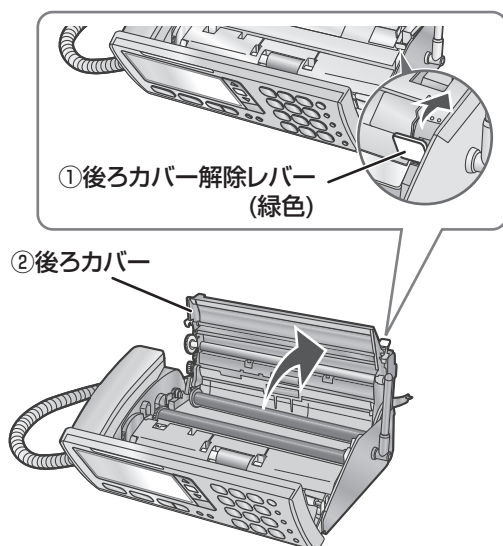
## インクリボンを交換する 詳しくは「インクリボン交換」(P.84 ページ)

インクリボンが無くなったときは、以下の手順で交換します。

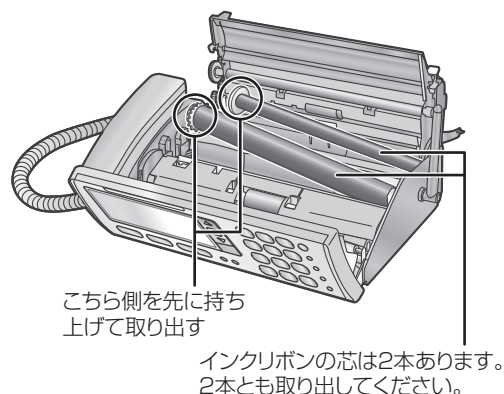
### 1 記録紙トレイ (①) と操作パネル (②) を開ける



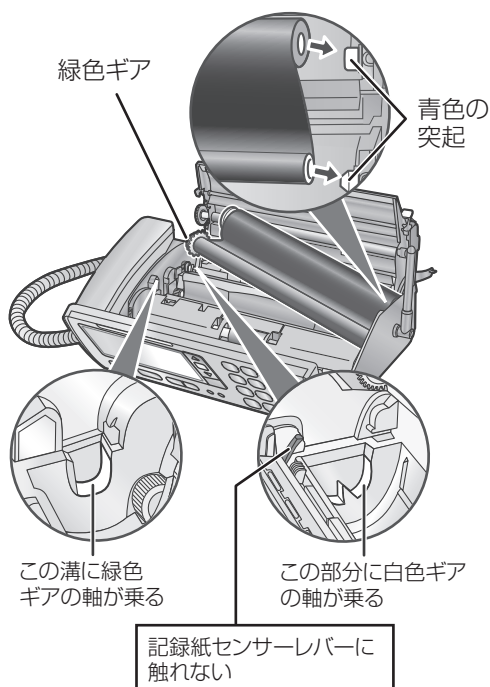
### 2 後ろカバーを開ける



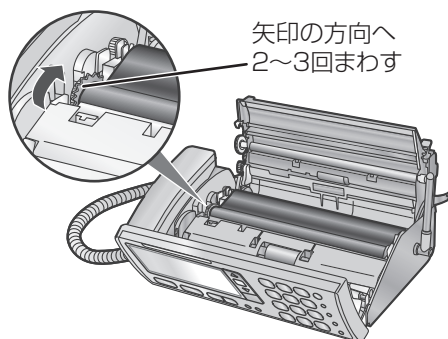
### 3 使用済みのインクリボンを取り出す



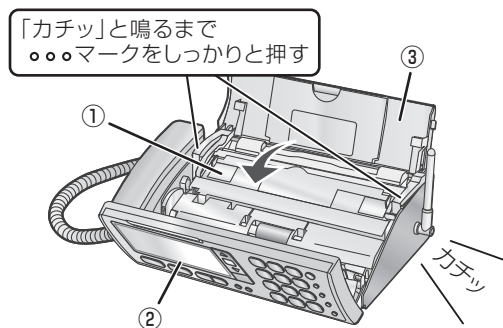
### 4 新しいインクリボンを、青色の突起に差し込んでから取り付ける



### 5 インクリボンのたるみを取る



### 6 後ろカバー (①)、操作パネル (②)、記録紙トレイ (③) を閉める



## 文字を入力する



### 1 ダイヤルボタンで文字を入力する

ゆ う じ ん  
(入力例) 【8】 【1】 【3】 【\*】 【0】  
(2回) (3回) (2回) (1回) (3回)

### 2 漢字に変換するときは文字を入力したあとに【▼】【▲】で変換する

○漢字、ひらがなを入力しているときは【決定】で入力を確定する

### 3 入力が終わったら【決定】を押す



### 1 ダイヤルボタンで文字を入力する

### 2 漢字に変換するときは文字を入力したあとに【V】【^】で入力を確定する

○漢字、ひらがなを入力しているときは【決定】で入力を確定する

### 3 入力が終わったら【決定】を押す


## ◆ 入力する文字の種類 (入力モード) を切り替える

親機 【保留/内線】を押す

子機 【文字切替】を押す

ボタンを押すごとに切り替わります。  
入力できる文字の種類は、「文字入力一覧表」(P.36 右記)をご覧ください。

## ◆ カーソルを移動する

親機  を押す (左へ移動)

音声案内  を押す (右へ移動)

子機 【<】を押す (左へ移動)

【>】を押す (右へ移動)

## ◆ 文字を消去する

親機 【消去】を押す

子機 【消去】を押す


ボタンを押すと、カーソルの1つ前の文字を消去します。

・カーソルが文字の上にあるときは、その文字を消去します。

・子機では、2 秒以上【消去】を押し続けると、すべての文字が消去されます。親機では、すべての文字を一度に消すことはできません。

## ◆ 同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力する (「いえ」など)

文字を入力したあと、

親機  を押す

子機 【>】を押す

カーソルを移動させてから、次の文字を入力します。

## ◆ 漢字変換するときは


姓と名は、間にスペースを空けて別々に変換してください。

それでも正しく変換されないときは、漢字1文字分ずつ変換してください。

## ◆ スペースを空ける

(姓と名の間を空けるときなど)

文字の入力を確定したあと、

親機  または【再生】を押す

子機 【>】を押す

スペースを空けてから次の文字を入力します。

・スペースで姓と名を区切ることで、それぞれのアクセントを個別に設定できます (P.36 ページ)。

## ◆ 入力画面を1つ前に戻す

すべての文字を消去したあと、【消去】を押す



# ◆文字入力一覧表

ダイヤルボタンで文字を入力します。入力できる文字は、以下の通りです。

## ○ひらがなと漢字（全角）

（親機）[漢/かな]

（子機）（漢）

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]
あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	濁点／半濁点※
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん	
え	け	せ	て	ね	へ	め	や	れ	-	
お	こ	そ	と	の	ほ	も	ゆ	ろ	[空白]	
あ			っ				よ		。	
い									、	
う										
え										
お										

## ○カタカナ（全角・半角）

（親機）[カナ]・半[カナ]

（子機）（カナ）・半（カナ）

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]
ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ	濁点／半濁点※
イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ	
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン	
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	ャ	レ	-	
オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ユ	ロ	[空白]	
ア			ッ				ヨ		。	
イ									、	
ウ										
エ										
オ										

・「。」「、」は、全角カナの入力時のみ表示されます。

※濁点・半濁点を付けたい文字を入力したあとに押してください。「は」行の文字では、押すごとに濁点→半濁点→点なし→濁点…と切り替わります（半角カナでは、濁点・半濁点も1文字として入力されます）。

## ○英字（全角・半角）

（親機）[英]・半[英]

（子機）（英）・半（英）

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]
@	A	D	G	J	M	P	T	W	.	無効
.	B	E	H	K	N	Q	U	X	:	
/	C	F	I	L	O	R	V	Y	!	
-	a	d	g	j	m	S	t	Z	?	
_	b	e	h	k	n	p	u	w	&	
	c	f	i	l	o	q	v	x	/	
						r		y	(	
						s		z	)	
									[	
									]	
									[空白]	

- ・半角英字のアルファベットは大文字のみです。
- ・子機で【0】を押したとき、「/」は表示されません。

## ○数字（全角・半角）

（親機）[数]・半[数]

（子機）（数）・半（数）

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]	[#]
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#

- ・子機で【\*】を押したとき、全角入力時は「\*」、半角入力時は「\*」が表示されます。

## ○区点コード

（親機）[区点]

（子機）（区点）

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]
区点コードの入力									

- ・区点コードについては90ページをご覧ください。

# 付属品

もし付属品が足りない場合や違うものが入っている場合は、お買いあげの販売店にご連絡ください。

<b>親機</b> 1台  <p>お試用インクリボン(1本)は、あらかじめ親機にセットされています。</p>	
<b>受話器</b> 1個 <b>受話器コード</b> 1本 	<b>電話機コード</b> <b>(約1.5m)</b> 1本 
<b>子機</b> <b>UX-AF91CL : 1台</b> <b>UX-AF91CW : 2台</b> 	<b>充電器(子機用)</b> <b>UX-AF91CL : 1個</b> <b>UX-AF91CW : 2個</b> 
<b>充電電池ふた(子機用)</b> <b>UX-AF91CL : 1個</b> <b>UX-AF91CW : 2個</b> 	<b>子機用充電電池 M-003</b> <b>UX-AF91CL : 1個</b> <b>UX-AF91CW : 2個</b> 
<b>取扱説明書(本書)※</b> 1冊 <b>迷惑電話フィルタサービス利用ガイド※</b> 1枚	

●記録紙は付属していませんので、お買い求めください(☎85ページ)。

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

# こんなときは

## ● 電話がかけられないときは

電話回線の種別を設定し直してください。⇒25ページ

「電話がかけられない」をご覧ください。⇒68ページ

## ● 電話が受けられないときは

「その他 こまったとき」の「着信音が鳴らない」をご覧ください。⇒72ページ

## ● ひかり電話などの光回線に契約を変更したときは

電話がかけられないときは、電話回線の種別を設定し直してください。⇒25ページ

ご契約の内容によっては、一部のサービスの番号にかけられません。

詳しくは、ご契約の光回線の事業者にご確認ください。

光回線に変更後に困ったことがある場合は、「いろいろな接続」をご覧ください。⇒27ページ

## ● 子機の通話中に雑音が入るときは

設置場所や環境によって雑音が入ることがあります。

詳しくは、「子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れることがあります」をご覧ください。⇒98ページ

それでも雑音が入るときは、「声が聞こえにくい」をご覧ください。⇒69ページ

## ● その他のことで困ったときは、

「こまったとき」をご覧ください。

## ビジュアルガイドについて

スマートフォンやパソコンから、操作方法を動画で確認することができます。動画のある項目は、もくじ(☎2ページ)で確認できます。

また、本文中のタイトルに以下のマークが付いています。



**ビジュアルガイド** 詳しくは☎裏表紙




詳しくは取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

※動画で撮影されている本体のデザイン及びディスプレイ表示などは、本製品と異なる場合があります。




# 安全について

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ◆ 図記号について

 <b>危険</b>	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 <b>注意</b>	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

## ◆ 図記号の意味


	気をつける必要があることを表しています。
	してはいけないことを表しています。
	しなければならないことを表しています。

## 危険

充電電池の取り扱いについては、必ず次のことを守ってください。

### 充電電池について


#### <液もれや、発熱・破裂によるやけどやけがの原因>

-  端子の⊕⊖を逆にして接続しない
- 端子の⊕⊖を針金やピンセットなどの金属類に接触させない
- 加熱しない
- 火の中／水の中へ投げ込まない
- ハンダ付けない
- 専用の充電器以外で充電しない
- 充電電池ふたを開けると、充電電池のコードをはさまない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運ばない／保管しない
- 子機以外の機器に使用しない



-  充電電池は専用のものを使用する


#### <失明のおそれ>

-  充電電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける


## 警告

### 電源コード、電源プラグについて


#### <火災、感電の原因>


-  ・傷つけない  
・加工しない  
・熱器具に近づけない  
・束ねない
- ・無理に曲げない  
・無理にねじらない  
・重いものを載せない  
・無理に引っ張らない

電源コードが傷ついた場合は、お買いあげの販売店に連絡してください。


-  電源コードを引っばって電源プラグを抜かない





-  傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントを使用しない

-  本製品は国内電源仕様なので、必ず家庭用電源電圧（AC100V）で使用する  
海外では使用しないでください。


#### <発熱による火災の原因>

-  コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない、タコ足配線しない

#### <発熱による火災、感電の原因>

-  電源プラグは根元まで差し込む
-  濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

#### <火災、感電、故障の原因>

-  雷が鳴りだしたら、安全のため、早めに電源プラグをコンセントから抜いて、電話機コードを親機から外す

## 警告

### 充電電池について

#### <発熱、サビの原因>

- ❌ 水や海水につけない／濡らさない  
ペットの尿にもご注意ください。

#### <液もれ、発熱、破裂の原因>

- ❌ 充電電池のビニールカバーをはがさない／キズをつけない

#### <皮膚に障害を起こすおそれ>

- ❗ 充電電池の液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流す

### 本機の取り扱いについて

#### <火災、感電の原因>

- ❌ 本機の開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込まない／落とし込まない  
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- ❌ 風呂場や雨にあたる場所、湿気の多い場所では絶対に使用しない

- ❌ 分解、修理、改造は絶対にしない  
修理はお買いあげの販売店にご相談ください。

- ❌ こぼれたり、中に入らないように、本機の近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、小さな金属物を置かない  
ペットの尿にもご注意ください。

- ❗ 万一、内部に水や金属物、異物などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、充電電池をはずしてお買いあげの販売店に連絡する

- ❗ 万一、異音がする、煙が出る、へんな臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは、電源プラグをコンセントから抜き、充電電池をはずしてお買いあげの販売店に修理を依頼する

#### <けが、故障の原因>

- ❌ 本機を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしない  
万一、落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買いあげの販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

#### <事故の原因>

- ❌ 電子機器や医療機器に影響を与えるおそれがあるので、病院内などの使用を禁止された場所では使用しない

## 注意

### 本機の取り扱いについて

#### <やけど、けがの原因>

- ❌ 記録ヘッドに直接手でふれない
- ❌ 充電部の上にコインやクリップなどの金属物を置かない



#### <使用できなくなるおそれ>

- ❌ 磁力線が出ているので、磁気に弱いもの（キャッシュカード、自動改札定期券など）を充電部に近づけない

#### <けがの原因>

- ⚠️ 親機のカバーを閉めるときは、指をはさまないように注意する

#### <低温やけどの原因>

- ❌ 本機の温度の高い部分に長時間ふれない

#### <火災の原因>

- ❌ 充電部を布や布団でおおったり、包んだりしない  
熱がこもり、キャビネットが変形するおそれがあります。

#### <事故のおそれ>

- ❗ 充電電池は幼児の手の届かない場所に保管する  
幼児が機器から取り出さないようにご注意ください。

#### <感電、けが、やけどの原因>

- ❗ 点検、清掃は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、記録ヘッドなど熱くなるものが冷えてから行う

### 本機の設置について

#### <火災、じゅうたんなどの変色の原因>

- ⚠️ 風通しの悪い場所や、じゅうたんなどの上に置かない

#### <落ちるとけが、故障の原因>

- ❌ ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の激しいところなど、不安定な場所に置かない

#### <火災、故障の原因>

- ❌ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かない
- ❌ 火器の近くに置かない

#### <火災の原因>

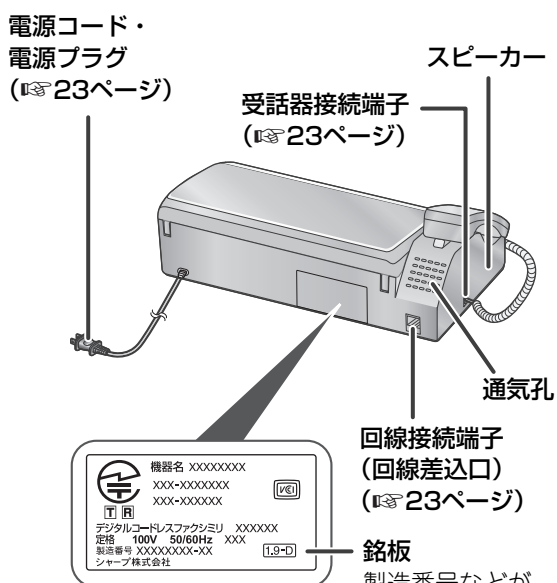
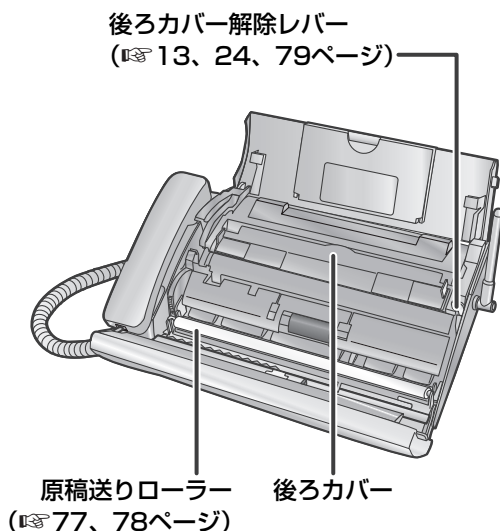
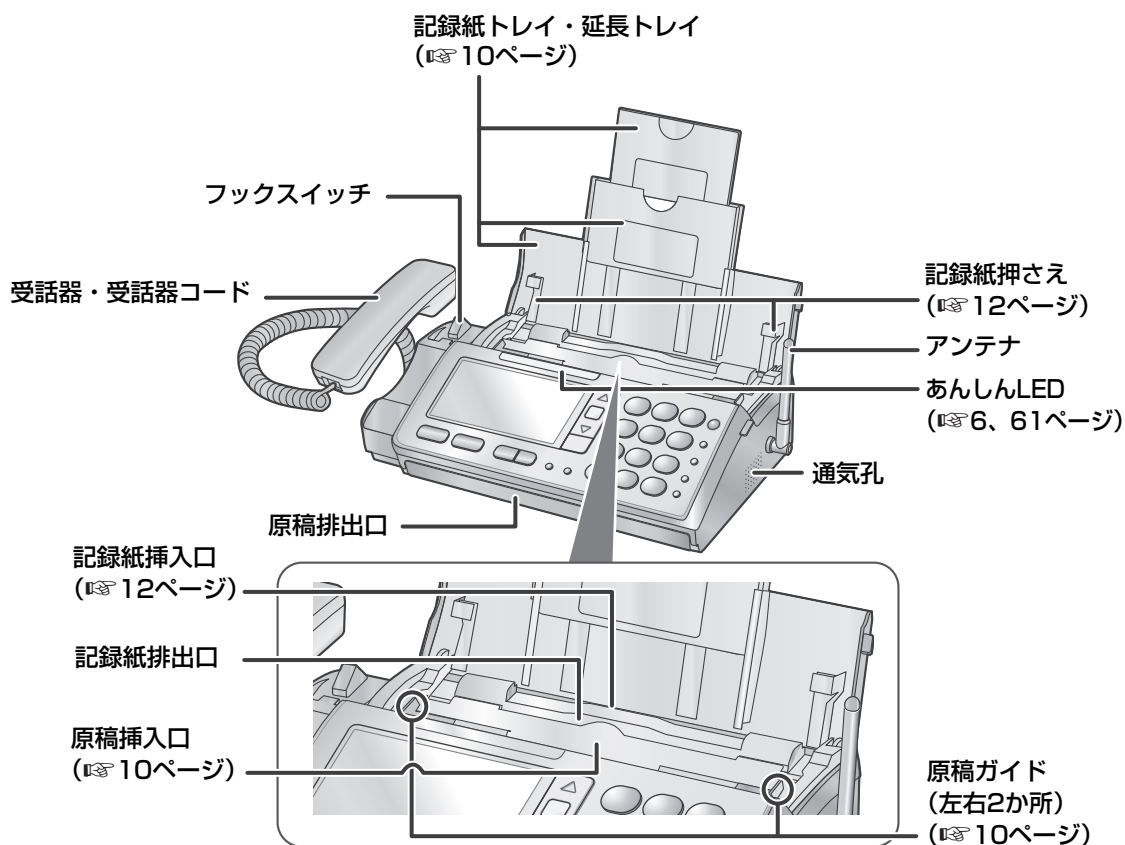
- ❌ 熱がこもるので、暑い場所や直射日光の当たる所、暖房機の近くに置かない

# 各部のなまえ

## 各部のなまえ

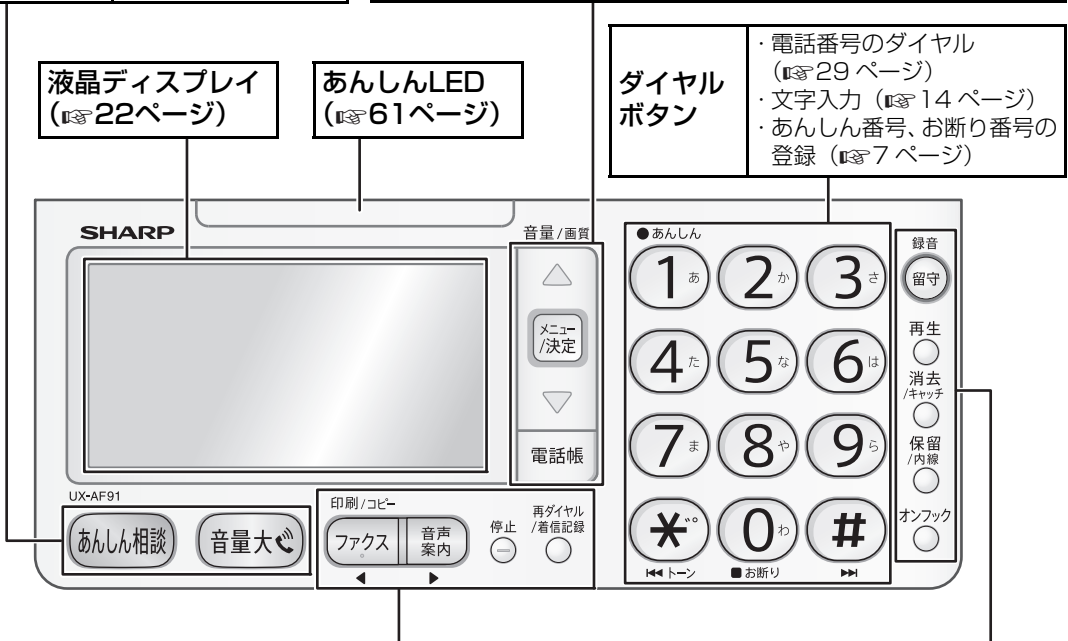
親機

使用前の  
各部のなまえ





		<b>マルチファンクションキー</b> 項目の選択や決定・音量変更・画質変更など上下の部分を押して、項目の選択や音量の変更ができます。本文中では、マルチファンクションキーの操作を以下のように記載しています。 <b>【▲】【▼】</b> : 矢印が指している部分を押す
<b>【あんしん相談】</b> ・登録した番号に電話をかける (P.33 ページ)		<b>【メニュー / 決定】</b> マルチファンクションキーの中央にあるボタンです。 ・各種項目の決定 ・メニュー画面の呼び出し
<b>【音量大】</b> ・受話音量を大きくする (P.8 ページ)		<b>【電話帳】</b> ・電話帳に登録する (P.34 ページ) ・電話帳で電話をかける (P.35 ページ)



<b>【ファクス/印刷/コピー】</b> ・ファクス送受信 (P.10、11、42、43 ページ) ・ファクスの印刷 (P.12、47 ページ) ・ファクスを見る (P.11、47 ページ) ・コピー (P.50 ページ)	<b>【留守/録音】</b> ・留守設定 (P.8 ページ) ・通話録音 (P.32 ページ) ・メモ録音 (P.52 ページ)
<b>【音声案内】</b> ・音声操作案内を利用する (P.52 ページ)	<b>【再生】</b> ・留守録音再生 (P.39 ページ)
<b>【停止】</b> ・操作や送信の中止	<b>【消去/キャッチ】</b> ・各種消去 ・キャッチホン (P.58 ページ) ・各種操作のキャンセル
<b>【再ダイヤル/着信記録】</b> ・再ダイヤル (P.29 ページ) ・着信記録 (P.67 ページ)	<b>【保留/内線】</b> ・内線通話 (P.30 ページ) ・通話の保留 (P.29 ページ)
<b>【オンフック】</b> ・オンフックダイヤル (P.29 ページ)	

文字入力時は  
**【ファクス / 印刷 / コピー】** でカーソルを左へ移動 /  
**【音声案内】** でカーソルを右へ移動  
 (本文中ではそれぞれ **【◀】** / **【▶】** と記載しています)

<p>【メニュー/決定】などのボタンは、複数の機能を使用できます。</p> <p>本書では、使用する機能に合わせ【メニュー】【決定】のように、それぞれの機能に合わせて記載しています。</p>	<p>点灯／点滅するボタン、ランプ</p> <table><tr><td>オレンジ色</td><td>赤色</td><td>緑色／赤色</td></tr><tr><td>1<sup>①</sup> ～ 9<sup>②</sup></td><td>ファクス<sup>③</sup></td><td>録音 留守<sup>④</sup></td></tr><tr><td>0<sup>⑤</sup> #<sup>⑥</sup> *<sup>⑦</sup></td><td></td><td>あんしんLED</td></tr></table>	オレンジ色	赤色	緑色／赤色	1 <sup>①</sup> ～ 9 <sup>②</sup>	ファクス <sup>③</sup>	録音 留守 <sup>④</sup>	0 <sup>⑤</sup> # <sup>⑥</sup> * <sup>⑦</sup>		あんしんLED
オレンジ色	赤色	緑色／赤色								
1 <sup>①</sup> ～ 9 <sup>②</sup>	ファクス <sup>③</sup>	録音 留守 <sup>④</sup>								
0 <sup>⑤</sup> # <sup>⑥</sup> * <sup>⑦</sup>		あんしんLED								

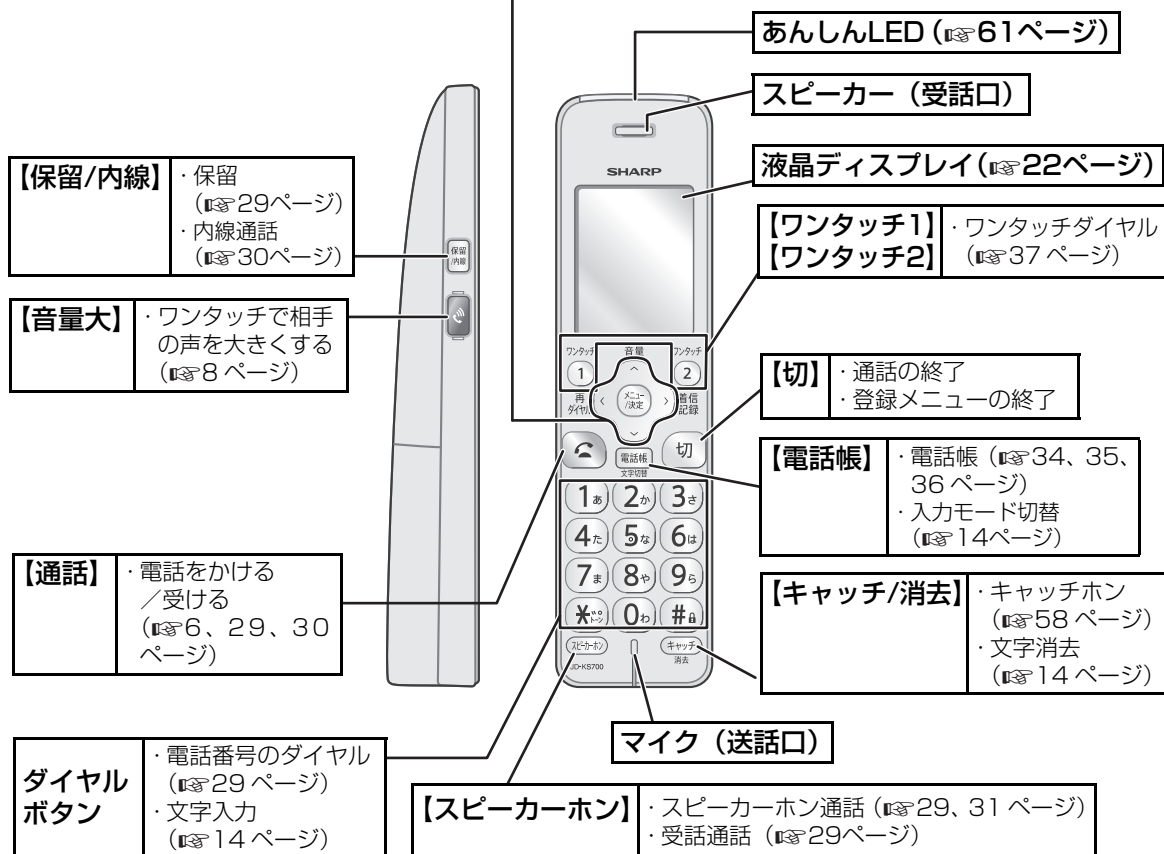
## マルチファンクションキー

・項目の選択や決定・音量変更など

上下左右の部分を押して、項目の選択や音量の変更ができます。本文中では、マルチファンクションキーの操作を以下のように記載しています。

【△】【▽】【<】【>】: 矢印の方向を押す

・マルチファンクションキーの中央には、決定とメニュー表示用の【メニュー/決定】があります。



【メニュー/決定】などのボタンは、複数の機能を使用できます。

本書では、使用する機能に合わせ【メニュー】【決定】のように、それぞれの機能に合わせて記載しています。

点灯／点滅するボタン、ランプ  
オレンジ色

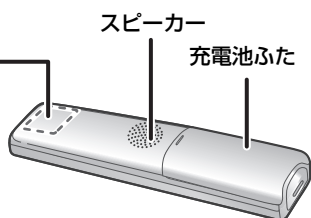
1 あ ~ 9 ち  
0 わ # 井 ※ ン

緑色／赤色

あんしんLED

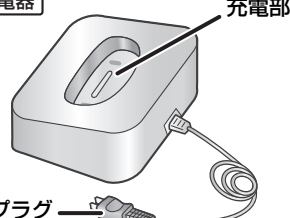
## 子機背面

**アンテナ部**  
通話中は手で覆わないでください。



## 子機用充電器

電源プラグ



液晶ディスプレイ

親機		
約1分間、何も操作をしないと、節電のため、バックライトが消灯します。さらに約2分間、何も操作しないと、ディスプレイ表示が消えます。いずれかのボタンを押すと、再び通常の表示に戻ります。メッセージがある場合は、バックライトのみが消灯します。		
<div><div>①</div><div>着信音切  お断り  あんしん  フィルタ 音量大   ファクス自動</div><div>②</div><div>22日 10:45 (日)</div><div>③</div><div>用件録音があります</div></div>		
①	①	②
<b>設定状態表示</b> <b>着信音切</b> : 着信音を鳴らさない (☎8 ページ) 設定時に表示。 <b> お断り</b> : 各種お断り機能 (☎61、62 ページ) の設定時に表示。 <b> あんしん</b> : 自動聞いてから応答の自動応答 (☎31 ページ)、自動通話録音 (☎32 ページ) がともに使用する設定時に表示。 <b> フィルタ</b> : 迷惑電話フィルタサービス (☎63 ページ) の設定時に表示。 <b>音量大</b> : 音量大モード (☎8 ページ) の設定時に表示。 <b>ファクス自動</b> : ファクス自動受信 (☎45 ページ) 設定時に表示。 <b>ファクス優先</b> : ファクス優先 (☎46 ページ) 設定時に表示。 <b>ファクス専用</b> : ファクス専用 (☎46 ページ) 設定時に表示。		② <b>日付・時刻表示</b> 日時や電話番号、通話時間などを表示します。  ③ <b>エラー／メッセージ表示 (☎80ページ)</b> 各種のメッセージを表示します。

子機		
暗いところでも見やすいバックライト付きです。		
<div><div>①</div><div>子機1 2/22 10:45 </div><div>②</div><div> 録音中 音量大  留守  着信音切 </div><div>子機の電波状態を表示 (☎26ページ)。</div></div>		
①	①	②
<b>①</b> : 待受画面 (何も操作していない状態の画面) では、子機番号または使用者名 (☎27ページ)、日付と時刻を表示します。 また、機能メニューでは設定項目、ダイヤル時は電話番号、通話中はおよその通話時間などを表示します。		<b>②</b> : <b>【通話】</b> を押すと表示。 <b>録音中</b> : 通話録音中に表示 (☎6ページ)。 <b>音量大</b> : 音量大に設定されているときに表示 (☎9ページ)。 <b>留守</b> : 留守設定時に表示 (☎8ページ)。 <b>着信音切</b> : 着信音を鳴らさない設定にしているときに表示 (☎8ページ)。 <b></b> : 充電電池の残量を表示 (☎26ページ)。

※図は説明用です。すべての項目が一度に表示されることはありません。

# 準備

## 準備

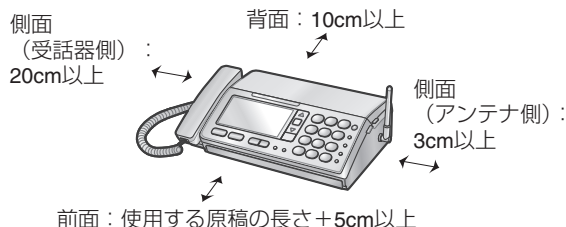


### STEP1 接続

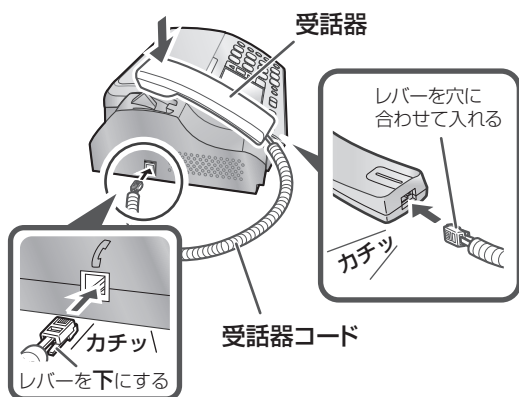
ひかり電話などの光回線やADSL、IP電話などをお使いの場合は接続方法が異なりますので、「いろいろな接続」(P.27ページ)をご覧ください。

#### ◆ 設置について

下図のような設置スペースを確保してください。



#### 1 受話器をセットする



#### ◆ お知らせ

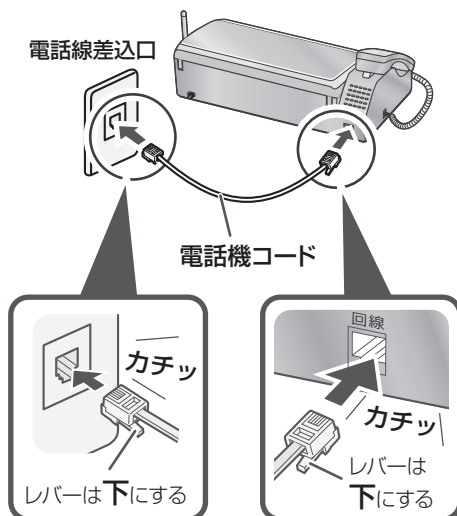
- 引っ越しをしたときや本機を知人から譲られたときなど、最初に接続した電話回線と異なる回線を接続するときは、回線種別を手動で設定してください (P.25ページ)。
- 親機の設置場所について、詳しくは「本機を設置するときは」(P.97ページ)をご覧ください。
- 1つの電話回線を他の電話機やファクシミリと並列に接続しないでください。正常に動作しなくなったり、ナンバーディスプレイをご利用のときに正しく表示されなくなることがあります。電話機コードは、付属のものをお使いください。付属のものより長いものをお使いになるときは、85ページの別売品をお使いください。それ以外の市販品をお求めの場合、必ず6極2芯と表示されているものをお求めください。



#### 2 アンテナをまっすぐに立てる

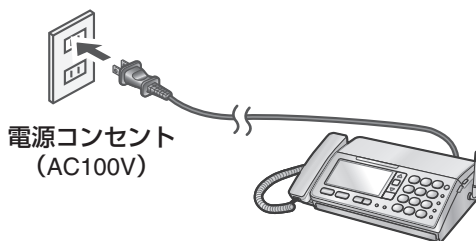


#### 3 電話機コードを接続する



※先に電源プラグを接続すると、電話回線の種類が正しく設定されないことがあります。

#### 4 電源プラグを差し込む



## STEP2 日付・時刻の設定

親機の電源プラグを接続すると、日付・時刻の設定画面になります。

- 1 [日付・時刻を設定してください [メニュー/決定] で開始 [停止] で中止] と表示されたら **【決定】** を押す
- 2 ダイヤルボタンで年月日を入力
- 3 ダイヤルボタンで時刻を入力
- 4 入力した内容を確認して **【決定】** を押す

◆ 日付・時刻を再設定する (☎ 52ページ)

## STEP3 迷惑電話フィルタサービスの設定

迷惑電話を自動で拒否するサービスの設定画面になります。

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です (☎ 60ページ)。

ご利用には月々の料金がかかります。設定を行う前に、付属の「迷惑電話フィルタサービス利用ガイド」をご覧ください。

- 1 **【決定】** を押す
- 2 ナンバー・ディスプレイの契約確認画面が表示されるので、
  - 契約している： **【1】** を押す
  - 未契約： **【2】** を押す
  - ・ ナンバー・ディスプレイに契約していないときは、迷惑電話フィルタサービスを使用できません。 **【停止】** を押して、設定を終了してください。
- 3 迷惑電話フィルタサービスの設定画面が表示されるので、
  - 利用手続きする： **【1】** を押す
  - 利用しない： **【2】** を押す
  - ・ 設定が終了します。
- 4 「迷惑電話フィルタサービス利用規約」 (☎ 99ページ) を確認する
- 5 **【決定】** を押し、利用規約に
  - 同意する： **【1】** を押す
  - ・ 迷惑電話フィルタサービスの利用手続きが完了します。
  - 同意しない： **【2】** を押す
  - ・ **【停止】** を押して、設定を終了してください。

◆ 迷惑電話フィルタサービスの設定を解除する (☎ 63ページ)

### ここまでの設定が終わったら

待受画面に戻り、親機が自動的に電話回線の種類を確認します。ピーと鳴ったら設定完了です。

「ピー」と鳴らないときは...

- ・ 25ページの「電話がかけられないときは (回線種別の設定)」をご覧ください、回線種別を設定し直してください。
- ・ 68ページの「電話がかけられない」をご覧ください。

設定が終わったら、天気予報 (177) に電話がかけられることを確認します。

※通話料金がかかります。



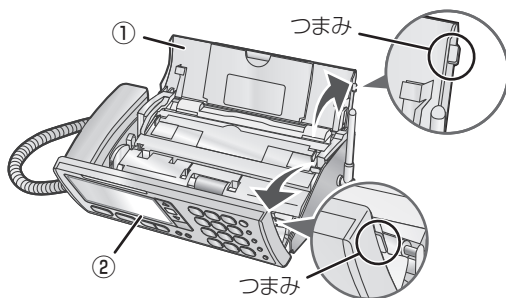
### ◆ お知らせ

- 時刻表示は、めやすです。
- 曜日は自動的に設定されます。
- 親機の電源を入れても、日付・時刻の設定画面が表示されないときは、52ページをご覧ください、設定してください。

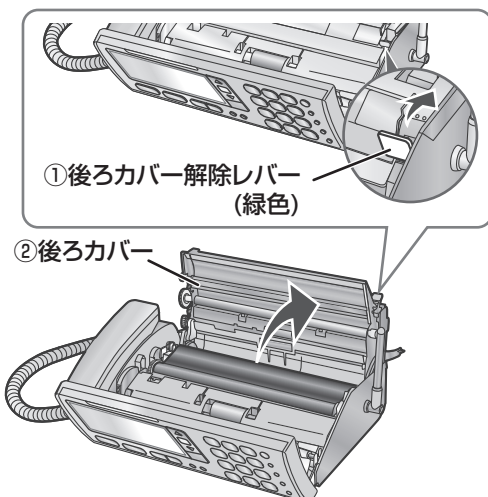
## STEP4 インクリボンの確認 (はじめてお使いになるとき)

インクリボンは、あらかじめ親機にセットされています。はじめてお使いになるときはインクリボンのたるみを取る操作をしてください。

- 1 記録紙トレイ (①) と操作パネル (②) を開ける

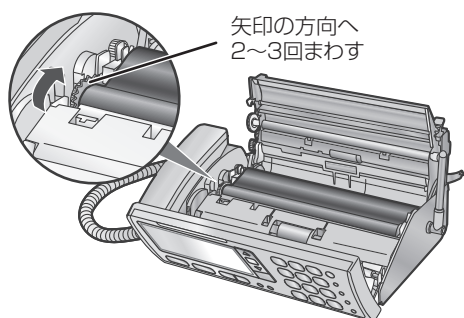


- 2 後ろカバーを開ける



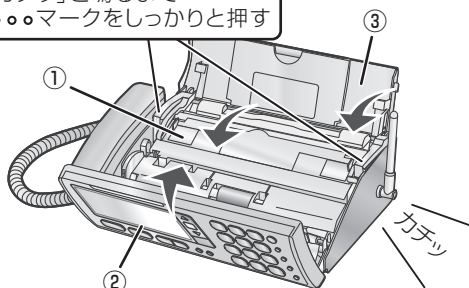


### 3 インクリボンのたるみを取る



### 4 後ろカバー (①)、操作パネル (②)、記録紙トレイ (③) を閉める

「カチッ」と鳴るまで  
○○○マークをしっかりと押す



セットされているインクリボンは、工場出荷時に正しく印刷できることを確認したものです。別売のインクリボンよりも印刷できる枚数が少なくなっておりますので（A4サイズで、約5枚印刷可能）、お早めに別売インクリボンをお買い求めください。

**インクリボン（ギア付きタイプ）は、必ず当社の純正品をお使いください（☎ 85ページ）。**

- UX-NR9G（36m×1本）
- UX-NR9GW（36m×2本）
- UX-NR8G（33m×1本）
- UX-NR8GW（33m×2本）

### ◆ 使用済みのインクリボンを交換する （☎ 13、84ページ）

## ディスプレイに商品紹介が表示され、 着信音などが流れたときは （デモモード）



親機

回線種別の設定が終わると、デモモードは止まります。以下の操作でデモモードを止めることもできます。

- ① 【メニュー】のあと 【#】を4回押す
- ② 【8】を押す
- ③ 【1】を押す
- ④ 【停止】を押す

## 電話がかけられないときは （回線種別の設定）



親機

下記の操作をしてもかけられないときは、「電話がかけられない」（☎ 68ページ）をご覧ください。

### ◆ 電話回線（ダイヤル／プッシュ）の種別を自動で設定し直す

【メニュー】【1】【4】【4】と順に押す。

・以下の画面が表示されます。

回線識別中  
しばらく  
お待ちください

### ◆ 電話回線（ダイヤル／プッシュ）の種別を手動で設定する

自動設定できないときは、下記の操作で設定してください。

- ① 【メニュー】【1】【4】と順に押す
- ② お使いの回線に合わせた回線を選び、ダイヤルボタンを押す  
【プッシュ回線（トーン）】：【1】を押す  
【ダイヤル回線（20PPS）】：【2】を押す  
【ダイヤル回線（10PPS）】：【3】を押す
- ③ 【停止】を押す

### ◆ 回線種別とは

回線の種類のことです。

ダイヤル回線とプッシュ回線があります。本機の設定がご契約の回線と合っていない場合、電話がかけられないことがあります。

### ◆ ご利用の回線種別がわからないときは

これまでお使いだった電話機／ファクシミリで…

・ダイヤルしたときに「ピッポッパッ」などの音がしていた方は…

→本機では【プッシュ回線（トーン）】に設定してください。

・音がしていなかった方は…

→本機では【ダイヤル回線（20PPS）】に設定してください。

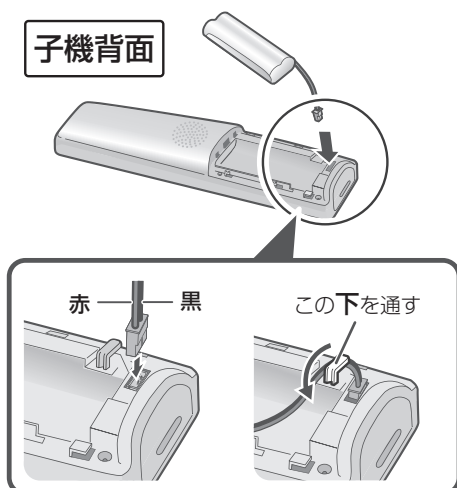
→【ダイヤル回線（20PPS）】に設定しても電話がかけられない方は、【ダイヤル回線（10PPS）】に設定してください。

### ◆ お知らせ

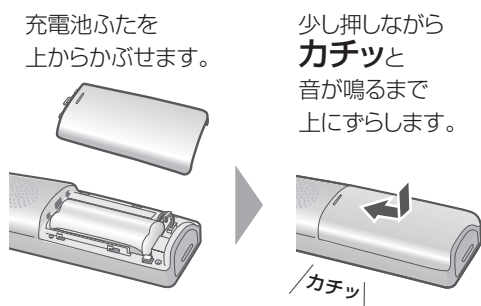
- IP電話やひかり電話を使用しているときは、一部つながらない番号があります。詳しくは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。
- IP電話や構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンをご利用のときは、回線種別が正しく設定されないことがありますので、ご使用の回線種別をお確かめのうえ、あらためて設定してください（☎ 上記）。

## STEP1 充電電池をセット

## 1 充電電池のコードの先端部分を、子機に差し込む

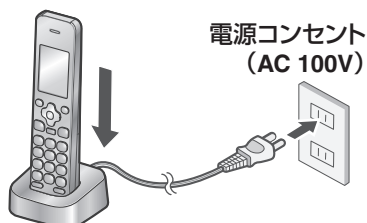


## 2 充電電池を入れて、ふたを取り付ける



## STEP2 充電

## 1 充電器の電源プラグをコンセントに差し込み、子機を置いて充電する

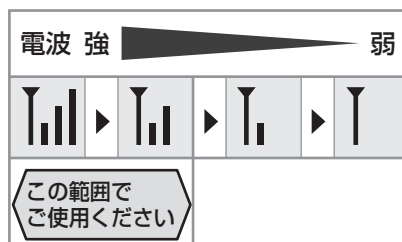


はじめて子機を使うときは、**連続して10時間以上充電**してください。

- ・親機の日時を設定していると、転送されて自動的に子機の日時も設定されます。
- ・ディスプレイに何も表示されないときは、数分間子機を充電器に置いたままにしておくと表示されます。

## ◆ 子機のアンテナ表示について

子機を設置する前に、子機ディスプレイのアンテナ表示を確認してください。



- ・アンテナが正しく表示されていても、お使いの環境によっては、通話中に雑音が入ったり、通話が切れることがあります。詳しくは、「本機を設置するときは」(P.97 ページ)をご覧ください。

## ◆ 通話時間について

満充電(10時間以上充電した状態)で通話できる時間は、連続通話状態で**最大約8時間**です。

	充電電池の残量のめやすを表示しています。
	[電池残量がありません] と表示されて使用できません。10 時間以上、充電してからお使いください。
	充電残量が少なくなると充電すると、点滅します。

- ・通話中や登録操作中に、充電容量がなくなると、“ビビッ…ビビッ…”と警報音が鳴り、約1分後に通話が切れます(子機のディスプレイに「電池残量がありません」と表示されます)。
- ・電波状態が悪い場合や、スピーカーホン通話中は、通話できる時間が短くなります。

## ◆ お知らせ

- 電磁誘導による充電の方式を採用しています(無接点充電)。AMラジオなどの近くに充電器を置くと、AMラジオなどに雑音が入ることがあります。
- テレビやスピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くで充電しないでください。充電ができない場合があります。
- 親機や子機の設置場所について、詳しくは「本機を設置するときは」(P.97 ページ)をご覧ください。

## 自分の番号・名前を登録する

### ◆ 発信元番号を登録する（親機）

ファクスを送ったとき、相手側に印刷される番号を登録できます。

登録：

- ① **【メニュー】** **【1】** **【2】** **【1】** と順に押す
- ② 番号を入力して **【決定】** を押す（最大20ケタ）  
・ 入力を間違えたとき：

**【消去】** で間違えた数字まで戻り、あらためて入力

- ③ **【停止】** を押す

消去：

変更するときも、いったん消去してからあらためて登録します。

- ① **【メニュー】** **【1】** **【2】** **【2】** と順に押す
- ② **【停止】** を押す

### ◆ 発信元名を登録する（親機）

ファクスを送ったとき、相手側の記録紙に印刷される名前を登録できます。

登録：

- ① **【メニュー】** **【1】** **【3】** **【1】** と順に押す
- ② ダイヤルボタンで名前を入力して **【決定】** を押す  
（最大全角12文字／半角24文字）  
・ 文字入力（☎ 14 ページ）
- ③ **【停止】** を押す

消去：

変更するときも、いったん消去してからあらためて登録します。

- ① **【メニュー】** **【1】** **【3】** **【2】** **【2】** と順に押す
- ② **【停止】** を押す

### ◆ 使用者名を登録する（子機）

待受画面に表示させる名前を登録できます。

例えば…

- ・ 使用者の名前（「お父さん」など）
- ・ 設置する場所（「リビング」など）

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **【ハ】** **【V】** で **【その他設定】** を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【ハ】** **【V】** で **【使用者表示】** を選び、**【決定】** を押す
- ④ ダイヤルボタンで名前を入力して **【決定】** を押す  
（最大全角5文字／半角10文字）

・ 文字入力（☎ 14 ページ）

・ 登録した名前を変更したいときは、上記の操作を再度行ってください。

解除するとき：

名前の入力画面で **【消去】** を押して入力した名前を消去し、**【決定】** を押す

## いろいろな接続

光回線やADSL回線、ISDN回線と接続する場合は、下記の内容を参考にしてください。

詳しくは、各通信事業者にお問い合わせください。

### ◆ ひかり電話などの光回線に接続するとき

本機に接続した電話機コードをひかり電話対応機器のTELポートに接続してください。

### ◆ ADSLによるIP電話をご利用のとき

本機に接続した電話機コードをIP電話対応ADSLモデム内蔵ルータのTELポートに接続してください。

- ・ 基本的には、IP電話の事業者から提供される「IP電話対応モデム」や「アダプター」（会社によって名称は異なります）に設けられている「電話機用」の差込口に接続すればお使いになります。
- ・ 接続のしかたやファクスをつないだときの動作などについて、詳しくは、IP電話の事業者のパンフレットやウェブサイトなどをご確認ください。

### ◆ 光回線やADSLによるIP電話をご利用でお困りのときは

以下をご覧ください。

電話がかかけられない
<b>回線種別が正しく設定されていますか？</b> ⇒ ご契約の回線種別を確認して手動で変更します（☎ 25 ページ）。
携帯電話につながらない
<b>ひかり電話などの光回線をご契約の場合、携帯電話がお得になる番号（0033など）はご利用になれません。</b> ⇒ 使用しないでください。
ファクスの送受信ができない
ファクスの送受信ができないときは、 <b>【信号送出レベル】</b> を <b>【低い】</b> に設定すると、改善される場合があります（☎ 87 ページ）。
<b>ナンバー・ディスプレイが動作しない</b> <b>電話の声が聞こえにくい・雑音が入る</b> <b>受話器を取ると「キーン」という音が出る</b>
<b>● 光回線</b> ⇒ ご契約の内容をご確認ください。詳しくは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。
<b>● ADSL回線</b> ⇒ 本機と電話線差込口を電話機コードで直接つないだり、回線からスプリッタまでの配線を短くしたりして、改善されるか確認してください。 改善されるときは、ADSL業者にご相談ください。
それでも改善されないときは、シャープお客様ご相談窓口（☎ 104 ページ）にご相談ください。

#### ◆ ADSL回線に接続するとき

本機に接続した電話機コードをADSLモデムに接続されているスプリッタに接続してください。

#### ◆ ISDN回線に接続するとき

本機に接続した電話機コードをターミナルアダプター (TA) のアナログポートに接続してください。

- ・電話線差込口からの電話機コードを、直接、親機の回線接続端子に接続しないでください。

#### ◆ 構内交換機 (PBX) やビジネスホン、ホームテレホンへ接続するとき

- ・工事、アダプター接続等が必要となりますので、お取り付けのビジネスホン、ホームテレホンのメーカーに接続方法をご確認をお願いします。そのまま接続すると、故障の原因になることがあります。
- ・ナンバー・ディスプレイをご利用になれない場合があります。その場合は、ナンバー・ディスプレイを使用しない設定にしてお使いください (P.60 ページ)。
- ・本機以外の電話機で受けたあとファクスに切り替えられないことがあります。

#### ◆ お知らせ

- 端子やポートの名称は商品によって異なる場合があります。
- スプリッタがルーターに内蔵されている場合があります。
- 電話機や他のファクシミリとは並列接続しないでください。正常に動作しなくなることがあります。

# 電話をかける

## 親機でダイヤルしてかける

- 1 受話器を取る
- 2 ダイヤルボタンで電話番号を押す
- 3 通話が終わったら受話器を戻す

## 子機でダイヤルしてかける

- 1 子機を充電器から取る
- 2 ダイヤルボタンで電話番号を押して【通話】を押す
- 3 通話が終わったら【切】を押す、もしくは充電器に戻す

### ◆ 電話がかけられないときは (☎ 68ページ)

#### ◆ 通話を保留にする

音楽が流れ、お互いの声が聞こえなくなります。

親機で操作するとき：

① 通話中に【保留】を押す

② 受話器を戻す

・再び通話するとき：受話器を取る

子機で操作するとき：通話中に【保留】を押す

・再び通話するとき：【保留】／【通話】を押す

#### ◆ スピーカーホンで電話をかける (子機)

① 電話番号を押して【スピーカーホン】を押す

② マイクに向かって話す

③ 通話が終わったら【切】を押す

・マイクで話す距離のめやすは約 50cm です。

#### ◆ 天気予報や時報を聞く

(親機：オンフックダイヤル／子機：受話通話)

スピーカーから相手側の音声がかかります。

ただし、お話しはできません。

親機で操作するとき：

受話器を置いたまま【オンフック】を押してから電話番号を押す

電話を切るとき：【オンフック】を押す

子機で操作するとき：

[SP受話通話中] と表示されるまで【スピーカーホン】を3秒以上押してから電話番号を押す

・通常の通話に切り替えるとき

親機で操作するとき：受話器を取る

子機で操作するとき：【スピーカーホン】を押す

#### ◆ ダイヤル回線でプッシュ回線の信号 (トーン信号) を送る

電話中、【\*】のあとにダイヤルボタンを押す

### ◆ 構内交換機 (PBX) やホームテレホンから外線にかける

外線につなぐ番号を押したあと、親機では【再ダイヤル】、子機では【<】を押して約3秒間の待ち時間 (ポーズ時間) を加えます。続けて電話番号をダイヤルしてください。ポーズは、「-」(ハイフン) で表示されます。ポーズは電話帳に登録することもできます。

・ポーズを入力するのは、構内交換機から外線発信するときだけにしてください。それ以外のときにポーズを入力すると、正しく電話がかけられないことがあります。

## 再ダイヤル



以前かけた番号のうち、新しいものが20件まで記録されます。

### 1 【再ダイヤル】を押す

### 2 【▲】【▼】で番号を選ぶ

・再ダイヤルできる番号は32ケタまでです。

・受話器を取ってから【再ダイヤル】を押すと、最後にかけた番号へ発信します。

### 3 受話器を取る

### 4 通話が終わったら受話器を戻す

### ◆ 親機で再ダイヤルを消去する

1 件ずつ：

① 【再ダイヤル】を押す

② 【▲】【▼】で消去したい番号を選び、【消去】を2回押す

③ 【停止】を押す

すべて：

① 【消去】【3】【2】と順に押す

## 再ダイヤル



以前かけた番号のうち、新しいものが10件まで記録されます。

### 1 【<】を押す

### 2 【^】【v】で番号を選ぶ

・再ダイヤルできる番号は32ケタまでです。

### 3 【通話】を押す

### 4 通話が終わったら【切】を押す、もしくは充電器に戻す



## ◆ 子機で再ダイヤルを消去する

1 件ずつ：

- ① 【<】を押す
- ② 【△】【▽】で番号を選び、【決定】を押す
- ③ 【△】【▽】で [1 件消去] を選び、【決定】を2回押す

すべて：

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【△】【▽】で [各種全消去] を選び、【決定】を押す
- ③ 【△】【▽】で [再ダイヤル] を選び、【決定】を2回押す

## ◆ お知らせ

- 再ダイヤルの番号は、親機と子機でそれぞれ個別に記録されています。

## 親機で内線通話する

### 1 受話器を取って【内線】を押す

### 2 内線番号を押す

- 子機を呼び出すとき : 【1】～【4】を押す
- すべての子機を呼び出すとき : 【\*】を押す

呼び出された側は電話を受ける操作をする

- ・ 内線番号は、子機のディスプレイに表示されている番号です。
- ・ 約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しが止まります。

### 3 通話が終わったら受話器を戻す

## 子機で内線通話する

### 1 充電器から取って【内線】を押す

### 2 内線番号を押す

- 子機を呼び出すとき : 【1】～【4】を押す
- 親機を呼び出すとき : 【0】を押す

呼び出された側は電話を受ける操作をする

- ・ 内線番号は、子機のディスプレイに表示されている番号です。ただし、使用者名を登録（☞ 27ページ）していると、その名前が表示されます。
- ・ 約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しが止まります。
- ・ 内線通話は親機を通して行われるため、子機同士が近くても、親機から離れていると通話できないことがあります。

### 3 通話が終わったら【切】を押す、もしくは充電器に戻す

- ◆ 内線通話中に外線から電話がかかってきたときは親機／子機のスピーカーから「ピピッ ピピッ」という音が、それぞれ聞こえます。

親機で操作するとき：

- ① 受話器を戻す
- ② 着信音が鳴ったら受話器を取る

子機で操作するとき：

- ① 【切】を押す
- ② 子機の着信音が鳴ったら【通話】を押す

## 電話を受ける

電話の受けかたについては6ページもご覧ください。

はじめは、自動でメッセージを流して電話を受ける設定になっています（☞ 6ページ）。自動でメッセージを流さない設定（☞ 31ページ）にしているときは、以下のように電話を受けます。

## 親機で受ける

### 1 電話がかかってきたら受話器を取る

- ・ 通話が自動的に録音されます。自動通話録音の設定については、32ページをご覧ください。

### 2 通話が終わったら受話器を戻す

- ・ 通話後の動作に関しては、6ページをご覧ください。

- ◆ 通話録音を再生する（☞ 32ページ）

- ◆ 通話後声かけを設定する（☞ 62ページ）

- ◆ かんたん通話後番号設定を使う（☞ 61ページ）

## 子機で受ける

### 1 電話がかかってきたら充電器から取る

- ・ 電話に出られないときは【切】を押すと子機の着信音が止まります。

### 2 【通話】を押す

- ・ 充電器から取るだけで電話を受けられるようにするには、クイック通話（☞ 96ページ）を設定してください。

### 3 通話が終わったら【切】を押す、もしくは充電器に戻す



## ◆ スピーカーホンで受ける（子機）

- ① 電話がかかってきたら【スピーカーホン】を押す
- ② 通話が終わったら【切】を押す  
・マイクで話す距離のめやすは約 50cm です。

## ◆ 相手にお断りメッセージを流して通話を拒否する（メッセージでお断り）

通話中にメッセージでお断りをする、相手の方に通話お断りのメッセージ（☎89ページ ⑫）を流したあと電話が切れます。

ナンバー・ディスプレイを契約している場合、通話後、自動的に相手の電話番号をお断り番号に登録します（☎61ページ）。

## 親機で操作するとき：

通話中に【メニュー】[0]と順に押す

## 子機で操作するとき：

- ① 通話中に【メニュー】を押す
- ② 【ハ】[V]で「メッセージお断り」を選び、【決定】を押す  
・間違えて操作したときは（☎32 ページ）。

## ◆ 着信通知

留守中などに電話やドアホン通知※があったことを、親機のディスプレイに表示します。

※ 本機をドアホンに接続しているときのみ（☎54 ページ）。

- ① [着信がありました]【メニュー/決定】を押す  
と表示されていたら【決定】を押す  
・着信記録が表示されます（☎67 ページ）。  
・【停止】を押すと、待受画面に戻り、メッセージが消えます。
- ② 【▲】[▼]で確認し、終わったら【停止】を押す

## ◆ お知らせ

- 通話中、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には30秒～1分ほどかかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。
- 「キャッチホン・ディスプレイ」のサービスをご利用の場合、キャッチホンでの通話中は、メッセージでお断りは働きません。
- こちらから電話をかけたときは、メッセージでお断りを使用することはできません。

## 名前を確認してから電話を受ける（自動聞いてから応答）

電話がかかってきたとき、自動で相手の方に名前を確認するメッセージ（☎89ページ ①～③）を流し、声や名前を確認してから電話に出ることができます（☎6ページ）。

はじめは自動で応答する設定です。

## ◆ 自動でお名前確認メッセージを流す／流さないを設定する（親機）

- ① 【メニュー】[5] [2] [1] [1]と順に押す
- ② 自動応答しない設定にする：【1】を押す  
自動応答する設定にする：【2】を押す
- ③ 【停止】を押す  
・自動応答したときから相手の方に通話料金がかかります。

## ◆ 自動でお名前確認メッセージを流すまでの着信音の回数を設定する（親機）

はじめは着信音が2回鳴ると応答する設定です。

- ① 【メニュー】[5] [2] [1] [2]と順に押す
- ② 着信音が2回：【1】を押す／着信音が4回：【2】を押す  
着信音が6回：【3】を押す／着信音が8回：【4】を押す
- ③ 【停止】を押す  
・着信音を「6 回」「8 回」に設定すると、ファクスの自動受信ができないことがあります（☎45 ページ）。

## ◆ 手動でお名前確認メッセージを流す／通話を拒否する

自動でお名前確認メッセージを流さない設定にしているときは、以下の操作でお名前確認メッセージを流したり、通話をお断りしたりできます。

着信音が鳴っているときに操作してください。

## メッセージを流す

親機で操作するとき：【メニュー】[1]と順に押す

## 子機で操作するとき：

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【ハ】[V]で「名前を聞く」を選び、【決定】を押す  
・応答メッセージが流れたあとは、6～7ページの操作を行ってください。  
・自動応答する設定になっているときは、手動での操作はできません。

## 通話を拒否する

相手の方にお断りメッセージ（☎89ページ ⑫）を3回流して、自動的に通話が切れます。本機から音声は流れません。

親機で操作するとき：【メニュー】[0]と順に押す

## 子機で操作するとき：

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【ハ】[V]で「拒否する」を選び、【決定】を押す  
・ナンバー・ディスプレイを契約している場合、通話後、自動的に相手の電話番号をお断り番号に登録します（☎61 ページ）。

#### ◆ 間違えて操作したときは

【名前を聞く】などの応答メニュー表示中／  
メッセージ再生中／お断りメッセージ再生中：

操作している親機もしくは子機で電話を受ける操作をすると、相手の方とお話できます。

#### 間違えて通話を拒否したとき

(ナンバー・ディスプレイ契約時)：

相手の番号が通知されているときは自動で「お断り番号」に登録されます(☎61ページ)。

お断り番号から登録を消去する(☎62ページ)か、相手の番号をあんしん番号(☎61ページ)に登録してください。

#### ◆ お名前確認メッセージを選ぶ(親機)

① 【メニュー】[5][2][1][3]と順に押す

② 応答メッセージを選ぶ

【1】：[振込詐欺モード](☎89ページ①)

【2】：[迷惑電話モード](☎89ページ②)

【3】：[名前確認モード](☎89ページ③)

・応答メッセージの内容を確認したいとき：  
メッセージを選んでから【2】を押す

③ 【1】を押す

#### ◆ 振り込み詐欺対策設定を一括解除する (☎9ページ)

#### ❖ お知らせ

● キャッチホンでかかってきた通話では聞いてから応答は使用できません。

● ダイヤルインサービス(☎57ページ)を使用する設定にしていたり、ファクスの受信モードを「ファクス専用」(☎46ページ)にしているときは、自動応答する設定にできません。

● 聞いてから応答を手動で使用すると、留守番電話やファクスの自動受信を設定していても、留守応答や自動受信を行いません。

### 通話を自動で録音する

本機での通話を自動で録音します。

親機では、受話器を取ったときから録音が始まり、子機では、【通話】を押したときから録音されます。

#### 通話録音のメモリーについて

- ・1件あたり最大約10分間録音します。
- ・すべての通話録音を合わせて最大約120分間録音できます。
- ・録音件数は、最大100件です。
- ・録音時間または録音件数がいっぱいになると、古い録音から順に消去されます。

#### ◆ 録音中の動作について

- ・通話録音中は、親機または子機のディスプレイに「録音中」と表示されます。
- ・録音を停止するときは、親機では【停止】【決定】の順に押します。子機では【決定】を2回押します。
- ・通話録音は、保留にすると中断されます。外線通話(3者通話を除く)が再開されると録音は再開されます。

#### ◆ 手動で通話録音する

自動通話録音をしない設定のときでも、手動で通話を録音することができます。

親機で操作するとき：【録音】を押す

子機で操作するとき：【決定】を2回押す

- ・録音を途中で止めるときは、親機では【停止】【決定】の順に押します。子機では【決定】を2回押します。

### 自動通話録音の方法を設定する

自動録音する通話を設定します。

はじめは着信時のみ自動録音する設定です。

1 【メニュー】[5][2][2]と順に押す

2 自動録音しない : 【1】を押す

着信時のみ自動録音 : 【2】を押す

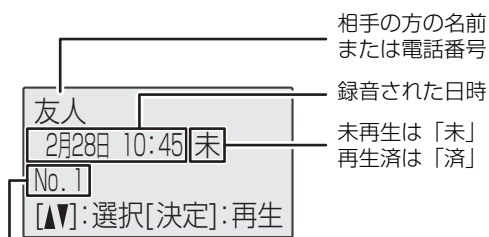
すべての通話を自動録音 : 【3】を押す

3 【停止】を押す

### 通話録音を再生する

1 【メニュー】[5][1]と順に押す

2 【▲】【▼】で再生したい録音を選ぶ



通話録音リストの番号

3 【決定】を押す

再生が始まります。

4 再生が終わったら【停止】を押す

再生中の操作については39ページの「再生中にできる操作」の親機の欄をご覧ください。

#### ◆ 通話録音を1件ずつ消去する(親機)

① 【メニュー】[5][1]と順に押す

② 【▲】【▼】で消したい録音を選ぶ

③ 【消去】を2回押す

#### ◆ すべての通話録音を消去する(親機)

① 【消去】[2][2]と順に押す

・留守録音は消えません。

# 外線をとりつぐ



## ビジュアルガイド

詳しくは『裏表紙』

外線通話中に親機や他の子機を呼び出し、外線をとりつぐことができます。

### 親機でとりつぐ



親機

- 1 外線通話中に【保留】を押す
  - 2 内線番号を押す
    - 子機を呼び出すとき：【1】～【4】を押す
    - すべての子機を呼び出すとき：【\*】を押す
- 外線通話に戻るとき：【保留】を2回押す

呼び出された側は電話を受ける操作をする

- 3 用件を伝えて受話器を戻す
- とりつき先が外線通話になります。

### 子機でとりつぐ



子機

- 1 外線通話中に【保留】を押す
  - 2 内線番号を押す
    - 子機を呼び出すとき：【1】～【4】を押す
    - 親機を呼び出すとき：【0】を押す
- 外線通話に戻るとき【保留】を2回押す

呼び出された側は電話を受ける操作をする

- 3 用件を伝えて【切】を押す
- とりつき先が外線通話になります。

- ◆ 通話する親機／子機を切り替える（ひとり転送）  
かかってきた電話を、親機や他の子機との間で切り替えることができます。

親機から子機へ：

- ① 通話中に【保留】を押す
- ② 受話器を戻す
- ③ 子機を充電器から取って【通話】を押す

子機から親機／他の子機へ：

- ① 通話中に【保留】を押す
- ② 【切】を押す、もしくは充電器に戻す
- ③ 呼出音が鳴ったら親機の受話器を取る、または他の子機を充電器から取って【通話】を押す

- ◆ 親機と子機と外線の相手の方の3人で通話する（3者通話）

- ① 外線とりつき中に、内線をかけた側が【決定】を押す  
3者通話が始まります。
- ② 通話が終わったら電話を切る  
親機で操作するとき：受話器を戻す  
子機で操作するとき：  
【切】を押す、もしくは充電器に戻す

## ◆お知らせ

- ひとり転送のまま放置すると、相手の方が電話を切っても通話状態が続くため、電話を受けることができなくなります。

## あんしん相談ボタン

迷惑電話や振り込め詐欺の疑いのある電話を受けたときは、あんしん相談ボタンに登録した相手の方に相談してください。

あんしん相談ボタンの使いかたについては4ページもご覧ください。

### あんしん相談ボタンで電話をかける



親機

- 1 【あんしん相談】を押す  
しばらくすると、自動で電話がかかります。
- 2 受話器を取る
- 3 通話が終わったら受話器を戻す

- ◆ 【あんしん相談】に登録した電話番号を修正する

- ① 【メニュー】【5】【6】【1】と順に押す
- ② 表示された番号を修正して【決定】を押す
- ③ 【停止】を押す

- ◆ 【あんしん相談】に登録した電話番号を確認する

- ① 【メニュー】【5】【6】【3】と順に押す
- ② 確認が終わったら【停止】を押す

- ◆ 【あんしん相談】に登録した電話番号を消去する

- ① 【メニュー】【5】【6】【2】【2】と順に押す
- ② 【停止】を押す

# 電話帳



## ビジュアルガイド 詳しくは 裏表紙

文字入力の方法については14ページをご覧ください。

## 電話帳に登録する



親機

最大100件（1番号ずつ）登録できます。  
同じ相手先で電話番号が2番号以上あるときは、それぞれ別の名前で登録してください。

### 1 【電話帳】【決定】と順に押す

2 名前を入力して **【決定】** を押す  
（最大全角10文字／半角20文字）  
名前を登録しないとき：**【決定】**→手順4へ

3 名前の読みが間違っていれば修正して  
**【決定】** を押す（最大半角20文字）

4 番号を入力して **【決定】** を押す  
（最大32ケタ）  
ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、必ず市外局番から登録してください。

5 誰あてコール（☎65ページ）でお知らせする名前を **【0】** ～ **【9】** で選ぶ  
ご利用にはナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。誰あてコールを設定しないときは **【0】** を押してください。

6 **【停止】** を押す

## ◆ 登録した電話帳を子機に転送する （☎35ページ）

### ◆ 電話帳を修正する（親機）

- ① **【メニュー】** **【3】** **【1】** **【2】** と順に押す
- ② **【▲】** **【▼】** で修正したい相手先を選び、**【決定】** を押す
- ③ 名前・読み・番号・誰あてコールで発声する名前を順に確認し、必要な項目を修正して **【決定】** を押す  
・修正しない項目は、修正せずにそのまま **【決定】** を押してください。
- ④ **【停止】** を押す

### ◆ 電話帳を消去する（親機）

- ① **【電話帳】** を押す
  - ② **【▲】** **【▼】** で消去したい相手先を選ぶ
  - ③ **【消去】** を2回押す
  - ④ **【停止】** を押す
- ・ **【メニュー】** **【3】** **【1】** **【3】** と押したあと、**【▲】** **【▼】** で消去したい相手先を選んで **【決定】** **【消去】** と順に押しても消去できます。

## ◆ 再ダイヤルや着信記録の番号を電話帳に登録する（親機）

- ① 再ダイヤルから登録するとき：  
**【再ダイヤル】** を押す  
着信記録から登録するとき：  
**【着信記録】** を2回押す
- ② **【▲】** **【▼】** で登録したい番号を選び、**【電話帳】** を押す
- ③ 名前、読み、番号、誰あてコールで発声する名前を順に設定する  
・番号には、手順②で選択した再ダイヤルや着信記録の番号が入力されています。
- ④ **【停止】** を押す

## 電話帳に登録する



子機

1台につき最大100件（1番号ずつ）登録できます。

### 1 **【メニュー】** を押す

2 **【Λ】** **【V】** で **【電話帳設定】** を選び、**【決定】** を押す

3 **【Λ】** **【V】** で **【電話帳登録】** を選び、**【決定】** を押す

4 名前を入力して **【決定】** を押す  
（最大全角10文字／半角20文字）  
名前を登録しないとき：**【決定】**→手順6へ

5 名前の読みが間違っていれば修正して  
**【決定】** を押す（最大半角12文字）

6 番号を入力して **【決定】** を押す  
（最大24ケタ）  
ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、必ず市外局番から登録してください。

## ◆ 登録した電話帳を親機や他の子機に転送する （☎35ページ）

### ◆ 電話帳を修正する（子機）

- ① **【電話帳】** を押す
- ② **【Λ】** **【V】** で修正したい相手先を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【Λ】** **【V】** で **【変更】** を選び、**【決定】** を押す
- ④ 名前・読み・番号を順に確認し、必要な項目を修正して **【決定】** を押す  
・修正しない項目は、修正せずにそのまま **【決定】** を押してください。

## ◆ 電話帳を消去する（子機）

1件ずつ：

- ① 【電話帳】を押す
- ② 【△】【▽】で消去したい番号を選び、【決定】を押す
- ③ 【△】【▽】で【消去】を選び、【決定】を2回押す

すべて：

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【△】【▽】で【各種全消去】を選び、【決定】を押す
- ③ 【△】【▽】で【電話帳】を選び、【決定】を2回押す

## ◆ 再ダイヤルや着信記録の番号を電話帳に登録する（子機）

- ① 再ダイヤル：【<】を押す  
着信記録：【>】を押す
- ② 【△】【▽】で登録したい番号を選び、【決定】を押す
- ③ 【△】【▽】で【電話帳へ登録】を選び、【決定】を押す
- ④ 名前・読み・番号を順に設定して【決定】を押す  
・番号には、手順②で選択した再ダイヤルや着信記録の番号が入力されています。

## ◆ お知らせ

- 親機の電話帳には、あらかじめ【>時報 117】、【>天気予報 177】の2件の電話番号が登録されています。100件登録したいときは、この内容を消去してください。

## 電話帳を転送する

転送しても元の電話帳データは消えません。

## ◆ 親機から子機へ転送する

- ① 【メニュー】【3】【3】と順に押す
- ② すべて転送する：【1】を押して手順④へ  
相手先を選んで転送する：【2】を押して手順③へ
- ③ 【▲】【▼】で転送したい相手先を選び、【決定】を押す
- ④ 転送したい子機の内線番号（【1】～【4】）を押す  
・25ケタ以上の番号で登録している相手先があるときは、【転送できないデータがあります 操作を続けますか？】と表示されます。【決定】を押すと、それ以外の相手先を転送します。

## ◆ 子機から親機／他の子機へ転送する

1件ずつ：

- ① 【電話帳】を押す
- ② 【△】【▽】で転送したい相手先を選び、【決定】を押す
- ③ 【△】【▽】で【転送】を選び、【決定】を押す
- ④ 【△】【▽】で転送先を選び、【決定】を押す

すべて：

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【△】【▽】で【電話帳設定】を選び、【決定】を押す
- ③ 【△】【▽】で【電話帳全転送】を選び、【決定】を押す
- ④ 【△】【▽】で転送先を選び、【決定】を押す  
・転送先には、子機のディスプレイに表示されている内線番号または使用者名（☎ 27 ページ）が表示されます。  
・親機が使用中などのときは、「ピーピー」とエラー音が鳴って転送できません。

## ◆ お知らせ

- あらかじめ登録されている【>時報 117】と【>天気予報 177】の2件は転送できません。
- 転送中に電話がかかってくると中断されます。
- 名前と電話番号が同じデータがすでに登録されている場合は、転送されません。
- 親機から子機へ相手先を転送する場合、読みは12文字までしか転送できません。

## 親機の電話帳からかける



## 1 【電話帳】を押す

## 2 【▲】【▼】で相手先を選ぶ

- ・ダイヤルボタンを押すと、50音の行単位で相手先を検索できます。  
（例：【1】：あ行、【2】：か行…）
- ・目的の相手先が選ばれなかったときは、さらに【▲】【▼】で選んでください。
- ・選択した相手先の名前を読み上げます。（おしゃべり電話帳 ☎ 36 ページ）

## 3 受話器を取る

## 4 通話が終わったら受話器を戻す

## ◆ 33ケタ以上の番号にかける（親機）

番号を分けて電話帳に登録し、以下の操作でかけてください（チェーンダイヤル機能）。

- ① 受話器を取る
- ② 【電話帳】を押す
- ③ 【▲】【▼】で最初の番号を選び、【決定】を押す
- ④ しばらく待ってから、もう一度【電話帳】を押す
- ⑤ 【▲】【▼】で次の番号を選び、【決定】を押す
- ⑥ 通話が終わったら受話器を戻す



## 子機の電話帳からかける



### 1 【電話帳】を押す

### 2 【ハ】【V】で電話をかけたい相手先を選ぶ

ダイヤルボタンで相手先を検索できます。検索方法は親機と同じです。

目的の相手先が選ばれなかったときは、さらに【ハ】【V】で選んでください。

### 3 【通話】を押す

### 4 通話が終わったら【切】を押す、もしくは充電器に戻る

#### ◆ 25ケタ以上の番号にかける（子機）

番号を分けて電話帳に登録し、以下の操作でかけてください（チェーンダイヤル機能）。

① 【電話帳】を押す

② 【ハ】【V】で最初の番号を選び、【通話】を押す

③ 電話が発信される前に、もう一度【電話帳】を押す

④ 【ハ】【V】で次の番号を選び、【通話】を押す

⑤ 通話が終わったら【切】を押す、もしくは充電器に戻る

#### ◆ 184（非通知）や186（通知）を付けて電話をかける（子機）

① 【電話帳】を押す

② 【ハ】【V】で電話をかけたい相手先を選び、【決定】を押す

③ 【ハ】【V】で【特番ダイヤル】を選び、【決定】を押す

④ 184（非通知）や186（通知）などの番号を押す（最大8ケタ）

⑤ 【通話】を押す

⑥ 通話が終わったら【切】を押す、もしくは充電器に戻る

#### ◆ お知らせ

- チェーンダイヤル機能で33ケタ以上の番号をダイヤルした場合、再ダイヤルしても同じ番号をダイヤルすることはできません。

## かける相手を音声で確認する（おしゃべり電話帳）



親機の電話帳の相手先を読み上げる機能です。はじめは使用する設定になっています。

### 1 【メニュー】【5】【8】【2】と順に押す

### 2 ○読み上げない設定にするとき：【1】を押す

○読み上げる設定にするとき：【2】を押す

### 3 【停止】を押す

#### ◆ 「さん」の有無を設定する（親機）

はじめは、名前の最後に「さん」を付けて読み上げる設定になっています。相手先ごとに設定できます。

① 【電話帳】を押す

② 【▲】【▼】で設定したい相手先を選び、【再生】を2回押す

・押すごとに「さん」の有無が切り替わります。

→ 設定が終わったら【停止】を押す

・あらかじめ登録されている[ >時報 117]と[ >天気予報 177]の2件には、「さん」を付けることはできません。

・記号は次のように発声します。

\*（スター）、#（シャープ）、.（テン）、@（アット）、&（アンド）

・次の記号は発声しません。

— 空白 , : / ! ? ( ) [ ]

#### ◆ アクセントの位置を変更する（親機）

読み上げのアクセントの位置を、「姓」と「名」で個別に変更できます。「姓」と「名」の区切りは、電話帳の「読み」に入力されているスペースで判断されます。

① 【電話帳】を押す

② 【▲】【▼】で設定したい相手先を選び、【再生】を押す

③ 「姓」のアクセントを変更：【\*】を押す

「名」のアクセントを変更：【#】を押す

④ 【1】～【9】、【0】で調整

（読み上げから3分以内）

【1】～【8】：それぞれ左から1～8番目の文字にアクセントを付ける。

【9】：アクセントを自動設定する。

【0】：平坦なアクセントに設定する。

→ 設定が終わったら【停止】を押す

#### ◆ お知らせ

- 読みにアルファベット、数字、記号を使っていると、途中までしか発声できないことがあります。
- 受話器を上げているときやオンフックダイヤルボタンを押したあとは動きません。



# ワンタッチダイヤル(子機)

ワンタッチダイヤルに登録すると、かんたんな操作で電話をかけることができます。

電話帳(☎ 34ページ)とは別に登録します。

文字入力の方法については14ページをご覧ください。

## ワンタッチダイヤルに登録する

2件登録できます。

- 1 **【ワンタッチ1】【ワンタッチ2】**から選んで押す
  - ・すでにワンタッチダイヤルが登録されている場合は、相手の方に電話がかかります。
  - ・「ワンタッチダイヤルを確認／修正する」(☎ 下記)の手順①～⑤(修正するとき)の操作を行っても、同様の画面が表示されます。
- 2 名前を入力して **【決定】**を押す  
(最大全角10文字／半角20文字)  
名前を入力しないとき：**【決定】**→手順4へ
- 3 名前の「読み」が間違っていれば修正して **【決定】**を押す  
(最大半角12文字)
- 4 番号を入力して **【決定】**を押す  
(最大24ケタ)  
ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、必ず市外局番から登録してください。

## ◆ ワンタッチダイヤルを確認／修正する

- ① **【メニュー】**を押す
- ② **【ハ】【V】**で **【電話帳設定】** を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【ハ】【V】**で **【ワンタッチ登録】** を選び、**【決定】**を押す
- ④ **【ハ】【V】**で **【ワンタッチダイヤル1】** **【ワンタッチダイヤル2】** から選び、**【決定】**を押す
- ⑤ 確認するとき：**【ハ】【V】**で **【登録確認】** を選び、**【決定】**を押す  
→確認が終わったら **【切】**を押す  
修正するとき：**【ハ】【V】**で **【登録・変更】** を選び、**【決定】**を押す  
→手順⑥へ
- ⑥ 名前・読み・番号を順に確認し、必要な項目を修正して **【決定】**を押す  
・修正しない項目は、修正せずにそのまま **【決定】**を押してください。

## ◆ ワンタッチダイヤルを消去する

1件ずつ：

- ① **【メニュー】**を押す
  - ② **【ハ】【V】**で **【電話帳設定】** を選び、**【決定】**を押す
  - ③ **【ハ】【V】**で **【ワンタッチ登録】** を選び、**【決定】**を押す
  - ④ **【ハ】【V】**で **【ワンタッチダイヤル1】** **【ワンタッチダイヤル2】** から選び、**【決定】**を押す
  - ⑤ **【ハ】【V】**で **【消去】** を選び、**【決定】**を2回押す
- すべて：
- ① **【メニュー】**を押す
  - ② **【ハ】【V】**で **【各種全消去】** を選び、**【決定】**を押す
  - ③ **【ハ】【V】**で **【ワンタッチダイヤル】** を選び、**【決定】**を2回押す

## ワンタッチダイヤルで電話をかける

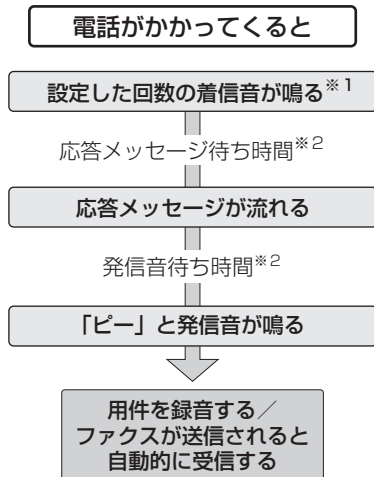
- 1 **【ワンタッチ1】【ワンタッチ2】**から選んで押す
- 2 通話が終わったら **【切】**を押す、もしくは充電器に戻す

# 留守番電話を使う

留守録音、メモ録音を合わせて、最大約15分間または30件まで録音できます（通話録音は含みません）。

用件1件あたりの録音時間は変更できます（「留守録音時間」㉞87ページ）。はじめは[30 秒]に設定されています。

※留守設定しているときは、お名前確認メッセージを自動で流しません（㉞6ページ）。



※1 着信音の回数は変更できます（「留守時応答回数」㉞40ページ）。

※2 ファクスを受信するために必要な無音時間です。変更することもできます（㉞87ページ）。ただし、短くするとファクスを受けにくくなる場合があります。

## 留守設定する



### 1 【留守】を押す（赤色に点灯）

- ・ 応答メッセージが流れます。
- ・ 録音できる残り時間が約5分以下になると音声でお知らせします。残り時間がないときは設定できません。不要な留守録音またはメモ録音を消去（㉞39ページ）するか、受信ファクスを消去（㉞11、48ページ）して、メモリーの空き容量を増やしてください。

## 留守解除する



### 1 留守設定時に【留守】を押す（消灯）

- ・ 新しい録音があるときは、自動的に再生されます。

### ◆ 【留守】が点滅しているときは

- ・ 留守設定中  
新しい留守録音があります（メモ録音含む㉞52ページ）。また、子機には[新着あり]と表示されます。
- ・ 留守を解除後  
間隔の短い点滅をしているときは、未再生の留守録音があります。約3秒以上再生すると再生済みになり、すべて再生済みになると消灯します。
- ・ 未再生録音を聞くとときや、録音を聞き直すときは、「留守録音を再生／消去する」（㉞39ページ）の操作をします。

### ◆ 親機のディスプレイに

**【受信ファクスがあります 【ファクス】を押す】**  
と表示しているときは

すべての受信データを確認、消去または印刷（㉞11、12ページ）すると、表示が消えます。

### ◆ 留守設定する／解除する（子機）

- ① 【メニュー】を押す
  - ② 【△】【▽】で【留守番電話】を選び、【決定】を押す
  - ③ 【△】【▽】で【留守設定切替】を選び、【決定】を押す
  - ④ 【△】【▽】で【解除】または【設定】を選び、【決定】を押す
- ・ 子機では、留守設定を解除しても録音は自動的に再生されません。

### ◆ お知らせ

- 自動着信すると、相手の方に通話料金がかかります。
- 相手の方が自動送信でファクスを送っているときは、「ポー・ポー…」という音を検出すると、自動的にファクス受信に切り替わります（ファクス受信可能な場合のみ）。
- 応答メッセージが流れている間、相手の方の声がスピーカーから聞こえます（「お声拝聴」㉞87ページ）。応答メッセージが流れている間や録音している間に電話に出ると通話できます。

# 留守録音を再生／消去する

留守録音、メモ録音を再生できます。通話録音の再生については、32ページをご覧ください。

## 親機で再生／消去する



### 1 【再生】を押す

- ・留守録音、メモ録音が再生されます。
- 留守設定しているとき：  
留守設定以降の録音を再生
- 留守設定していないとき：  
未再生の録音を再生  
(未再生の録音がないときは、1件目から再生)
- ・約3秒以上再生した録音は再生済みになります。

○再生中の録音を消去するとき：

【消去】を2回押す

### 2 再生が終わったら、操作を選ぶ

- 聞き直す：【1】を押す
- 再生した録音を消去する：【2】【消去】と順に押す
- 終了する：【3】を押す

## ◆留守録音をすべて消去する（親機）（☎ 8ページ）

### ◆親機のメモリー残量を確認する （ファクス／録音メモリー残量表示）

受信ファクスや留守録音のメモリー残量を表示します。通話録音の残量は表示されません。

- ① 【メニュー】【7】と順に押す
- ② 確認したら【停止】を押す

## 子機で再生／消去する



親機のメモリーに保存されている録音を再生できます。

### 1 【メニュー】を押す

### 2 【△】【▽】で「留守番電話」を選び、 【決定】を押す

### 3 【△】【▽】で「用件再生」を選び、 【決定】を押す

- ・録音の再生順は、親機と同じです。
- ・約3秒以上再生した録音は再生済みになります。
- ・再生中の録音を1件消去する：【消去】【1】と順に押す

## ◆録音をすべて消去する（子機）

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【△】【▽】で「留守番電話」を選び、【決定】を押す
- ③ 【△】【▽】で「用件全消去」を選び、【決定】を2回押す

## ◆通話中に再生する（親機）

通話録音中は再生できません。その場合は、通話録音を止めてから、あらためて再生してください。

### ① 通話中に【再生】を押す

再生中でも通話できます。

再生をやめるとき：【停止】を押す

## 再生中にできる操作

通話録音の再生は、親機で行ってください。

	親機	子機
停止する	【停止】を押す (通話録音再生中は【決定】を押しても停止できません)	【切】を押す
再生中の録音を聞き直す	【＊】を押す ・再生が約3秒以内のときに操作すると、1つ前の録音に戻ります。	【1】を押す
次の録音にとばす	【#】を押す	【3】を押す
1つ前の録音に戻す	3秒以上再生して【＊】を2回押す ・聞きたい録音まで戻すときは、ボタンを繰り返し押しします。(1回押すごとに1つ戻ります)	3秒以上再生して【1】を2回押す
再生を約10秒戻す	【4】を押す	【4】を押す
再生を約30秒送る	【5】を押す	【5】を押す
早聞きや遅聞きをする	【再生】を押す ・ボタンを押すごとに再生速度が変わります。 親機で操作するとき： 速い→遅い→通常の再生→速い… 子機で操作するとき： 速い→通常の再生→速い…	【6】を押す

## ◆お知らせ

- 録音されている用件が多いと、メモリー残量が少なくなり、留守録音やファクス受信ができなくなることがあります。不要な留守録音やメモ録音は消去してください(通話録音は含みません)。

# 留守番電話の設定をする

## 応答メッセージ



留守番電話の応答メッセージを設定できます。

項目	音声
固定メッセージ 1	📞 89 ページ ⑧⑩
固定メッセージ 2	📞 89 ページ ⑨⑩
自作メッセージ	録音したメッセージ (📞 下記)

### ◆ 応答メッセージを選ぶ (親機)

- ① **【メニュー】 [4] [3]** と順に押す
- ② 応答メッセージを選ぶ
  - 【1】:** [固定メッセージ 1]
  - 【2】:** [固定メッセージ 2]
  - 【3】:** [自作メッセージ]
  - ・自作メッセージを録音していないときは、**【3】**のあとに **【2】** を押すと録音の操作になります (📞 下記)。
  - ・応答メッセージの内容を確認したいとき：メッセージを選んでから **【2】** を押す (再生後に待受画面に戻ります)
- ③ **【1】** を押す

### ◆ 自作メッセージを録音する (親機)

- ① **【メニュー】 [4] [3] [3] [2]** と順に押す
- ② 10秒以内に受話器を取る
- ③ 10秒以内に親機の **【決定】** を押し、受話器でメッセージを録音する
  - ・メッセージは 20 秒以下にしてください。
  - ・長すぎるとファクスを受信できないことがあります。
- ④ 録音が終わったら **【停止】** を押す
  - ・録音したメッセージが再生されます。
- ⑤ 再生が終わったら受話器を戻す
  - ・自動的に自作メッセージが留守応答メッセージとして設定されます。

### ◆ 自作メッセージを消去する (親機)

自作メッセージを変更したいときは、いったん消去してからあらためて録音してください。

- ① **【メニュー】 [4] [3] [3] [3] [2]** と順に押す
  - ・応答メッセージに自作メッセージを設定していたときは、応答メッセージが自作メッセージの前に設定されていた固定メッセージに変わります。

## 留守時応答回数



留守設定で応答メッセージが流れるまでの呼出音の回数を変更できます。

はじめは4回に設定されています。

### 1 **【メニュー】 [4] [2] [2]** と順に押す

- ・「トールセーバー」を設定しているときは、解除を確認する画面が表示されるので、そのまま続けるときは **【決定】** を押してください (トールセーバーが自動的に解除されます)。

### 2 ダイヤルボタンで応答回数 (1~25回) を入力して **【決定】** を押す

- ・着信音の種類によっては、設定した回数で鳴らないことがあります。
- ・応答回数を7回以上に設定すると、相手の方がファクスを自動送信した場合などに、ファクスに切り替わらないことがあります。このようなときは、応答回数を6回以下に設定してください。

### 3 **【停止】** を押す

# 外出先から録音を聞く (リモート操作)

リモート操作をするには、あらかじめ暗証番号の登録と次のいずれかの設定をしてください。

- ・自動でお名前確認メッセージを流す設定にする (☎ 31ページ)
- ・留守設定する (☎ 38ページ)
- ・「在宅時応答回数」を設定する (☎ 46ページ)  
(「無制限呼出」ではリモート操作できません)
- ・「ファクス自動受信」を設定する (☎ 45ページ)
- ・「ファクス優先」を設定する (☎ 46ページ)  
(「ファクス専用」ではリモート操作できません)

## ◆ 暗証番号を登録する (親機)

- ① **【メニュー】** **[4] [4] [1] [1]** と順に押す
- ② ダイヤルボタンで4ケタの暗証番号を入力して **【決定】** を押す
- ③ **【停止】** を押す

## ◆ 登録した暗証番号を消去する (親機)

- ① **【メニュー】** **[4] [4] [1] [2] [2]** と順に押す
- ② **【停止】** を押す

## ◆ 暗証番号について

登録した暗証番号は、忘れないように105ページのリモート操作手順カードに記入してください。外出するときは、カードを切り取ってお持ちください。暗証番号を忘れてしまったときは、新しい暗証番号を登録 (上書き) してください。

## ◆ 録音を再生すると

### 留守録音の再生

留守設定しているときは留守設定以降の録音を、留守設定していないときは未再生の録音を再生します。どちらの録音もないときは、1件目から再生します。

### 通話録音の再生

古い録音から順に再生します。

## ◆ 外出先からリモート操作する

- ・リモート操作中に1分以上操作をしないと電話が切れます。
  - ・メッセージの再生中にリモート操作を行うと、音声と操作音が重なって正しく動作しないことがあります。そのときは、もう一度行ってください。
- ① 自宅に電話をかける
  - ② お名前確認や留守応答などの応答メッセージが聞こえている間に **【#】** を押す
  - ③ 暗証番号を入力する
  - ④ **【#】** を押す
  - ⑤ 音声メッセージのあと、右記のリモート操作番号を入力する
  - ⑥ リモート操作が終わったら電話を切る

## ◆ リモート操作番号

留守録音を聞く	<b>[1] [＃]</b> と順に押す
通話録音を聞く	<b>[2] [＃]</b> と順に押す
早聞きや遅聞きをする	再生中に <b>[1] [＃]</b> と順に押す (押すたびに「速い」→「遅い」→「普通」→「速い」…)
録音内容を聞き直す	再生中に <b>[3] [＃]</b> と順に押す
1件前の録音を聞く	再生中に <b>[3] [＃] [3] [＃]</b> と順に押す
次の録音内容を聞く	再生中に <b>[4] [＃]</b> と順に押す
再生を10秒戻す	<b>[8] [＃]</b> と順に押す
再生を30秒送る	<b>[9] [＃]</b> と順に押す
再生の停止	再生中に <b>[5] [＃]</b> と順に押す
再生済みの留守録音を消す	停止中に <b>[0] [1] [＃]</b> と順に押す 通話録音は消えません。
留守録音の内容をすべて消す	停止中に <b>[0] [2] [＃]</b> と順に押す 未再生の録音も消えます。 通話録音、応答メッセージは消えません。
留守を設定／解除する	停止中に <b>[6] [＃]</b> と順に押す

## ◆ トールセーバーを設定する (親機)

外出先からリモート操作したときに、未再生の留守録音の有無によって応答回数を変える機能です。未再生の留守録音があるときは呼出音2回、ないときは呼出音5回で応答メッセージが流れます。3回目の呼出音が聞こえたときは未再生の留守録音がありませんので、そのまま電話を切れば通話料金はかかりません。

- ① **【メニュー】** **[4] [4] [2] [2]** と順に押す
- ② 画面の説明文を確認して **【決定】** を押す
- ③ **【停止】** を押す

解除するとき：

- ① **【メニュー】** **[4] [4] [2] [1]** と順に押す
- ② **【停止】** を押す

## ◆ お知らせ

- リモート操作で録音内容を再生中に電話を切った場合、本機側で録音内容の再生が終わるまで、本機で電話を受けることができません。

# ファクスを送る



ビジュアルガイド 詳しくは 裏表紙

ファクスの送りかたについては 10 ページもご覧ください。

## 相手とお話ししてからファクスを送る

相手の方とお話ししてからファクスを送ります。

- 1 親機に原稿をセットする (10ページ)
  - ・ 6枚以上の原稿があるときは、セット枚数が5枚を超えないように、上から1枚ずつ追加してください。
  - ・ セットできる原稿の条件や読み取れる範囲 (44ページ)
  - ・ 原稿をセットしたあと、画質を選ぶことができます (43ページ)。画質を [精細] や [写真] にすると、通信時間が長くなります。
- 2 受話器を取ってダイヤルする  
先にダイヤルしてから、受話器を取って電話をかけることもできます。
- 3 相手の方が電話に出たら、ファクスを受信する操作をしてもらう
  - 自動的に送信が始まります。
  - 自動で送信されないときは：  
「ピー…ヒョロロ」という音が聞こえたら、  
【ファクス】を押す
- 4 受話器を戻す
  - ・ 送信が開始されます。
  - ・ 「通信エラーがありました」と聞こえたら (80ページ)

### ◆途中でやめるときは

送信前：受話器を戻す  
送信中：【停止】を押す（原稿がつまった状態になります）

### ◆その他のダイヤルのしかた

「相手とお話ししてからファクスを送る」(10ページ)の手順1のあと、以下のように操作し、つづけて手順3以降の操作を行ってください。

- ・ 再ダイヤル：【再ダイヤル】を押し、【▲】【▼】で番号を選んでから受話器を取る
- ・ 電話帳：【電話帳】を押し、【▲】【▼】で相手の方を選んでから受話器を取る
- ・ 着信記録：※ ナンバー・ディスプレイ (60ページ) の契約が必要です。  
【着信記録】を2回押し、【▲】【▼】で番号を選んでから受話器を取る

### ◆子機からダイヤルしてファクスを送る場合

- ① 親機に原稿をセットする (10ページ)
- ② 子機を充電器から取って電話番号を押す
- ③ 【通話】を押す
- ④ 相手の方が電話に出たら、ファクスを受信する操作をしてもらう
- ⑤ 「ピー…ヒョロロ」という音が聞こえたら、  
【メニュー】を押す
- ⑥ 【H】【V】で [FAX送信] を選び、【決定】を押す
- ⑦ 子機を、充電器に戻す
  - ・ 上記の手順④で「ファクスを送信してください」という留守番メッセージや、相手の方が電話に出ないで「ピー…ヒョロロ」という音が聞こえたときも、続けて手順⑤～⑦の操作をしてください。
  - ・ 送信を中止するとき：親機の【停止】を押す

### ◆その他のダイヤルのしかた（子機）

「子機からダイヤルしてファクスを送る場合」(10ページ)の手順①のあと、以下のように操作し、つづけて手順③以降の操作を行ってください。

- ・ 再ダイヤル：【<】を押して【H】【V】で番号を選ぶ
- ・ 電話帳：【電話帳】を押して【H】【V】で相手先を選ぶ  
※ ナンバー・ディスプレイ (60ページ) の契約が必要です。  
【>】を押して【H】【V】で番号を選ぶ
- ・ 着信記録：【>】を押して【H】【V】で番号を選ぶ
- ・ ワンタッチダイヤル：【ワンタッチ 1】【ワンタッチ 2】から選んで押す → 手順④へ

### ◆原稿を取り出す

- ① 複数枚の原稿をセットしているときは、一番下にある原稿を残して、その他の原稿を取り除く
- ② 【メニュー】[O]と順に押す
  - ・ 原稿が排出されます。
  - ・ 排出されないときは、「原稿がつまった」(78ページ)をご覧ください。

### ◆おまかせ送信とは

親機、子機いずれでも動作します。  
相手の方が受信操作をすると「ピー」という音（ファクス受信音）が聞こえ、「ファクスを送信します。【受話器を戻してください。】」とメッセージが流れて自動的にファクス送信します。

※【 】内のメッセージは受話器を取っているときのみ流れます。

※お使いの環境などによっては、おまかせ送信が働かないことがあります。「ピー」という音が聞こえても送信が始まらない場合、親機をお使いのときは【ファクス】を押して、子機をお使いのときは「子機からダイヤルしてファクスを送る場合」(10ページ)の操作を行って送信してください。

### ◆お知らせ

- 相手の方のファクスが用紙切れ、インクリボン切れ、受信メモリー不足になっているときなどは、ファクス送信が完了していても、相手の方は受信できていないときがあります。



## 相手とお話ししないで ファクスを送る



以下のようなときは、「相手とお話ししてからファクスを送る」(☎ 10、42 ページ)の方法でファクスを送信してください。

- 相手の方が自動でファクス受信になる設定をしていないとき
- 相手の方がファクス受信に切り替えなかったときなど

### 1 原稿をセットする (☎ 10ページ)

### 2 電話番号を入力する

### 3 【ファクス】を押す

- ・ 送信が開始されます。
- ・ 途中でやめるとき：【停止】を押す  
(原稿がつまった状態になります)

### ◆ 原稿を取り出すときは (☎ 42ページ)

### ◆ その他のファクスの送りかた

- ① 原稿をセットする
- ② 相手の方に電話をかける
  - ・ 再ダイヤル：【再ダイヤル】を押し、  
【▲】【▼】で番号を選ぶ
  - ・ 電話帳：【電話帳】を押し、【▲】【▼】で相手の方を選ぶ
  - ・ 着信記録：※ ナンバー・ディスプレイ (☎ 60 ページ) の契約が必要です。  
【着信記録】を 2 回押し、  
【▲】【▼】で番号を選ぶ
- ③ 【決定】または【ファクス】を押して送信する

## コピー／ファクス送信の 画質・濃度を選ぶ



### 1 原稿をセットした状態で【▲】【▼】を押す

①【普通字】 ⑤【普通字：濃く】  
文字が大きくはっきり見えるときに選びます。

②【小さな字】 ⑥【小さな字：濃く】  
【普通字】の2倍の密度で読み取ります。文字が小さいときに選びます。  
画像が小さくなる(縮小される)ことはありません。

③【精細】 ⑦【精細：濃く】  
【普通字】の4倍の密度で読み取ります。細い線を使った図面や、さらに小さな字のときに選びます。  
受信側に【精細】がないときは、自動的に【小さな字】に切り替わります。

④【写真】 ⑧【写真：濃く】  
濃淡のある原稿(カラーの原稿)や、写真のときに選びます。

- ・ 押すごとに①～⑧の順で設定が変わります。
- ・ 原稿の文字などが薄いときは、各画質の【濃く】を選びます。
- ・ コピーのときは、【普通字】(【普通字：濃く】)を選んで、【小さな字】(【小さな字：濃く】)に設定されます。

### 2 ファクスやコピーの操作を行う

- ・ 受話器を取ったり、【オンフック】を押した状態から、画質の変更はできません。

## 使用できる原稿

### ◆ セットできる原稿のサイズ

幅 148mm ～ 210mm

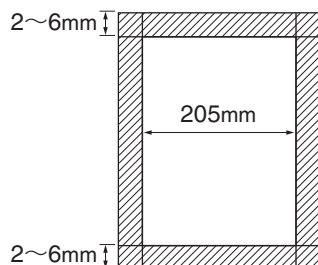
長さ 128mm ～ 500mm

厚さ 0.06mm ～ 0.18mm

(厚さのめやす 新聞紙：約0.05～0.06mm)

上質紙：約0.10mm)

### ◆ 原稿を読み取れる範囲



原稿の端の部分は読み取れませんので、ご注意ください。

最大読み取り幅：205mm

最大読み取り長：送信原稿長（128～500mm）から  
上下とも2～6mmを引いた長さ

### ◆ 一度に2枚以上セットできない原稿

・長さ297mmを超える原稿

・厚さ0.12mmを超える原稿

・厚さや大きさの異なる原稿

### ◆ そのままではセットできない原稿

次のような原稿は複写機でコピーをとってから  
セットしてください。そのままセットすると、故障  
の原因になります。

・サイズが小さすぎるもの（写真など）

・フィルム状のもの、透明のもの

・紙の厚さが薄すぎるもの

・しわ、破れ、折り目やソリのあるもの

・裏カーボン紙、感熱紙など

・コーティングされているもの

・セロハンテープや糊で貼り合わせたもの

・クリップやステープラーの針が付いたもの

### ◆ お知らせ

● 糊や修正液が付いていたり、ボールペンで書かれている原稿はできる限りご使用にならないでください。使用する場合は、よく乾かしてください。

● 小さい原稿を送信するためのキャリアシートはご使用になれません。

## ファクスを受ける



ビジュアルガイド

詳しくは 裏表紙

ファクスの受けかたについては11ページもご覧ください。

## 電話に出たらファクスを受ける

電話に出て相手の方とお話したあと、ファクスに切り替えて受信します（☎11ページ）。

ファクスを受けるときは親機から原稿を取り出しておいてください（☎42ページ）。

### ◆ 子機で電話に出たらファクスを受ける

① 着信音が鳴ったら充電器から取る

② **【通話】**を押す

③ 「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえるか、  
相手側がファクス送信の操作をしたあと

**【メニュー】**を押す

④ **【△】****【▽】**で[FAX受信]を選び、**【決定】**を押す

⑤ 子機を充電器に戻す

# 自動でファクスを受ける

自動でファクスを受ける方法は以下の6通りです。

## 1. お名前確認メッセージを自動で流す設定にする (☎ 31ページ)

はじめは、お名前確認メッセージを自動で流す設定になっています。

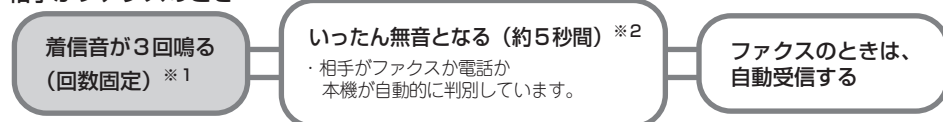
- ・ ナンバー・ディスプレイ (☎ 60 ページ) をご利用でない場合は、全て自動的に着信するため、ファクスを自動で受信できます。
- ・ ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、以下に登録されている番号からの着信は、自動的に着信しないため、ご利用できません。以下の2～6の方法でファクス受信してください。
  - あんしん番号 (☎ 61ページ)
  - 親機の電話帳 (☎ 34ページ)
  - あんしん相談ボタン (☎ 4ページ)

## 2. 自動受信にする

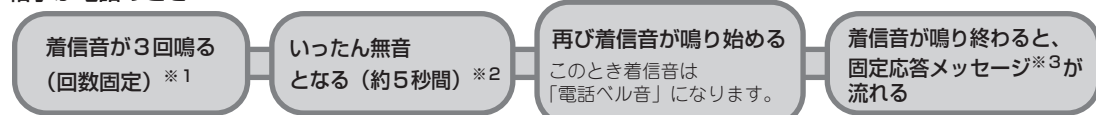
着信音が鳴ったあと、本機が自動的に着信を受け、電話かファクスかを判別します。

はじめは、ファクスを自動で受信しない設定 (着信音が鳴り続ける設定) になっています。

相手がファクスのとき：



相手が電話のとき：



☐：この間に電話に出ると、お話しできます。

設定する：

設定すると、着信音が3回鳴ったあと、いったん無音となります。ファクスのときは、そのまま自動受信します。電話のときは、再び着信音が鳴り始めます。

- ① **【メニュー】** **[6]** **[2]** と順に押す
- ② 画面の表示を確認して **【▼】** **[2]** と順に押す
- ③ 呼出回数を **【▲】** **【▼】** で選び、**【決定】** を押す (6～25回)
  - ・ ここで設定する呼出回数は、固定応答メッセージが流れるまでに鳴る着信音の回数です。(はじめに鳴る着信音3回を含む)
- ④ **【停止】** を押す
  - ・ ディスプレイに **[ファクス自動]** と表示されます。
  - ・ 留守番電話を設定中は動作しません。

解除する：

- ① **【メニュー】** **[6]** **[2]** と順に押す
- ② 画面の表示を確認して **【▼】** **[1]** と順に押す
- ③ **【停止】** を押す

- ※1 着信音の種類によっては、回数は異なることがあります。誰からコールを設定しているときは、この音のみ発声します。
- ※2 このときから相手の方に通話料金がかかります。また、相手が電話の場合、相手側もいったん無音となります。着信音を途切れさせずに鳴らしたいときは、留守設定または在宅時応答回数の設定をおすすめします。
- ※3 メッセージの内容は、在宅時応答回数を設定しているときと同じです。

### インクリボンや受信メモリーがなくなって自動で受信できないときは

着信音が鳴り続けます。電話が切れたあと、受信できるように対処してください。

- インクリボンを交換する (☎ 13、84ページ)
- 録音を消去する (☎ 39ページ)
- 受信ファクスを消去する (☎ 11、48ページ)

### ◆お知らせ

- 相手の方が「ポー・ポー…」という音を出さずに送信するファクスをお使いのときや、スタートボタンを押さなかったときは自動受信できません。

### 3. 留守設定にする (☎ 38ページ)

留守設定にすると、自動応答したあとファクスの受信や用件の録音をします。



### 4. 設定した回数の着信音が鳴ったあとに自動で受ける (在宅時応答回数)

留守設定にしていなくても、設定した回数の着信音が鳴り終わると、メッセージ (☎ 89ページ ⑪) を自動で流して、ファクスを自動で受信します。着信音が鳴っている間に電話に出ると、お話しできます。

設定する：

- ① 【メニュー】のあと【#】を4回押す
  - ② 【2】【2】【1】と順に押す
  - ③ 応答回数を1～25回から【▲】【▼】で選び、  
【決定】を押す
  - ④ 【停止】を押す
- ・ 7回以上に設定すると、自動的に受信できないことがあります。
  - ・ 自動的に着信を受けたときから相手の方に通話料金がかかります。

解除する：☎ 87ページ

### 5. ファクス優先にする

自動受信と同じ方法で、本機が自動的に着信を受けて、電話がファクスかを判別します。ただし、電話のときもファクスのときも最初の着信音は鳴らない※ので、ファクスなら着信音を鳴らさずに受信できます。

設定する：

- ① 【メニュー】のあと【#】を4回押す
  - ② 【2】【1】【1】と順に押す
  - ③ 電話のときの応答回数を4～25回から【▲】【▼】で選び、【決定】を押す
  - ④ 【停止】を押す
- ・ ディスプレイに「ファクス優先」と表示されます。
  - ・ 電話のときの親機の着信音は「電話ベル音」になり、誰からコール、誰あてコール、どこからコールは動きません。
  - ・ 自動的に着信を受けたときから相手の方に通話料金がかかります。
  - ・ 留守番電話を設定中は動作しません。

※ 相手の方の用件が電話の場合、こちら側では本機が着信の種類を「電話」と判断してからしか着信音が鳴りませんので、その間、相手の方をお待たせすることになります。

解除する：☎ 87ページ

### 6. ファクス専用にする

すべての着信で、着信音を鳴らさずに自動でファクス受信に切り替わります。

設定すると、電話を受けることができません。また、お名前確認メッセージを自動で流しません (☎ 6ページ)。

設定する：

- ① 【メニュー】のあと【#】を4回押す
  - ② 【2】【1】【2】と順に押す
  - ③ 【停止】を押す
- ・ ディスプレイに「ファクス専用」と表示されます。
  - ・ ファクスが受信できない状態のときには着信音が鳴り、受話器を取ると電話でお話しできます。
  - ・ 設定中は、相手の方の受話口に「ピー…ヒョロロ」という音が鳴ります。
  - ・ 着信したときから相手の方に通話料金がかかります。
  - ・ 留守番電話を設定中は動作しません。

解除する：☎ 87ページ

## ファクスを見る（見てからプリント）

ファクスの見かたについては11ページもご覧ください。

受信したファクスはディスプレイに表示して確認することができます。

メモリー受信したファクスがあるときは、【ファクス】のランプが点滅します。

受信したファクスはメモリーに保存されるため、メモリーがいっぱいになると受信できません。

・はじめは受信ファクスを自動で印刷しない設定になっています。ファクス受信したときにすぐに印刷するには、以下の設定をしてください。

- 「自動印刷」を使用する設定にする（☞48ページ）
- 親機に記録紙をセットする（☞12ページ）

### ◆ 表示を動かす

【▲】【▼】を押して表示を上下に動かします。  
また、ダイヤルボタンを押して表示を動かすこともできます。



### ◆ 表示を拡大／縮小する

【#】を押すごとに表示を拡大、【\*】を押すごとに表示を縮小します。拡大は5段階、縮小は1段階まで行うことができます。

### ◆ 前ページ／次ページへ移動する

受信ファクスが複数ページあるときは、画面の一番上で【▲】を押すと前ページへ、画面の一番下で【▼】を押すと次ページへ移動します。

### ◆ 表示中のファクスを印刷する

- ① 記録紙をセットする（☞12ページ）
  - ② 印刷したいファクスを表示させる（☞11ページ）
  - ③ 【ファクス】を押す
  - ④ すべてのページを印刷する：【1】を押す  
表示中のページのみ印刷する：【2】を押す
  - ⑤ 印刷したファクス／ページを消去する：【2】を押す  
消去せず終了する：【1】を押す
- ・見てからプリントで受信ファクスを印刷しても、消去の操作をしないと受信ファクスは消えません。
  - ・メモリー受信ファクスをすべて印刷したいときは（☞12ページ）

### ◆ 表示中のページを消去する

受信ファクスが2ページ以上あるときは、表示中のページ以外は消去されません。

消去したいページを表示中に【消去】を2回押す  
または【メニュー】【2】【消去】と順に押す

### ◆ 受信ファクス選択画面に戻る

表示中に【メニュー】【3】と順に押す

### ◆ 表示中にファクスの着信番号をあんしん番号 / お断り番号に追加する（☞61、62ページ）

### ◆ メモリー受信枚数・受信件数について

A4サイズの当社標準原稿（英字で文字数が700字程度 of 原稿）を【普通字】で約52枚までメモリー受信できます。原稿の内容によって、受信できる枚数は変わります（最大でも約60枚または30件までです）。

受信ファクスと録音は、共通のメモリーに保存されています。録音などが残っていると、メモリー受信できない場合もあります。

### ◆ 親機のメモリーの残量を確認する（☞39ページ）

### ◆ お知らせ

- A4サイズの長さを超える受信ファクスは、A4サイズでしか表示できません。
- 拡大表示中に印刷しても、等倍で印刷されます。
- 見てからプリントを操作しているときは、子機を使用することができません。
- 見てからプリントで表示される受信ファクスは、実際の原稿よりも縦に長く表示されます。

## 受信ファクスを自動で印刷する



ファクスを受信したとき、自動的に印刷することができます。

- ・受信されたファクスは、いったんメモリーに保存されます。印刷後は、メモリーから自動的に消去されます。
- ・記録紙をセットしていないときや、印刷中に記録紙やインクリボンがなくなったときは、親機のメモリーにファクスが保存されます。  
その場合は12、47ページの操作で保存されているファクスを選び、手動で印刷してください。
- ・メモリーがいっぱいになると、ファクスを受信できません。メモリー残量については、39ページをご覧ください。

あらかじめ親機に記録紙をセット（☞12ページ）し、以下の操作で「すぐに印刷する」に設定してください。

1 **【メニュー】** **【6】** **【1】** と順に押す

2 画面の表示を確認して **【▼】** **【2】** と順に押す

3 **【停止】** を押す

### ◆ 受信ファクスを自動で印刷しない設定にする

受信したファクスを見てからプリント（☞11、12、47ページ）で確認、印刷することができます。

- ① **【メニュー】** **【6】** **【1】** と順に押す
- ② 画面の表示を確認して **【▼】** **【1】** と順に押す
- ③ **【停止】** を押す

## 受信ファクスの消去



1 **【ファクス】** **【1】** と順に押す

- 2 ○ 1件ずつ選んで消去するとき：  
**【▲】** **【▼】** で選んで **【消去】** **【1】** と順に押す
- 確認済みのファクスを消去するとき：  
**【消去】** **【2】** と順に押す
- すべてのファクスを消去するとき：  
**【消去】** **【3】** と順に押す

3 **【停止】** を押す

### ◆ すべての受信ファクスを消去する（親機） （☞11ページ）



# 記録紙をセットする



ビジュアルガイド 詳しくは 裏表紙

A4サイズの記録紙をセットします (12ページ)。一度に15枚まで、記録紙をセットできます。

記録紙はA4サイズの当社推奨品 (85ページ) をお買い求めください。

## ○ 普通紙 (PP110MA4)

推奨品以外の記録紙やコピー用紙を使用すると印刷がかすれたり、濃く、または薄くなる場合があります。

ご注文は、お買いあめの販売店へお申し付けください。

- ・ ご使用にならないときは、記録紙トレイを確実に閉めてください。
- ・ 紙づまり防止のため、記録紙はよくさばいて、先端をそろえてからセットしてください。また、強く差し込まないでください。
- ・ 記録紙が壁などにあたり、前に傾いていると記録紙がつかることがあります。

## ◆ 記録紙を追加するときは

いったん記録紙をすべて取り出してから、再度セットしてください。

印刷中は、記録紙を追加しないでください。

## ◆ 記録紙が詰まったときは (79ページ)

## ◆ お知らせ

- しわや折り目が付いていたり、そっていたり、破れていた記録紙はセットしないでください。
- ファクスやコピーを使わないときは、記録紙をセットせずに記録紙トレイを閉めておくことをおすすめします。
- 一度使用した記録紙 (裏紙) はセットしないでください。

# 印刷する



ビジュアルガイド 詳しくは 裏表紙

## ファクスを印刷する



親機

印刷のしかたについては、12ページもご覧ください。

メモリー受信したファクスを印刷することができます。

## ◆ すべて印刷する

- ① 記録紙をセットする (12ページ)
  - ② **【ファクス】** を押す
  - ③ **【2】** を押す
  - ④ 印刷が完了した後に  
ファクスを消去する : **【2】** を押す  
消去せず終了する : **【1】** を押す
- ・ 印刷を途中でやめるとき : 印刷中に **【停止】** を押す

## ◆ 1件ずつ印刷する

ページを選んで印刷したいときは、「表示中のファクスを印刷する」 (47ページ) をご覧ください。

- ① 記録紙をセットする (12ページ)
- ② **【ファクス】** **【1】** と順に押す
- ③ **【▲】** **【▼】** で印刷したいファクスを選ぶ
- ④ **【ファクス】** を押す
- ⑤ 印刷が完了した後に  
ファクスを消去する : **【2】** を押す  
消去せず終了する : **【1】** を押す

## ◆ 印刷中にインクリボンがなくなったときは

受信した内容はメモリーに残っています。印刷中の記録紙を取り出してから、インクリボンを交換 (13、84ページ) してください。交換後あらためて印刷すると、中断したページのはじめから印刷します。

## ◆ お知らせ

- ファクスを印刷するときは、全体を約93%に縮小します。縮小しないで印刷することもできます (「縮小受信」 (87ページ))。

## 登録内容を印刷する



親機に登録されている内容の一覧を印刷できます。印刷できる内容は、操作ガイド、迷惑電話ブロックリスト、設定、着信記録、電話帳、お断り番号、あんしん番号の7種類です。

・迷惑電話ブロックリストは、迷惑電話フィルタサービス (P.63ページ)、お断り番号 (P.62ページ)、非通知お断り/0120/0800お断り/表示圏外お断り (P.62ページ) の設定で、自動的にお断りした着信情報が印刷されます。

### 1 記録紙をセットする (P.12ページ)

### 2 【メニュー】[9] と順に押す

### 3 印刷する内容を選んでダイヤルボタンを押す

- 【1】：操作ガイド
- 【2】：迷惑電話ブロックリスト
- 【3】：設定                      【4】：着信記録
- 【5】：電話帳                  【6】：お断り番号
- 【7】：あんしん番号

・操作ガイドを印刷するときは、印刷する内容を選んでください。(P.下記)

### 4 【2】を押す

- ・選択した内容が印刷されます。
- ・印刷を途中でやめるとき：印刷中に【停止】を押す

## ◆ 印刷の濃度を変える

受信したファクスの印刷やコピーのときの印刷濃度を変えることができます。

- ① 【メニュー】[9] [8] と順に押す
- ② 普通           ：【1】を押す
- 薄い           ：【2】を押す
- ・はじめの設定：普通
- ③ 【停止】を押す

## 操作ガイドを印刷する



主要な機能の操作説明を印刷することができます。いつでも見られるように、あらかじめ印刷しておくことをおすすめします。

### 1 【メニュー】[9] [1] と順に押す

### 2 印刷する内容を選んでダイヤルボタンを押す

- 【1】：インクリボン交換
- 【2】：電話帳の登録
- 【3】：ファクスを見る
- 【4】：ファクスを印刷する
- 【5】：コピーのしかた
- 【6】：ファクスの送り方

### 3 【2】を押す

- ・選択した内容が印刷されます。
- ・印刷を途中でやめるとき：印刷中に【停止】を押す

## コピーする

一度に5枚まで原稿をセットしてコピーすることができます。受話器を置いた状態で操作してください。

### 1 記録紙をセットする (P.12ページ)

### 2 原稿をセットする (P.10ページ)

- ・画質を選ぶとき：【▲】【▼】を押す  
選ばなかったときは、自動的に【小さな字】でコピーされます。

### 3 【コピー】[3] と順に押す

- ・コピー中に【▲】【▼】を押すと次のページから画質が切り替わります(コピー途中の原稿の画質は変更できません)。
- ・途中でやめるとき：【停止】を押す  
コピーが中止され、記録紙または原稿が自動的に排出されます。

## ◆ セットできる原稿のサイズ (P.44ページ)

## ◆ 関連操作

- ・原稿が詰まったときは (P.78 ページ)
- ・記録紙が詰まったときは (P.79 ページ)

## ◆ コピーの禁止について

本機で原稿をコピーする場合、コピーしたものを所有するだけで法律で罰せられるものがあります。ご注意ください。

### 法律で禁止されているもの

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券をコピー(複製)することは禁止されています。たとえ、見本の印が押してあっても、複製してはいけません。(通貨及証券模造取締法、紙幣類似証券取締法)
  - 外国において流通する紙幣、貨幣、証券類のコピー(複製)もできません。(外国に於て流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律)
  - 未使用の郵便切手、官製はがきなどは政府の許可を受けないでコピー(複製)することは禁じられています。(郵便切手類模造等取締法)
  - 政府発行の印紙および酒税法や物品税法などで規定されている証紙などもコピー(複製)できません。(印紙等模造取締法)
- ### コピー(複製)する場合に注意を要するもの
- 民間発行の有価証券(株券、手形、小切手など)、定期券、回数券などは、事業会社が業務用に最低必要部数をコピー(複製)する以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。
  - 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、身分証明書や通行券、食券などの切符類も勝手にコピーしないほうがよいと考えられています。

### 著作権に注意するもの

- 著作権の目的となっている書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用するため以外は、コピー(複製)を禁止されています。

## ◆ お知らせ

- コピーしても、機械の状態や記録紙の状態により厳密な等倍サイズにはならないことがあります。
- 印刷・コピー中は、内線通話や子機での通話はできません。

# 音量を変える

着信音量、受話音量、スピーカー音量／保留音の変更は、8 ページをご覧ください。

## ◆ 通話音質（子機）

通話中に受話口から聞こえる音質を変えることができます。

通話中に **【通話】** を押す

・ 押すごとに

[標準] / [高い] (高音を強調) / [低い] (低音を強調) を切り替えます ([標準] を選ぶと「ピピッ」と鳴ります)。

・ 通話を終了しても設定を保持します。

IP電話やADSL、ISDN (INSネット64) などをご利用のときは、電話の音量が大きくなりすぎて聞こえにくくなることがあります。

こんなときは、87ページをご覧ください。「子機送話音量」「子機受話音量」をそれぞれ [小] に設定してください。通話品質が改善されることがあります。

## ◆ ワンタッチで相手の声を大きくする

音量大ボタンを押して、受話音量をさらに大きく※できます (8 ページ)。

ボタンひとつで音量を切り替えできるので、通話する人によって音量を切り替えたいときなどに便利です。

※ 設定前よりも受話音量が2～3段階分大きくなります。

・ 設定／解除の操作をした親機／子機の受話音量のみ変更されます。

## ◆ お知らせ

- 音量大モードで大きくなるのは受話音量のみです。着信音量やスピーカー音量は変更されません。

# 着信音を設定する

## ◆ 着信音量

電話がかかってきたときに鳴る着信音の音量を変更できます (8 ページ)。

・ はじめの設定：3 段階目

## ◆ 着信音色

電話がかかってきたときに鳴る着信音の種類を変更できます。

親機の設定をするとき：

① **【メニュー】** **[2]** **[2]** **[1]** と順に押す

② **【▲】** **【▼】** で着信音を選び、**【決定】** を押す

**[1]**：電話ベル音

**[2]**：鳥の声

**[3]**：電子音

**[4]**：インベンション

**[5]**：ジュ・ト・ブ

**[6]**：シンフォニー 40 番

**[7]**：はにゅうの宿

**[8]**：メヌエット

**[9]**：低い着信音

・ はじめの設定：[電話ベル音]

③ 「誰からコール」 (65 ページ) の設定時は着信音を変更できないため、確認画面が表示されます。

→ 表示されないときは手順④へ

→ 誰からコールを解除し、着信音を変更するときは **【決定】** を押す

④ **【停止】** を押す

子機の設定をするとき：

① **【メニュー】**

② **【ハ】** **【V】** で [着信音選択] を選び、**【決定】** を押す

③ **【ハ】** **【V】** で [子機着信音] を選び、**【決定】** を押す

④ **【ハ】** **【V】** で着信音を選び、**【決定】** を押す

[ブルブル ブルブル] [ポロロロ ポロロロ]

[ピロン ピロン] [ショートメロディ 1～5]

[ジムノパティ] [ジュピター]

・ はじめの設定：[ブルブル ブルブル]

・ 誰からコールを設定しているときは、子機の着信音は [ブルブル ブルブル] になります。

## ◆ お知らせ

- 着信音を鳴らさない設定にしても、内線やドアホンの着信音は最小の音量で鳴ります。
- 親機の着信音量は、ファクスやコピーの原稿をセット (10 ページ) しているときは、上下キーで変更できません。

# 日付・時刻を設定する

日時に誤差が生じたときなどに、日付と時刻を設定し直すことができます。



- 1 **【メニュー】** **【1】** **【1】** と順に押す
- 2 ダイヤルボタンで日付を入力する
  - ・ 年は西暦で4ケタ、月日は2ケタずつ入力。
  - ・ 数字を訂正する：  
**【消去】** または **【▲】** **【▼】** で訂正したい数字まで戻り、あらためて入力してください。
- 3 ダイヤルボタンで時刻を入力する
  - ・ 24時間制で入力。
- 4 入力した日時を確認して **【決定】** を押す
- 5 **【停止】** を押す
  - ・ 時計バックアップ (☎ 88 ページ) を設定しているときは、親機の日時を設定すると、自動的に子機に転送されます。子機の日時設定は上書きされます。また、「子機へ時計送信」 (☎ 88 ページ) で手動転送することもできます。



時計バックアップが設定されていると、停電などで親機の日時が消えたときに、子機から日時を転送します。

- 1 **【メニュー】** を押す
- 2 **【▲】** **【▼】** で **【その他設定】** を選び、**【決定】** を押す
- 3 **【▲】** **【▼】** で **【日付・時刻】** を選び、**【決定】** を押す
- 4 ダイヤルボタンで日付を入力する
  - ・ 年は西暦で4ケタ、月日は2ケタずつ入力。
  - ・ 数字を訂正する：  
**【<】** **【>】** で訂正したい数字を選び、あらためて入力します。
- 5 ダイヤルボタンで時刻を入力して **【決定】** を押す
  - ・ 24時間制で入力。

## ◆ お知らせ

- 日時の設定には、1 カ月に ± 60 秒程度の誤差があります (25℃ の常温の場合)。時刻表示は、めやすとしてご利用ください。誤差が生じた場合は設定をやり直してください。
- 迷惑電話フィルタサービス (☎ 63 ページ) を利用しているときは、データベースと通信した際に、取得した日時が設定されます。

# もっと便利に

## もっと便利に



### ◆ 伝言などを録音する (メモ録音)

留守録音、メモ録音を合わせて、最大約15分または最大30件まで録音できます。1件あたりの録音時間に制限はありませんが、1件の録音時間が長いと、録音できる件数が減ることがあります。ご家族への伝言などを、メモ代わりに録音することができます。

- ① 受話器を取る
- ② **【録音】** を押す
  - ・ 録音が始まります。
- ③ 録音が終わったら **【停止】** を押す
  - ・ メモ録音すると、**【録音】** が点滅します。
  - ・ 日時が自動的に録音されます (日時スタンプ機能)。
- ④ 受話器を戻す
  - ・ 再生するときは (☎ 39 ページ)
  - ・ 録音中に電話がかかってくると録音は自動的に止まります。一度受話器を戻してから受話器を取って通話します。

### ◆ 液晶コントラスト

液晶画面の表示濃度を7段階で調整できます。はじめは4段階目に設定されています。

- ① **【メニュー】** **【1】** **【5】** と順に押す
- ② **【▲】** **【▼】** で調整して **【決定】** を押す
- ③ **【停止】** を押す

### ◆ ダイヤルライト (☎ 88 ページ)

### ◆ 音声操作案内

待受画面で **【音声案内】** を押すと、以下の項目の音声操作案内を選んで聞くことができます。

- 【1】**: インクリボンの交換
- 【2】**: 電話帳の登録
- 【3】**: ファクスを見る
- 【4】**: ファクスを印刷する
- 【5】**: コピーのしかた
- 【6】**: ファクスの送り方

- ・ 画面下部にお知らせやエラーメッセージが表示されているときは、**【音声案内】** を押すと、そのメッセージに関連する音声操作案内が流れます。
- ・ 音声操作案内を再生中、**【▲】** **【▼】** で音量を調整することができます。
- ・ 操作案内を聞き終わったら **【停止】** を押す

### ◆ 操作時の音声案内

操作するときに、操作方法を音声でご案内します。はじめは利用する設定になっています。

- ① **【メニュー】** **[5]** **[8]** **[1]** と順に押す
- ② 使用するとき : **[1]** を押す  
使用しないとき : **[2]** を押す
- ③ **【停止】** を押す

### ◆ 文字サイズ切替

親機のディスプレイに表示される文字のサイズを切り替えることができます（[大]、[ふつう]）。

はじめは [大] に設定されています。

切り替えることができる項目は以下の通りです。

- 電話帳／再ダイヤル／メモリー受信ファックスの  
一覧／着信記録※の登録名や電話番号の表示
- 電話がかかってきたときに表示される、相手の  
方の名前や電話番号※

※ご利用には、ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です（※ 60ページ）。

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **[1]** **[6]** と順に押す
- ③ 大きい文字 : **[1]** を押す  
普通の文字 : **[2]** を押す  
・ [大] に設定すると、最大全角 5 文字／半角 10 文字  
まで、[ふつう] に設定すると、最大全角 10 文字／  
半角 20 文字まで表示されます。
- ④ **【停止】** を押す

### ◆ ダイヤルライト

ダイヤルボタンを点灯させるかどうか設定できます。はじめは点灯させる設定になっています。

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **[△]** **[▽]** で[その他設定]を選び、**【決定】** を押す
- ③ **[△]** **[▽]** で[ダイヤルライト]を選び、**【決定】** を押す
- ④ **[△]** **[▽]** で[使用しない][使用する]を選び、  
**【決定】** を押す

### ◆ クイック通話

子機を充電器から取り上げるだけで電話を受けられる機能の設定ができます。

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **[△]** **[▽]** で[その他設定]を選び、**【決定】** を押す
- ③ **[△]** **[▽]** で[クイック通話]を選び、**【決定】** を押す
- ④ **[△]** **[▽]** で[解除][設定]を選び、**【決定】** を押す

## もっと便利に



### ◆ キーロック

設定した子機のみロックされます。

設定する：

待受画面で **【#】** を「ピー」と鳴るまで押し続ける  
(3秒以上)

解除する：

設定中に **【#】** を「ピー」と鳴るまで押し続ける  
(3秒以上)

### ◆ 液晶コントラスト

液晶画面の表示濃度を調整できます。

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **[△]** **[▽]** で[その他設定]を選び、**【決定】** を押す
- ③ **[△]** **[▽]** で[液晶濃度調整]を選び、**【決定】** を押す
- ④ **[△]** **[▽]** で調整して **【決定】** を押す

### ◆ キータッチ音出力

ボタンを押したときの音の有無を設定できます。はじめは音の鳴る設定になっています。

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **[△]** **[▽]** で[その他設定]を選び、**【決定】** を押す
- ③ **[△]** **[▽]** で[キータッチ音]を選び、**【決定】** を押す
- ④ **[△]** **[▽]** で[なし][あり]を選び、**【決定】** を押す



# ドアホンをつなぐ

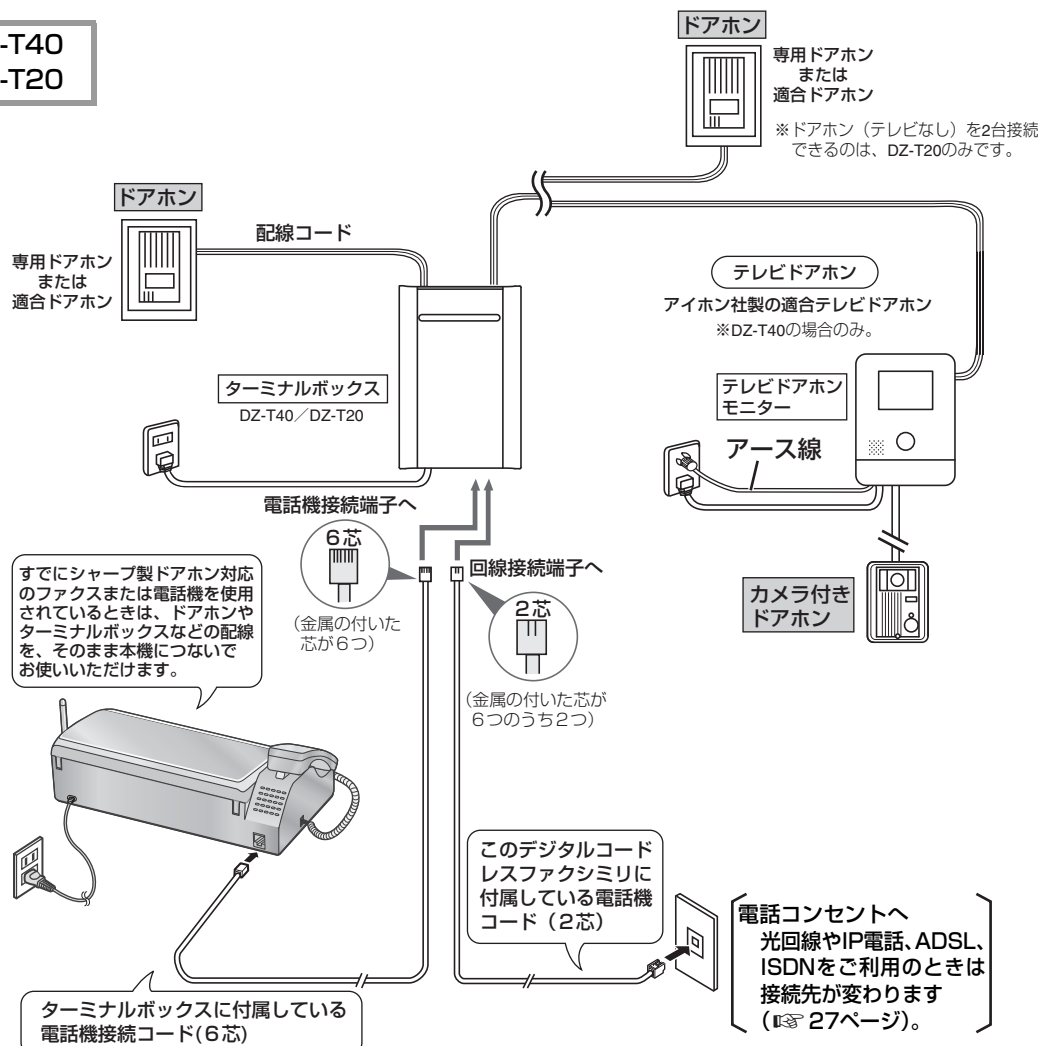
別売のターミナルボックス（専用）とドアホン（テレビドアホン）を取り付けると、ドアホン通話することができます。ドアホンは最大2台まで接続することができます。

詳しい接続方法は、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

## ドアホンのつなぎかた

◆ DZ-T40

◆ DZ-T20



・カメラ付ドアホンでの映像は、親機の画面には映りません。テレビドアホンモニターで確認します。

※DZ-T20はテレビドアホンを接続できません。

※DZ-T40のドアホン1はカメラ付ドアホン専用です。カメラのないドアホンは接続できません。

詳しくはDZ-T40の取扱説明書をご覧ください。

◆ ADSLやISDN、IP電話や光回線をご利用のときは（☞ 27ページ）

◆ DZ-T40と接続できるドアホン

現在お使いのドアホンが下記の機種の場合、ターミナルボックス DZ-T40 をお求めいただくとお使いいただけます。

メーカー名	適合するドアホン（室外機の機種名） 2015年9月現在
シャープ	DZ-H30-T
アイホン	【テレビドアホン】: KD-55 KD-55-B KD-66 JES-1A-TB JES-1AK-T JES-1AE-T 【ドアホン】: IF-DA IF-DAW IE-DC IE-NC IE-RA IE-TAS IE-JA IE-DA IE-NXUシリーズ

※販売終了機種も含まれています。詳しくは、各メーカーにお問い合わせください。

※チャイム（室外と室内とで会話できないもの）は適合しません。

# ◆ DZ-T20またはDZ-T30と接続できるドアホン

現在、ターミナルボックス DZ-T20 または DZ-T30（テレビドアホン用）をご利用の方は、下記のドアホンと接続が可能です。

メーカー名	適合するドアホン（室外機の機種名） 2015年9月現在						
シャープ	DZ-H20	DZ-H21	DZ-H22	DZ-H23	DZ-H30-T		
アイホン	IE-DA	IE-DC	IE-NC	IE-RA	IE-TAS	IE-JA	IE-NXBA IE-NXM IE-NXY IE-NXC IF-DA
岩通	ドアホンN						
NTT	E-104DH	E-ドアホンS	E-ドアホンD	E-ドアホンPL	E-VXドアホン		
パイオニア	TF-DR2						
パナソニック	EJ-502	EJ-501W	EJ-102	EJ-503F	EJ-503A	EJ-106A	EJ-106S
	EJ-1021B	VF-521	VF-522	VF-523U	VF-523D	VL-568	VL-568G
	VL-568U	VL-568K	VL-568KA	VL-568D	VL-568R	VL-568S	VL-568KAP
	VL-568GL	VL-568UL	VL-569	VL-580D	VL-582A	VL-584D	VL-585D
	VL-586P	VL-587P	VL-592	VL-593	VL-594A		
富士通	FC-201A	FC-201B	FC-201C	FC-201D			

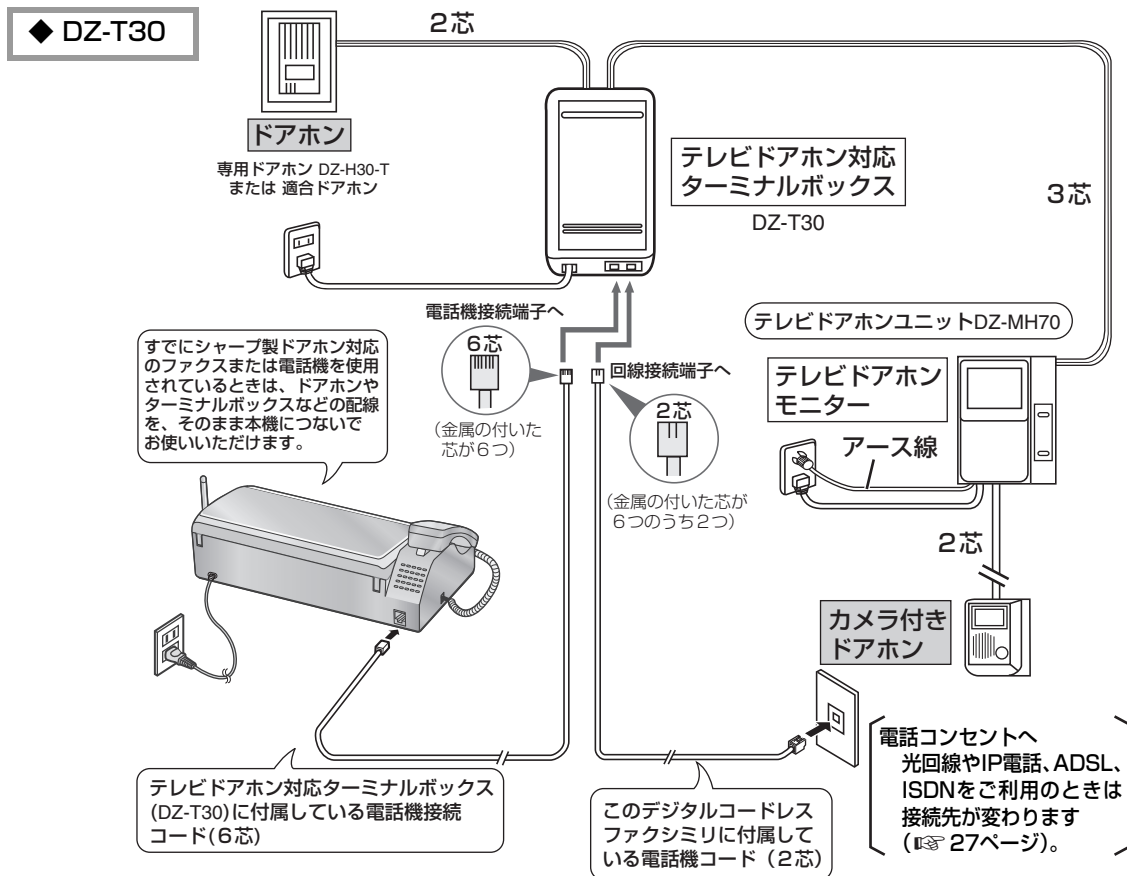
※販売終了機種も含まれています。詳しくは、各メーカーにお問い合わせください。

※チャイム（室外と室内とで会話できないもの）は適合しません。

# ◆ カメラ付ドアホンのつなぎかた

テレビドアホンユニットは、DZ-MH70, DZ-MH50, DZ-MH30が接続できます。

テレビドアホンユニットを取り付けるときは、必ずテレビドアホン対応ターミナルボックス（DZ-T30）をお使いください。



便利な機能

ドアホンをつなぐ

- ・ カラーカメラドアホン（DZ-TH10）は使用できません。
- ・ カメラ付ドアホンでの映像は、親機の画面には映りません。テレビドアホンモニターで確認します。

# ◆ 光回線やIP電話、ADSL、ISDNをご利用のときは（☎ 27ページ）

## ドアホンと話す

### ◆ ドアホンの着信音について

ドアホン1とドアホン2からの着信音は鳴り方が違います。

親機	ドアホン1	
	ドアホン2	
子機	ドアホン1	
	ドアホン2	

### ◆ 親機でドアホンと話す

- ① 着信音が鳴ったら受話器を取る
- ② 通話が終わったら受話器を戻す

親機でドアホン通話中に電話がかかってくるとドアホン通話をやめて電話に出ることができます。

- ① 電話の着信音が聞こえたら、受話器を戻す  
・ドアホン通話は切れます。
- ② 再度着信音が聞こえたら受話器を取り上げる

親機でドアホン通話中にもう1台のドアホンから呼び出しがあると

ドアホン通話中の通話をやめて、もう1台のドアホンと通話できます。

- ① ダイヤルボタンでドアホンを切り替える  
・「ピンボン」と聞こえたとき：【1】を押す  
・「ピンボン ピンボン」と聞こえたとき：【2】を押す
- ② 【1】または【2】(または【キャッチ】)を押すごとに、2台のドアホンと交互に通話できます。

親機で通話中にドアホンから呼び出しがあると電話を保留にしてドアホンと通話できます。

- ① ドアホンの着信音が聞こえたら、20秒以内に【保留】を押す  
・電話の相手の方には保留メロディが流れ、ドアホン通話になります。
- ② 電話に戻るときは、もう一度【保留】を押す  
・ドアホン通話は切れます。

親機で内線通話中にドアホンから呼び出しがあると内線通話をやめてドアホンと通話できます。

- ① ドアホンの着信音が聞こえたら、20秒以内に受話器を戻す  
・内線通話は切れます。
- ② 受話器を取り上げる

### ◆ 子機でドアホンと話す

- ① 着信音が鳴ったら【通話】を押す
- ② 通話が終わったら【切】を押す

子機でドアホン通話中に電話がかかってくるとドアホン通話をやめて電話に出ることができます。

- ① 「ピビ」と聞こえたら【切】を押す  
・ドアホン通話は切れます。
- ② 着信音が鳴ったら【通話】を押す

子機でドアホン通話中にもう1台のドアホンから呼び出しがあると

ドアホン通話中の通話をやめて、もう1台のドアホンと通話できます。

- ① ダイヤルボタンでドアホンを切り替える  
・「ピロピロピロピロ」と聞こえたとき：【1】を押す  
・「ビロリロ ビロリロ」と聞こえたとき：【2】を押す
- ② 【1】または【2】(または【キャッチ】)を押すごとに、2台のドアホンと交互に通話できます。

子機で通話中にドアホンから呼び出しがあると電話を保留にしてドアホンと通話できます。

- ① ドアホンの着信音が聞こえたら、20秒以内に【保留】を押す  
・電話の相手の方には保留メロディが流れ、ドアホン通話になります。
- ② 電話に戻るときは、【保留】を2回押す  
・ドアホン通話は切れます。

子機で内線通話中にドアホンから呼び出しがあると内線通話をやめてドアホンと通話できます。

- ① ドアホンの着信音が聞こえたら、20秒以内に【切】を押す  
・内線通話は切れます。
- ② 再びドアホンの着信音が聞こえたら【通話】を押す

### ◆ 着信音が鳴ったあと、10秒以内にしないと

10秒後に、もう一度ドアホンの着信音が鳴ります。そのままにしておくと、10秒後にドアホンは切れます。

### ◆ お知らせ

- 親機または子機からドアホンを呼び出すことはできません。
- ドアホン通話の録音・保留・転送はできません。
- ファクス送受信中は、ドアホンからの呼び出しがあっても子機の呼出音は鳴りません(通話もできません)。また、親機の呼出音は鳴りますが、受話器を取っても通話ではありません。
- ドアホンの呼出音は、電話がかかってきたときの着信音の大きさと同じです。また鳴らさない設定になっているときは、最小の音量で鳴ります。
- 3者通話中は、ドアホンとの通話はできません。
- DZ-T40をお使いの場合、ドアホンモニターで応答しても、再び親機/子機の呼出音が鳴ることがあります。このとき、ドアホンモニターで通話中だと、親機/子機で応答しても通話できません。ドアホンモニターの通話が終わっているときは、親機/子機で通話できます。

# 複数の電話番号を使い分ける (モデムダイヤルインサービス)

本サービスを利用することで、1つの電話回線で2つ以上の電話番号を使うことができます。本機では、電話用として最大5番号、ファクス用として1番号を設定することができます。電話用とファクス用にそれぞれ番号をもったり、子機の番号を別にしたりすることができます。

- ※ ひかり電話をご利用の方は「追加番号」サービス（マイナンバー）をご利用ください。
- ※ このサービスを利用するには、NTTとのご契約が必要です。
- ※ 1つの電話回線ですので、ファクス送受信と同時に電話をかけたり受けたりすることはできません。
- ※ お名前確認メッセージを自動で流しません(☎6ページ)。

## 相手が電話用番号に電話をかけてくると…

- ・ 着信音が鳴ったら電話に出てお話しください。
- ・ 相手と話したあとファクスに切り替えることもできます。
- ・ 複数の番号を親機または同じ子機に設定する場合は、ダイヤルイン鳴り分けで着信音を変えることができます(☎88、96ページ)。

## 相手がファクス用番号にファクスを送ってくると…

- ・ 子機の着信音は鳴りません。
- ・ 設定された呼出回数のおと、ファクス受信に切り替わります。
- ・ 着信音は電話の着信音と鳴り分けすることができます(☎88ページ)。着信音が鳴っている間に受話器を取ると通話もできます。
- ・ ファクスに切り替わるまでの呼出回数は変更できます(「ファクス時応答回数」☎88ページ)。

## ◆ 設定される番号について

電話用番号とファクス用番号に分ける場合は、下記のように設定することをおすすめします。

電話用番号	最初の番号（契約者回線番号）
ファクス用番号	追加された番号 (ダイヤルイン追加番号)

また、子機で電話番号を分ける場合は、下記のように登録することをおすすめします。

親機用番号	最初の番号（契約者回線番号）
子機用番号	追加された番号 (ダイヤルイン追加番号)
2台目以降の子機番号	どちらでも可

- ◆ モデムダイヤルインサービスを利用するには
  - [モデムダイヤルインサービスのご利用の手順]
  - [ひかり電話「追加番号」サービス（マイナンバー）のご利用の手順]

## NTTと契約する（有料）

下記NTT窓口にお申し込みください。

## サービス開始の連絡を待つ

## 本機の設定をする(☎58ページ)

必ずサービスの開始後に行ってください。

モデムダイヤルインサービス、  
マイナンバーサービスに関する  
お問い合わせ、お申し込み先

## NTT窓口

TEL：局番なしの

**116**（通話料金無料）

- ・ 電話番号などは、変更になることがあります（2015年9月現在）。
- ・ ひかり電話「追加番号」サービス（マイナンバー）をご利用のときは、ひかり電話対応アダプター／ルータ側の設定も必要となります。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

## ◆ お知らせ

- 「ダイヤルインサービス」には対応していません。「モデムダイヤルインサービス」を契約してください。
- 他の電話機などとブランチ式（並列）接続しないでください。正常に動作しなくなります。
- モデムダイヤルイン機能や、ひかり電話の「追加番号」サービス（マイナンバー）を利用する場合は、お申し込みおよび月額使用料、工事費が必要となります。また、本機能を利用する場合、NTTの各種サービスがご利用になれない場合や、一部制約を受けることがあります。接続する機器によっては、本機能を利用できない場合があります（詳しくは、NTT窓口にお問い合わせください）。
- ホームテレホンや構内交換機（PBX）をお使いの場合は、ご利用になれません。
- 他のサービスとの併用については、NTT窓口へご確認ください。
- ISDN回線のときは、TA（ターミナルアダプター）の設定が必要です。主番号に設定したアナログポートに接続してください。

## ◆ モデムダイヤルインサービスの設定をする

以下の順に行ってください。

- ① モデムダイヤルインサービスを使用する設定にする  
(☎ 88ページ)  
必ずサービスの開始後に行ってください。
- ② ダイヤルイン番号を登録する (☎ 88ページ)
- ③ ファクス時応答回数を設定する (ご利用の場合のみ)  
(☎ 88ページ)
- ④ ダイヤルイン鳴り分けの着信音を設定する  
(ご利用の場合のみ) (☎ 88、96ページ)

## ◆ 設定内容を消去する (☎ 88ページ)

## ◆ 設定した内容を表示する (☎ 88ページ)

- ◆ **ダイヤルイン機能を設定したときは**  
着信時にどの電話番号 (TEL1~5) に着信しているのかが表示されます。  
ただし、[ファクス] にかかってきたときや、「文字サイズ切替」(☎ 53ページ) で大きい文字に設定しているときは表示されません。

## ◆ お知らせ

- ダイヤルイン番号に電話がかかってくると、その番号を設定した親機または子機以外では電話に出ることはできません (電話をとりつくと通話できます)。
- 本サービスを利用しているときにファクス専用の番号を設定したいときは、受信モードの「ファクス専用」ではなく、ダイヤルインの「ファクス」を設定することをおすすめします。
- ファクス専用番号への着信を除き、着信鳴り分け (☎ 66ページ) を設定しているときは、そちらが優先されます。
- TEL1~5に着信させる子機を設定するときは、子機または増設登録している子機を設定してください。増設登録していない子機を設定しても、着信音は鳴りません。
- 親機でコピーや印刷をしているときは、子機のダイヤルイン番号に着信しても親機の着信音が鳴ります。コピーや印刷が終了すると、子機からも着信音が鳴ります。

# キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ

キャッチホン (通話中着信サービス) は、電話中でも、別の人からの電話に出ることができるNTTのサービスです。

キャッチホン・ディスプレイは、キャッチホンの相手の番号を確認できるNTTのサービスです。

**ご利用にはNTTとの契約 (有料) が必要です。**

詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。



親機

- 1 通話中に「ププッ」と信号音が聞こえたら **【キャッチ】** を押す
- 2 もとの通話に戻るときは、もう一度 **【キャッチ】** を押す



- 1 通話中に「ププッ」と信号音が聞こえたら **【キャッチ】** を押す
- 2 もとの通話に戻るときは、もう一度 **【キャッチ】** を押す

- ◆ **キャッチホンを利用すると電話が切れる／切り替わらないときは**  
(「キャッチホン切替時間」☎ 88ページ)

- ◆ **キャッチホン・ディスプレイの設定をする (親機)**  
ご利用のときは、必ず使用する設定にしてください。はじめは、使用しない設定になっています。また、ナンバー・ディスプレイを使用する設定にしてください (☎ 60ページ)。

- ① **【メニュー】** のあと **【#】** を4回押す
- ② **【4】【2】【1】** と順に押す
- ③ 使用する : **【1】** を押す  
使用しない : **【2】** を押す
- ④ **【停止】** を押す

## ◆ お知らせ

- ファクス受信中に電話がかかってくると、記録紙に線が入ったり、送受信が中断されたりすることがあります。
- 親機のキャッチホンで、ファクス受信中に受話器を戻すと電話が切れて、もとの通話に戻れなくなります。
- 子機のキャッチホンでファクスを受信すると、電話が切れてもとの通話には戻れません。
- キャッチホンⅡを利用して、割り込み音の回数を「0」回に設定すると、ファクス受信中に電話がかかってくるても異常なく通信できます。詳しくはNTTにお問い合わせください。
- 「キャッチホン・ディスプレイ」のサービスをご利用の場合、キャッチホンでの通話中は、メッセージお断り (☎ 31ページ) は働きません。
- キャッチホン・ディスプレイの表示の内容はナンバー・ディスプレイと同じです (☎ 60ページ)。

# 子機を増やす



## ビジュアルガイド

詳しくは 裏表紙

- 付属の子機と合わせて最大4台まで増設できます。
- 増設できる子機については、「別売品／消耗品」(P.85ページ)をご覧ください。記載されている子機以外は増設できません。
- 増設／登録解除中は、電話を受けることを含むすべての操作を行うことができません。

下記の操作はJD-KS700での操作です。

増設／登録解除する子機を親機のそばに用意してから操作してください。  
増設／登録解除の前に、子機を十分に充電してください。

- 1 [子機増設しますか？]と表示されていることを確認する  
・表示されていないときは、**【切】****【通話】**と順に押します。
- 2 表示されたら **【決定】**を押す  
・続けて親機を操作します（増設子機の操作後、1分以内に親機を操作してください）。  
＜次の操作は親機で行います＞
- 3 [子機を増設します]と表示されるまで **【保留/内線】**を押し続ける  
・メッセージが表示されたらボタンを離してください。「ピー」と鳴ったら増設は完了です。  
・「ピピピピ」と鳴ったときは、増設できていません。

### ◆ 親機で子機の登録を解除する（親機）

すべての子機の増設登録が解除されます。個別には解除できませんので、解除したあとに必要な子機を増設し直してください。

- ① [子機を増設します]と表示されるまで **【保留/内線】**を押し続ける
- ② 表示されたら、3秒以内に、[「内線」で子機を消去]と表示されるまで **【0】**を押し続ける
- ③ 表示されたら **【保留/内線】**を押す  
・親機が「ピー」と鳴って増設登録が取り消されます。  
・登録解除中に停電になったり、親機の電源プラグが外れたりすると、子機の登録解除が完了されないことがあります。その場合は、手順①からやり直してください。



# ナンバー・ディスプレイ を利用する

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号を表示するサービスです。ご利用には、NTTとのご契約が必要です（有料）。  
ナンバー・ディスプレイサービスを使うことで、振り込み詐欺などの迷惑電話対策を有効に利用できます（※6ページ）。

## ◆ 表示のしかた

電話の種類	表示
ワンタッチダイヤル（子機のみ）／ 電話帳に登録していない相手先から	電話番号
ワンタッチダイヤル（子機のみ）／ 電話帳に登録している相手先から※1 （親機と子機で個別に登録が必要）	登録した名前と 電話番号※2
あんしん相談ボタンに登録している 相手先から	電話番号と [あんしん相談]※3
番号非通知の相手先から	[非通知]
公衆電話から	[公衆電話]
表示圏外※4から	[表示圏外]
相手先の情報が受信できないとき	[外線着信]

※1 子機では、ワンタッチダイヤルと電話帳の両方に登録している相手先からの着信は、ワンタッチダイヤルに登録した内容を表示します。

※2 子機では登録した名前のみ表示されます。

※3 子機では電話番号のみ表示されます。

※4 海外など番号通知ができない相手先からの電話

## ◆ 契約のしかた

### NTTをご利用の場合

#### NTTと契約する（有料）

下記NTT窓口にお申し込みください。



#### NTTの工事終了後に サービスが利用できます

工事日数については、下記NTT窓口にお問い合わせてください。



#### 本機の設定は必要ありません

はじめは使用する設定になっています。

ナンバー・ディスプレイサービス、  
キャッチホン・ディスプレイサービスに  
関するお問い合わせ、お申し込み先

#### NTT窓口

TEL：局番なしの

**116**（通話料金無料）

電話番号などは、変更になることがあります  
（2015年9月現在）。

## NTT以外の通信事業者をご利用の場合

NTTのナンバー・ディスプレイ相当サービスの有無を各ご契約の各通信事業者にお問い合わせのうえ、お申し込みください。

## ◆ ナンバー・ディスプレイの設定をする（親機）

はじめは使用する設定になっています。

ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイをご利用のときは使用する設定にします。

① **【メニュー】**のあと **【#】**を4回押す

② **【4】【1】**と順に押す

③ 使用するとき： **【1】**を押す

使用しないとき： **【2】**を押す

④ **【停止】**を押す

## ◆ 名前や番号をすべて表示させる（親機）

かけてきた相手の方の名前や電話番号をすべて表示させたいときは、「文字サイズ切替」（※53ページ）をご覧くださいのうえ、普通の文字に設定してください。

## ◆ お知らせ

● 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンに接続してお使いのときは、ナンバー・ディスプレイを使用しない設定にしてください。

● ISDN 回線でお使いになるときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプター（TA）をお使いください。

● ナンバー・ディスプレイは、NTT の他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTへお問い合わせください。

● ISDN回線のターミナルアダプターのアナログポート・構内交換機（PBX）やサービスに対応していない他の通信機器に接続すると、ナンバー・ディスプレイが使えない場合があります。このときは使用しない設定にしてください。

# 着信の種類をランプの色でお知らせする (あんしんLED)

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です (☎ 60ページ)。  
電話がかかってきたとき、相手の電話の種類に合わせて  
あんしんLEDが色分けされて点滅します (☎ 6ページ)。

色分けされるランプは、以下の通りです。

緑色に点滅したときは
親機の電話帳※に登録されている電話番号からの着信 あんしん番号またはあんしん相談ボタンに登録されて いる電話番号からの着信

※ 子機のワンタッチダイヤルや電話帳にのみ登録されている  
電話番号からの電話は赤色に点滅します。  
緑色に点滅させたいときは、子機に登録されている電話番号  
を親機に登録してください (☎ 34、35ページ)。

赤色に点滅したときは
上記以外の条件
ナンバー・ディスプレイを使用しない場合のすべての着信

## ◆ あんしんLEDの点滅を設定する (親機)

はじめは、あんしんLEDを点滅する設定になっています。

- ① 【メニュー】 [5] [7] と順に押す
- ② 使用しないとき : 【1】を押す  
使用するとき : 【2】を押す
- ③ 【停止】を押す

## ◆ あんしんLEDの点滅を設定する (子機)

はじめは、あんしんLEDを点滅する設定になっています。

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【ハ】 [V] で [その他設定] を選び、【決定】を押す
- ③ 【ハ】 [V] で [あんしんLED] を選び、【決定】を押す
- ④ 【ハ】 [V] で [使用する] [使用しない] を選び、【決定】を押す

# 着信を許可する/お断りする

あんしん番号 / お断り番号からの着信のしかたに  
ついては 6 ページをご覧ください。

## 通話後に番号を登録する (かんたん通話後番号設定)

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です (☎ 60ページ)。  
あんしん番号、親機の電話帳、あんしん相談ボタンに  
登録されていない相手の方からの電話を受けたあと、  
相手があんしんな方の場合「あんしん番号」へ登録  
(300件まで)、迷惑電話の場合は「お断り番号」へ登  
録 (300件まで) することができます (☎ 7ページ)。

通話終了後、通話していた親機または子機に「あんしん  
番号」または「お断り番号」への登録画面が表示されます。

## ◆ 通話後の番号登録画面を表示する / しないを設定 する (親機)

- ① 【メニュー】 [5] [5] [1] と順に押す
- ② 使用しないとき : 【1】を押す  
使用するとき : 【2】を押す
- ③ 【停止】を押す

## ◆ お知らせ

- 登録できるあんしん番号、お断り番号は、それぞれ300件  
までです。300件を超えると、一番古いあんしん番号、お  
断り番号が自動的に消去されます。各番号は着信日時の順  
に自動的に並べ替えられます。
- あんしん番号や電話帳、あんしん相談ボタンに番号が登録  
されている場合は、その番号はお断り番号に登録しても、  
お断りされません。

## 許可する番号を追加する (あんしん番号)



ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です (☎ 60ページ)。  
「あんしん番号」を手動で登録できます。(300件まで)

- 1 【メニュー】 [5] [4] と順に押す
- 2 【決定】を押す
- 3 ダイヤルボタンで電話番号を入力して  
【決定】 (最大20ケタ)
- 4 【停止】を押す

## ◆ 着信記録からあんしん番号を追加する (親機)

- ① 【着信記録】を2回押す
- ② 【▲】 [▼] で追加したい番号を選び
- ③ 【1】 [決定] と順に押す

## ◆ ファックスの着信番号をあんしん番号に追加する

- ① 【ファクス】 [1] と順に押す
- ② 【▲】 [▼] で表示したいファクスを選び、【決定】を  
押す
- ③ 【1】 [決定] と順に押す

## ◆ 登録したあんしん番号を確認する (親機)

- ① 【メニュー】 [5] [4] と順に押す
- ② 【▲】 [▼] で確認する
- ③ 確認が終わったら【停止】を押す

## ◆ 登録したあんしん番号を消去する (親機)

- 1件ずつ :
- ① 【メニュー】 [5] [4] と順に押す
  - ② 【▲】 [▼] で消去したい番号を選び、【消去】を2回押す
  - ③ 【停止】を押す

すべて :

- ① 【消去】 [8] [2] と順に押す

## ◆ 登録したあんしん番号のリストを印刷する (☎ 50ページ)

## お断り番号を追加する



ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です(☎ 60ページ)。  
「お断り番号」を手動で登録できます。(300件まで)

- 1 【メニュー】【5】【3】【1】と順に押す
- 2 【決定】を押す
- 3 ダイヤルボタンで電話番号を入力して【決定】を押す(最大20ケタ)
- 4 【停止】を押す

### ◆ 着信記録からお断り番号を追加する(親機)

- ① 【着信記録】を2回押す
- ② 【▲】【▼】で追加したい番号を選ぶ
- ③ 【0】【決定】と順に押す

### ◆ ファクスの着信番号をお断り番号に追加する

- ① 【ファクス】【1】と順に押す
- ② 【▲】【▼】で表示したいファクスを選び、【決定】を押す
- ③ 【0】【決定】と順に押す

### ◆ 登録したお断り番号を確認する(親機)

- ① 【メニュー】【5】【3】【1】と順に押す
- ② 【▲】【▼】で確認する
- ③ 確認が終わったら【停止】を押す

### ◆ 登録したお断り番号を消去する(親機)

- 1件ずつ：
- ① 【メニュー】【5】【3】【1】と順に押す
  - ② 【▲】【▼】で消去したい番号を選び、【消去】を2回押す
  - ③ 【停止】を押す
- すべて：
- ① 【消去】【7】【2】と順に押す

### ◆ お断り番号に間違っただけ登録したときは

- ・登録したお断り番号を消去する(☎ 上記)
- ・あんしん番号や親機の電話帳に登録する(☎ 34、61ページ)

### ◆ お断り番号に登録してもお断りされないときは

番号があんしん番号や親機の電話帳、あんしん相談ボタンに登録されている場合は、お断りされません。あんしん番号や親機の電話帳、あんしん相談ボタンから番号を削除してください(☎ 33、34、61ページ)。

### ◆ 登録したお断り番号のリストを印刷する(☎ 50ページ)

## 非通知/0120などの着信をお断りする



ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です(☎ 60ページ)。

非通知、0120/0800から始まるフリーダイヤル、表示圏外(☎ 60ページ)からの電話に対して、着信音を鳴らさずにお断りのメッセージを流すことができます。はじめは「非通知お断り」のみお断りに設定されています。

- 1 【メニュー】【5】【3】と順に押す
- 2 設定するお断りを選ぶ  
【2】：非通知お断り  
【3】：0120/0800お断り  
【4】：表示圏外お断り
- 3 お断りをしないとき：【1】を押す  
お断りをするとき：【2】を押す

・非通知お断りに設定すると、お断りのメッセージ(☎ 89ページ ⑬)を3回流して電話を切ります。

・0120/0800お断りや表示圏外お断りに設定すると、お断りのメッセージ(☎ 89ページ ⑭)を3回流して電話を切ります。

- 4 【停止】を押す

### ◆ お知らせ

- お断り番号に登録されている相手からの電話は、緊急の用件でも着信音が鳴りませんので、ご注意ください(親機のディスプレイは点灯します)。
- お断り設定をした相手からの電話は、親機にのみ着信記録が残ります。
- 0120/0800お断りを設定している場合に、着信を受けたいフリーダイヤルの番号があるときは、その番号をあんしん番号または親機の電話帳に登録してください(☎ 34、61ページ)。

## 着信中に声かけをする(応答前声かけ)

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です(☎ 60ページ)。

自動聞いてから応答を設定しているときに動作します。相手の方へ名前を確認するメッセージを流して、自動的に着信する前に、親機または子機から注意メッセージ(☎ 89ページ ⑤)が流れます。(☎ 6ページ)

### ◆ 着信中に声かけをする／しないを設定する(親機)

- ① 【メニュー】【5】【2】【1】【4】と順に押す
- ② 使用しないとき：【1】を押す  
使用するとき：【2】を押す
- ③ 【停止】を押す

## 通話後に声かけをする

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です(☎ 60ページ)。

相手の方の電話番号があんしん番号・親機の電話帳・あんしん相談ボタン・お断り番号のいずれにも登録されていない場合、通話していた親機または子機から、注意メッセージ(☎ 89ページ ⑥)が流れます。

### ◆ 通話後に声かけをする／しないを設定する(親機)

- ① 【メニュー】【5】【5】【2】と順に押す
- ② 使用しないとき：【1】を押す  
使用するとき：【2】を押す
- ③ 【停止】を押す

# 迷惑電話フィルタサービスを利用する

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です (P.60ページ)。

迷惑電話フィルタサービスをご利用時の着信のしかたについては 8 ページをご覧ください。

このサービスは、警察や自治体などから提供を受けた迷惑電話番号情報をもとに構築されたデータベースを活用し、振り込め詐欺などを自動的に判別して着信拒否することができるトビラシステムズ(株)が提供する有料サービスです。

詳しくは付属の「迷惑電話フィルタサービス利用ガイド」をご覧ください。

本サービスはすべての迷惑電話の着信拒否を保証するものではありません。

迷惑電話フィルタサービスに関するお問い合わせ

トビラサポートセンター

TEL: **050-5533-3727**

受付時間 平日 10:00~17:00  
(土日・祝日・年末年始  
および、トビラシステムズが個別に設定する  
休業日を除く)

電話番号などは、変更になることがあります (2015年9月現在)。

・お問い合わせの際は、事前に本機の製造番号をご確認 (P.19 ページ) のうえ、担当者にお伝えください。

## ◆ 迷惑電話フィルタサービスを利用できる環境

構内交換機 (PBX)、ビジネスホン、ホームテレホンをお使いの場合、ご利用できません。

また、一部のIP電話からや、電話回線にホームセキュリティシステム、緊急通報システムなどが接続されている場合、ご利用いただけないことがあります (動作保証対象外)。

## ◆ データベースとの通信について

迷惑電話フィルタサービスを設定すると、迷惑電話データベースの電話番号の情報が本機へ保存されます。また、本機に登録されたお断り番号などの情報がデータベースへ送信されますが、迷惑電話情報の精度向上以外の目的で利用されることはありません。

● 最新の迷惑電話番号の情報を取得するために、定期的にデータベースへ電話をかけ、更新します。なお、更新する電話番号の件数が多い場合は、本機の迷惑電話データの更新に数日から数週間かかることがあります。

● データベースとの通信中は、[ 迷惑番号データ更新中 ] と表示されます。データベースとの通信に電話回線を利用しているため、電話やキャッチホンを受けることができません。通話中の状態になります。

- 1 回の更新時間は約 2 分ほどです。緊急で電話をかける場合は、親機の受話器を取り、ディスプレイに [ダイヤルしてください] と表示されてから電話をかけてください。
- データベースと通信すると、取得した日時が自動的に本機に設定されます。

## ◆ データベースの更新履歴を確認する

最新の更新日時を表示します。

① **【メニュー】** [5] [9] [4] と順に押す

② 確認が終わったら **【停止】** を押す

## 設定/解除 (解約) する

本機の設置時に設定 (P.24 ページ) している場合は、そのままお使いください。設定を変えたいときは、下記の手順で変更してください。

## ◆ 迷惑電話フィルタサービスの設定をする

迷惑電話フィルタサービスを利用する設定にすると、月々の使用料金がかかります。

迷惑電話フィルタサービスを利用する前に、「迷惑電話フィルタサービス利用規約」 (P.99 ページ) をご覧の上、本規約に同意していただく必要があります。

① **【メニュー】** [5] [9] [1] と順に押す

② **【2】** **【決定】** [1] と順に押す

③ **【停止】** を押す

## ◆ 迷惑電話フィルタサービスを解除 (解約) する

下記の操作で解約できます。解約すると自動的にサービスが停止します。それ以外の手続きなどは不要です。

サービスを再開するには、「迷惑電話フィルタサービスの設定をする」 (P. 上記) の手順で再度迷惑電話フィルタサービスを利用する設定にしてください。

① **【メニュー】** [5] [9] [1] と順に押す

② **【1】** を押す

③ **【停止】** を押す

## ◆ ブロック状況を確認する

前月分の、本機が迷惑電話フィルタサービスでブロックした電話の件数と、全国で迷惑電話フィルタサービスでブロックした電話の件数を表示します。

① **【メニュー】** [5] [9] [3] と順に押す

② 確認が終わったら **【停止】** を押す

・月初めなどでデータが更新されない場合があります。

## ◆ ブロック状況を印刷する (P.50 ページ)

## メール通知機能を利用する

迷惑電話フィルタサービスでブロックした電話の件数などを指定のメールアドレスに通知することができます。

迷惑電話フィルタサービスの導入効果を確認したいときにご利用ください。

お使いのパソコンや携帯電話から下記URLにログインし、利用者登録を行うことでメール通知機能を利用できます。

### <利用者登録>

#### ログインURL

<https://id.tobila.com/sharp/>

ご利用には以下の情報が必要です。

- ・本機のサービスID（下記）

サービス内容などは、変更になることがあります。

### ◆ サービスIDを確認する

メール通知機能のご利用時に必要です。


初回ご利用時にサービスIDを使って利用者登録をします。

① **【メニュー】** **【5】** **【9】** **【2】** と順に押す

② 確認が終わったら **【停止】** を押す

- ・確認したサービスIDを下記の記載欄にメモしてください。

### ◆ お知らせ

- 親機で強制リセット（ 82ページ）した場合、本機を修理に出した場合などには、サービスIDが変更されます。その場合、メール配信が停止します。再開するには、新しいサービスIDで再度利用者登録を行ってください。

- サービスIDはメール通知機能の利用者登録時に必要となるため、サービスIDを第三者に知られないよう取り扱いに注意してください。

## ご利用ください

### ◆ ログインURL

<https://id.tobila.com/sharp/>



携帯電話やスマートフォンからQRコードを読み取ってアクセスできます。

※ 通信料金はお客様のご負担となります。

### ◆ サービスID記載欄

				—					—					—				
--	--	--	--	---	--	--	--	--	---	--	--	--	--	---	--	--	--	--

※ Aやaなど、アルファベットの大文字と小文字を区別しています。



# 着信を音声でお知らせする

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です(☎60ページ)。  
電話がかかってきたとき、「誰からの電話か」「誰あての電話か」「どこからかかってきているのか」などの情報を、音声でお知らせします(親機の電話帳に登録された情報を使用します)。

はじめは、これらの音声お知らせを使用する設定になっています。使用しない設定にするときは、「誰からコール」(☎下記)をご覧ください。

## 誰からコール／誰あてコールの発声：

「お姉さんあてに〇〇さんからです」など

- ・「お姉さん」の部分には、誰あてコール設定で選択した名前が入ります。「〇〇さん」は親機の電話帳の名前です。
- ・親機の電話帳の「読み」が発声できないときは、「お姉さんあてにお電話です」のように発声します。

## どこからコールの発声：

「(都道府県名) からです」「携帯電話からです」のどちらか

- ・親機の電話帳に登録されている相手先の場合は、誰からコール／誰あてコールが優先されます。

## その他の発声：

番号非通知の相手先から：「非通知です」

公衆電話から：「公衆です」

表示圏外から：「圏外です」

# 誰からコール



誰からかかってきた電話かを音声でお知らせします。

## ◆ 誰からコールの設定をする

はじめは使用する設定になっています。

① **【メニュー】** **[2]** **[1]** と順に押す

② 画面の表示を確認して **【▼】** を押す

③ 設定を選んでダイヤルボタンを押す

使用するとき：**[2]** を押して手順④へ

使用しないとき：**[1]** を押して手順⑧へ

- ・誰からコールを解除すると、誰あてコール、どこからコールも解除されます。どこからコールのみ解除したいときは、誰からコールを使用する設定にしたあと、手順⑦で、どこからコールを使用しない設定にしてください。

④ 着信鳴り分けを設定しているときは、誰からコールと併用できないため、確認画面が表示されます。

→画面が表示されないときは手順⑤へ

着信鳴り分けを解除するとき：**【決定】** を押す

着信鳴り分けを

そのまま使用するとき：**【停止】** を押す

⑤ 画面の表示を確認して **【▼】** を押す

⑥ 画面の表示を確認して **【▼】** を押す

⑦ どこからコールの設定を選んでダイヤルボタンを押す  
使用するとき：**[2]** を押す

使用しないとき：**[1]** を押す

⑧ **【停止】** を押す

# 誰あてコール



誰あてコールを使用するときは、誰からコールを使用する設定にしたうえで、電話帳の登録または修正時に、誰あての着信かを選んでください(☎34ページ)。

使用しないときは、誰あての着信かを選ぶときに[特定しない]に設定してください。

設定済みの誰あてコールを、一括ですべて発声しないようにすることはできません。

## ◆ 誰あてコールでお知らせする名前を登録する(親機)

9つまで登録できます。

はじめは **[1]** ～ **[6]** が登録されています。

**[7]** ～ **[9]** に追加で登録できます。

### はじめに登録されている名前：

**[1]** オトウサン **[2]** オカアサン **[3]** オニイサン  
**[4]** オネエサン **[5]** オジイサン **[6]** オバアサン  
**[7]** ～ **[9]** 未登録

① **【メニュー】** **[3]** **[2]** と順に押す

② **【▲】** **【▼】** で登録先を選び、**【決定】** を押す

- ・登録済みの項目を選ぶと名前を修正できます。

③ ダイヤルボタンで名前を入力して **【決定】** を押す  
(最大半角20文字)

④ **【停止】** を押す

- ・登録済みの名前を修正すると、その名前で誰あてコールに登録しているすべての電話帳の発声が変更されます。

## ◆ 誰あてコールでお知らせする名前のアクセントを変更する(親機)

① **【メニュー】** **[3]** **[2]** と順に押す

② **【▲】** **【▼】** でアクセントを変えたい名前を選び、**【再生】** を押す

③ 名前の読み上げから3分以内に **[1]** ～ **[9]**、**[0]** で調整する

- ・調整方法は、おしゃべり電話帳(音声電話帳)(☎36ページ)と同じです。

④ **【停止】** を押す



### ◆ 地域番号帯を登録する（親機）

どこからコールで発声する地名を、市外局番ごとに変更できます。

また、発声しない設定にしたり、「携帯電話」や「PHS」と発声させることもできます。

登録できる番号は、最大30件です。

① **【メニュー】**のあと**【#】**を4回押す

② **【4】【5】**と順に押す

③ **【決定】**を押す

④ 発声のしかたを変更したい市外局番をダイヤルボタンで入力して**【決定】**を押す

⑤ **【▲】【▼】**で発声のしかたを下から選び、**【決定】**を押す  
[00：発声しない] [01～47：47都道府県名]  
[48：携帯電話] [49：PHS]

⑥ **【停止】**を押す

・消去するとき：

手順②のあと**【▲】【▼】**で消去したい番号帯を選び、**【消去】**を2回押す

・修正するとき：

いったん消去してからあらためて登録する

### ◆ お知らせ

● 誰からコールと誰あてコールでは、電話帳の「読み」にアルファベット、数字、記号を使っていると、途中までしか発声しないことがあります。

● 誰からコールなどの各種音声お知らせを使用しているときは、着信音の種類を変更していても、固有の着信音で鳴ります。

● 各種音声お知らせは、着信鳴り分けおよびダイヤルイン鳴り分けとは併用できません。

● 内線通話中、ファクス優先設定中、コピー中、キャッチホンの着信では、音声お知らせは働きません。

● どこからコールで発声しない地域番号帯として自宅の市外局番等を登録しておけば、近所の方からの電話は都道府県名を発声しなくなります。

## 着信の種類によって着信音を変える

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です（☎60ページ）。

電話がかかってきたとき、「あんしん番号や電話帳の登録先、あんしん相談ボタンからの電話」の着信音を通常の着信音とは別に設定できます。

・設定できる着信音の種類は、通常の着信音と同じです（☎51ページ）。

・はじめは、親機・子機とも設定されていません。

### ◆ 親機の鳴り分けを設定する

① **【メニュー】【2】【2】【2】**と順に押す

② あんしん番号や電話帳、あんしん相談ボタンに登録した相手の方からの着信音を**【1】～【9】**で選ぶ  
・着信鳴り分けを解除するときは**【0】**を押してください。

③ 誰からコールを設定しているときは、着信鳴り分けと併用できないため、確認画面が表示されます。

→画面が表示されないときは手順④へ

→誰からコールを解除するときは**【決定】**を押す

→誰からコールをそのまま使用するとき：**【停止】**を押す

④ **【停止】**を押す

### ◆ 子機の鳴り分けを設定する

「誰からコール」（☎65ページ）設定中は、着信鳴り分けは働きません。

使用するときには、親機で「誰からコール」を解除してください。

① **【メニュー】**を押す

② **【H】【V】**で[着信音選択]を選び、**【決定】**を押す

③ **【H】【V】**で[着信鳴り分け]を選び、**【決定】**を押す

④ **【H】【V】**で設定したい鳴り分けを選び、**【決定】**を押す

・[親機登録者]：

あんしん番号や親機の電話帳、あんしん相談ボタンの登録先からの着信音

・[子機電話帳]：

子機の電話帳やワンタッチダイヤルの登録先からの着信音

・[ダイヤルイン]：

モデムダイヤルインサービス（☎57ページ）で設定している電話番号からの着信音

⑤ **【H】【V】**で着信音を選び、**【決定】**を押す

・着信鳴り分けを解除する：

**【H】【V】**で[解除]を選び（「ピピッ」と鳴ります）、**【決定】**を押す

### ◆ お知らせ

● ダイヤルイン鳴り分け（☎88ページ）と同時に設定した場合、こちらの鳴り分けが優先されます。ただし、ファクス専用番号の着信音はダイヤルイン鳴り分けが優先されます。

# 着信記録

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です (☎ 60ページ)。  
着信記録を使うと、電話をかけてきた相手先の番号や  
かかってきた日時などを確認できます。  
また、着信記録を使って電話をかけたり、ファクスを  
送ることもできます。  
親機／子機それぞれ20件まで保存できます。

## 着信記録で表示されるアイコンについて

表示されるアイコンは3種類です。

不在 : 出られなかった電話やファクス

ファクス専用 : ファクス専用 (☎ 46ページ) に設定し  
ているときの電話やファクス

☎ お断り : お断り設定 (☎ 61、62ページ) している  
相手の方からの電話やファクス



親機

## ◆ 着信記録を確認する／着信記録から電話をかける

- ① **【着信記録】** を2回押す
- ② **【▲】【▼】** で確認する／かけたい番号を選ぶ  
・番号は 20 ケタまで記録されています。
- ③ 確認が終わったら : **【停止】** を押す  
電話をかけるとき : 受話器を取る
- ④ 通話が終わったら受話器を戻す

## ◆ 着信記録からファクスを送る (☎ 42ページ)

## ◆ 着信記録を電話帳に登録する (☎ 34ページ)

## ◆ 着信記録からあんしん番号／お断り番号を追加 する (☎ 61、62ページ)

## ◆ 着信記録を消去する

1件ずつ :

- ① **【着信記録】** を2回押す
- ② **【▲】【▼】** で消去したい番号を選び、**【消去】** を2回押す
- ③ **【停止】** を押す

すべて :

- ① **【消去】** **【4】** **【2】** と順に押す



子機

## ◆ 着信記録を確認する／着信記録から電話をかける

- ① **【>】** を押す
- ② **【ハ】【V】** で確認する／かけたい番号を選ぶ  
・番号は 20 ケタまで記録されています。
- ③ 確認が終わったら : **【切】** を押す  
電話をかけるとき : **【通話】** を押す
- ④ 通話が終わったら**【切】**を押す、もしくは充電器に戻す

## ◆ 184 (非通知) や186 (通知) を付けて電話をかける

- ① **【>】** を押す
- ② **【ハ】【V】** で番号を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【ハ】【V】** で[特番ダイヤル]を選び、**【決定】** を押す
- ④ 184や186などの番号を入力(最大8ケタ)して  
**【通話】** を押す
- ⑤ 通話が終わったら **【切】** を押す、もしくは充電器に  
戻す

## ◆ 着信記録からファクスを送る (☎ 43ページ)

## ◆ 着信記録を電話帳に登録する (☎ 35ページ)

## ◆ 着信記録を消去する

1件ずつ :

- ① **【>】** を押す
- ② **【ハ】【V】** で消去したい番号を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【ハ】【V】** で[1件消去]を選び、**【決定】** を2回押す

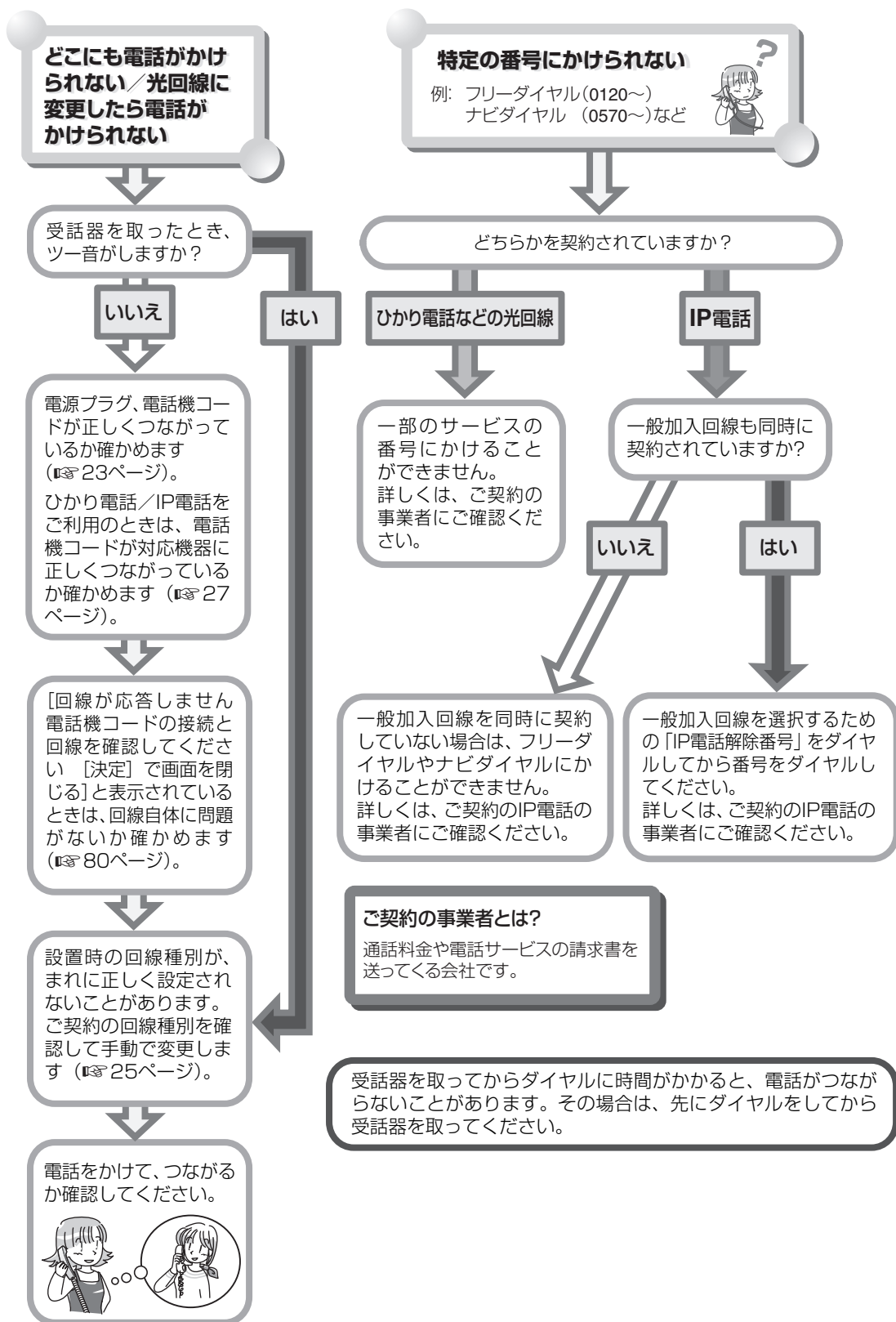
すべて :

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **【ハ】【V】** で[各種全消去]を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【ハ】【V】** で[着信記録]を選び、**【決定】** を2回押す

## ◆ お知らせ

- 着信記録は親機／子機で別々に記録しています。
- 電話に出られなかったり、電話を受ける前に相手が切った  
場合でも着信記録が表示されます。
- 親機では、お断りに設定している相手からの電話でも、着信  
記録が表示されます。子機では表示されません。
- 親機では、ナンバー・ディスプレイを契約していないとき  
でも、着信のあった日付・時刻を表示します。
- モデムダイヤルインサービスで子機専用の番号を設定し  
た場合、着信音が鳴るのは子機のみですが、着信記録は親  
機にも残ります。

# 電話がかけられない



# 声が聞こえにくい

通話中、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には 30 秒～ 1 分ほどかかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。

## 相手の方が声が聞こえにくい



音が小さい／  
音が大きすぎる

- 受話音量を調整してください (P.8 ページ)。  
ワンタッチで相手の声を大きくするには (P.8 ページ)
- 送話音量が大きすぎると、自分の声が響いて聞こえる場合があります。  
送話音量を調整してください (P.87 ページ)。

雑音が入る  
相手の方が声がとぎれる  
音が大きくなったり  
小さくなったりする

- アンテナ表示 2 本以上の範囲でお使いください (P.26 ページ)。
- 「ご使用にあたって」をご覧ください、親機との距離や設置場所などお使いの環境をお確かめください (P.97 ページ)。
- 親機のアンテナをまっすぐに立てます。

## こちら側の声が相手に聞こえにくい



- 送話口 (マイク) を手でふさいでいませんか？
- 回線の状態などによって、聞こえにくくなる場合があります。  
送話音量を大きくしてください (P.87 ページ)。

# ファクスを送れない／受けられない

## ■原稿は正しくセットされていますか？

☎ 10ページ

## ■原稿送りローラーは正しく取り付けられていますか？ 77ページの手順4をご覧くださいのうえ、取り付けてください。

## ファクスを送れない



受話器を取ってからダイヤルに時間がかかると、電話がつかないことがあります。その場合は、先にダイヤルをしてから受話器を取ってください。

## ■相手の方のファクスが記録紙切れなどで受信できる状態になっていないかもしれません。 相手の方に確認してください。

## ■光回線やADSLを利用していますか？

[信号送出レベル] を [低い] に設定してください (☎ 87ページ)。

## ファクスを送ったが…



相手の方の記録紙に  
印刷されない



## ■原稿は正しくセットされていますか？ 送る面を裏向きにセットします (☎ 10ページ)。

相手の方に届いた  
画像が悪い



## ■原稿送りローラーや読み取り部（ガラス） が汚れていませんか？ 汚れをふき取ります (☎ 77、83ページ)。



## ファクスが受けられない

メモリーがいっぱいになっているときは

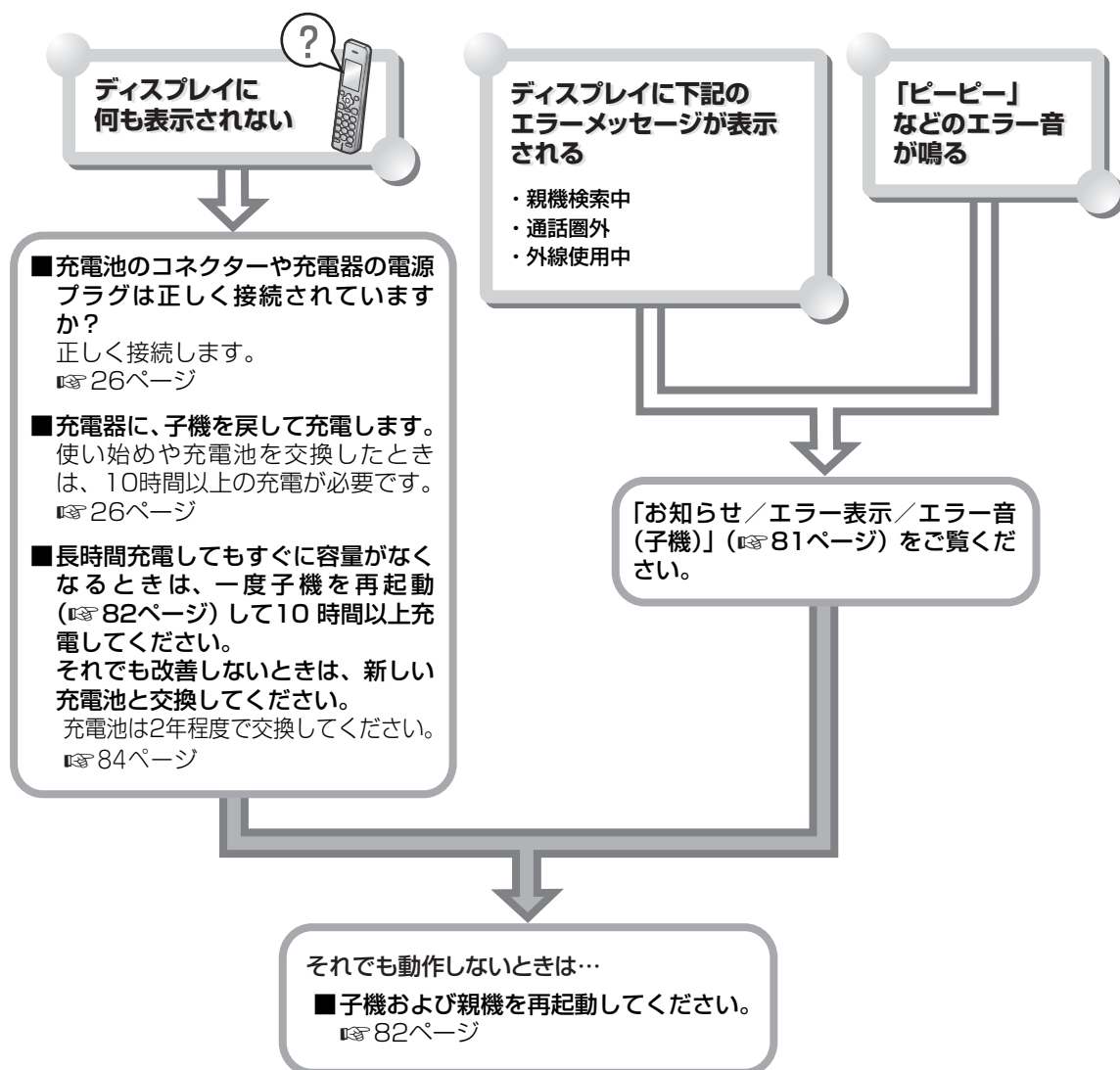
メモリーがいっぱいになっていないときは

- メモリー受信データを消去します。  
☎ 11、48ページ
- 不要な録音を消去します。  
☎ 39ページ

## ■留守設定などでファクスを受けるときは、「応答メッセージ待ち時間」や「発信音待ち時間」が短いと、受信できないことがあります。 待ち時間の設定を長くします (☎ 87ページ)。

それでも受けられない


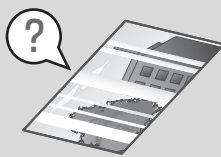
# 子機が使えない





# その他 こまったとき

着信音が鳴らない		参照ページ
親機の着信音が鳴らない	・ 着信音を鳴らす設定にします。	8
子機の着信音が鳴らない	・ 着信音を鳴らす設定にします。	8
親機も子機も着信音が鳴らない	・ 親機がコピー中、印刷中ではありませんか？ 終わるまで子機は使用できません。	—
	・ 親機や子機の設置場所など、お使いの環境を確認してください。	97
親機も子機も着信音が鳴らない	・ ファクス優先またはファクス専用に設定している場合は、解除します。	46
	・ 各種お断りを設定している場合は、解除します。	62
	・ モデムダイヤルインサービスを契約しているときは、特定の親機または子機のみ着信する設定にすると、他の親機または子機では着信音が鳴りません。ダイヤルイン鳴り分けを解除します。	88
着信音がすぐ切れる	・ 自動聞いてから応答を使用する設定になっています。 ⇒ 自動聞いてから応答に切り替わるまでの着信音の回数を設定してください。 ⇒ 自動聞いてから応答が不要な場合は、使用しない設定にしてください。	31 31
特定の相手から電話を受けられない	・ お断りに設定している相手からの着信の場合、着信音は鳴りません。各種お断りを使用しない設定にしてください。	62
	・ 間違えて相手先をお断り番号に登録していませんか？ 登録したお断り番号を消去、もしくは相手先の番号をあんしん番号や電話帳に追加してください。	34 61 62

コピー・印刷		参照ページ
<b>正しく給紙しない</b> 	・ インクリボンは、当社の純正品をお使いください。	85
	・ 記録紙は、当社の推奨品をお使いください。	85
	・ 記録紙が正しくセットされているか、記録紙押さえの間にまっすぐセットされているか確認します。	12 49
	・ 記録紙は、よくさばいて紙の先端をそろえてから、そっと置くようにセットします。記録紙トレイを開いたときや、記録紙を追加するときも、いったん記録紙を取り出してからセットします。	12 49
	・ 一度にセットできる記録紙は、15枚までです。	—
	・ 後ろカバーをしっかりと閉めてから記録紙をセットします。	12 25
	・ それでも正しく給紙しないときは、記録紙給紙ローラーを清掃してください。	83
<b>コピーできない</b>	・ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせて調節します。	10
	・ 原稿を正しい位置にセットします。	10
	・ 原稿挿入口に紙片などの異物がつまっていれば、取り除きます。	—
	・ 原稿送りローラーが正しく取り付けられているか確認してください。	77
<b>印刷した画像が汚い／白や黒の線が入る</b> 	・ インクリボンは、当社の純正品をお使いください。	85
	・ 記録紙は、当社の推奨品をお使いください。	85
	・ 記録ヘッドや記録紙給紙ローラーが汚れているか確認し、汚れをふき取ります。	83
	・ キャッチホンを利用しているときなど、ファクス受信中に電話がかかると、画像が乱れることがあります。	—
	・ 原稿や記録ヘッド、読み取り部（ガラス）が汚れているか確認し、汚れをふき取ります。	77 83
	・ 気温が低いときや本機の電源を入れた直後は、印刷がかすれたり、薄くなる場合があります。	—
<b>記録紙に印刷されない</b>	・ ファクス受信時は、原稿の向きが裏表逆になっていないか、相手の方に確認します。	—
	・ コピー時は、原稿が裏表逆にセットされていないか確認します。	10

留守番電話		参照ページ
留守設定できない	・メモリーがいっぱいになっていないか確認し、以下の操作を行います。 ⇒ファクスの受信データを消去 ⇒不要な録音の消去	11 48 39
	・留守時応答回数を現在の回数より少なくします。	40
	・相手の声が小さいときや、用件が短いときは、途中で途切れたり録音されないことがあります。	—
録音した 応答メッセージが 流れない	・応答メッセージを正しく録音します。	40
	・メモリーがなくなると自動的に固定メッセージに切り替わります。	—
	・お声拝聴機能を使用する設定にします。	87
リモート操作が できない	・留守設定にしていると外出先からリモート操作できません（在宅時応答回数、ファクス自動受信、ファクス優先のいずれかを設定しているときは、留守設定していなくてもリモート操作できます）。	38
	・暗証番号を登録していないと外出先からリモート操作できません。	41
留守設定を解除しても ボタンが点滅している	・未再生の録音をすべて再生すると消灯します。	39

ナンバー・ディスプレイ		参照ページ
相手の方の番号を 表示しない	・ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。局番なしの116番へお問い合わせください。	—
	・NTTとの契約が済んで、工事が完了していないときは、局番なしの116番へお問い合わせください。	—
	・構内交換機やホームテレホンに接続していると表示できません。	—
	・ナンバー・ディスプレイを使用する設定にしてください。	60
	・ひかり電話などの光回線やIP電話を利用しているときは、ご契約の各通信事業者へお問い合わせください。	—
	・ISDNのターミナルアダプター（TA）がナンバー・ディスプレイ対応でないと表示できません。対応しているときは、ターミナルアダプター（TA）側でナンバー・ディスプレイを使用する設定にしてください。	—
相手の名前を 表示しない／ 着信音が変わらない	・相手の方の電話番号は市外局番から登録しないと鳴り分け機能や名前を表示できません。市外局番から入力してください。	—
	・「誰からコール」と鳴り分け機能は同時に利用できません。鳴り分け機能をご利用になるときは、「誰からコール」を使用しない設定にしてください。	65
こちらの電話番号が 相手の電話機に 表示されない	・電話番号が「通常非通知」の契約の場合は、最初に「186」を付けてダイヤルしてください。	—
	・相手側がナンバー・ディスプレイを契約していないと表示されません。契約しているときは、通信事業者へお問い合わせください。	—

あんしん LED		参照ページ
電話帳に登録したのに 赤色に点滅する	・相手先を子機の電話帳やワンタッチダイヤルにのみ登録していませんか？ 点滅させる色は親機の電話帳で判断しているので、子機に登録されている電話番号を親機に登録してください。	34 35
	・あんしんLEDを点滅しない設定にしてください。	61

迷惑電話フィルタサービス		参照ページ
迷惑電話フィルタサービスが利用できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用する設定になっていますか？</li> <li>・ナンバー・ディスプレイに加入していますか？ ナンバー・ディスプレイに加入していない場合、迷惑電話フィルタサービスは利用できません。</li> <li>・ご利用できる環境かどうかご確認ください。</li> </ul>	63
迷惑電話フィルタサービスを解約したい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用しない設定にします。それ以外の手続きなどは不要です。 解約日までのご利用料金が発生します。</li> </ul>	63
ディスプレイに「迷惑データ更新エラー1」または「迷惑データ更新エラー2」と表示される	<div> <div>迷惑データ更新エラー1 が表示される</div> <div>更新履歴を確認します。 【メニュー】【5】【9】【4】と順に押す。</div> <div>最終更新日が表示されていますか？</div> <div>はい</div> <div>いいえ</div> <div>ご使用の回線の状況を確認します。 ① 構内交換機、ビジネスホンまたは、 ホームテレホンを利用 ② 一部のIP電話を利用</div> <div>はい</div> <div>いいえ</div> <div>(A) 1つの電話回線を他の電話機や ファクシミリと並列に接続してい ると、正常に動作しない場合があ ります。(動作保証対象外) 並列接続している機器を外して、 次回更新でエラーが発生しなく なるかを確認してください。</div> </div> <div> <div>迷惑データ更新エラー2 が表示される</div> <div>トビラサポートセンターまでご連 絡ください。(☎ 下記)</div> <div>回線の状態が一時的に悪かった可 能性があります。 ※ 通信中に受話器を上げた場合もエ ラーが表示されることがあります。 1日1回更新が行われますのでし ばらく様子を見てください。 (翌日に最終更新日をご確認ください) 頻繁にエラー表示が出る場合は、 「電話がかかけられない」(☎ 68ペ ージ) および左下 (A) の接続を確認 してください。それでも改善しない 場合は、トビラサポートセンターま でご連絡ください (☎ 下記)。</div> <div>①②の場合、迷惑電話番号のデー タベースへ電話をかけることがで きません。迷惑電話フィルタサー ビスを解除してください (☎ 63 ページ)。</div> </div>	—

その他、迷惑電話フィルタサービスについて詳しく知りたいときは

#### 迷惑電話フィルタサービスに関するお問い合わせ

トビラサポートセンター

TEL : 050-5533-3727

受付時間：平日10：00～17：00

(土日・祝日・年末年始および、トビラシステムズが個別  
に設定する休業日を除く)

#### ナビダイヤルに関するお問い合わせ

○NTTコミュニケーションズ  
ナビダイヤル サポートページ

<http://www.ntt.com/navidial/>

○お電話によるお問い合わせ (高度電話カスタマセンタ)

TEL : 0120-260260

受付時間：平日9：00～17：00 (土日・祝日を除く)

いろいろな接続		参照ページ
ひかり電話などの光回線を利用しているとき	・ ナンバー・ディスプレイやダイヤルインサービス（マイナンバー／追加番号）が動作しないときは、ご契約の内容を確認してください。詳しくは、ご契約の各通信事業者にお問い合わせください。	—
光回線や ADSL を利用しているとき	・ ファクスの送受信が正しく動かない場合は、[信号送出レベル] を [低い] に設定してください。	87
ISDN を利用しているとき	・ 以下の状態のときは、ターミナルアダプターの送話・受話音量を調節してください。 ⇒ 受話器を取ると「キーン」という音が出る ⇒ 音がワンワン響く・大きすぎる ⇒ 電話の音が聞こえにくい・雑音が入る 改善されないときは、ターミナルアダプターのメーカーへお問い合わせください。	—
	・ ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。ターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。	—

その他		参照ページ
正しく操作しても動かない／動作がおかしい	・ 電話機コードや電源プラグを正しく接続します。	23 23
	・ 親機や子機の設置場所など、お使いの環境を確認してください。	97
	・ 電源を入れ直したり、「強制リセット」すると正常に動作することがあります。	82
	・ それでも改善されないときは、シャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	104
着信時に「東京都からです」などの声が流れる	・ どこからコールを設定していると、相手の方の名前を発声できないとき、電話を発信している相手の都道府県を発声します。	65
登録していた日時が自動的に変更される	・ 親機の日時登録を変更すると、自動的に子機の日時登録が上書きされます。親機の日時登録を転送したくないときは、時計バックアップを使用しない設定にしてください。	88
	・ 迷惑電話フィルタサービスを利用しているときは、データベースとの通信時に取得した日時を自動的に表示します。	63
誰からコールなどの音声聞き取りにくい	・ 親機の着信音量またはスピーカー音量を調整してください。	8
	・ アクセントを変更してください。	36 65
	・ 音声合成システムで作った音なので、人の声に比べると聞き取りにくいことがあります。	—
通話中などに突然ファクスに切り替わる	・ 声などに反応して、まれにおまかせ受信が働くことがあります。何度も続けて起こるときは、おまかせ受信をしない設定にします。	87
インクリボンがなくなった	・ 必ず当社の純正品をお使いください。 ○ UX-NR9G (36m × 1本)      ○ UX-NR9GW (36m × 2本) ○ UX-NR8G (33m × 1本)      ○ UX-NR8GW (33m × 2本) ギアなしタイプはお使いになれません。	—
新しいインクリボンをセットできない	・ 古いインクリボンの芯が残っていないかご確認ください。手前に緑色のギア、奥に白いギアの芯がありますので、両方取り外してから新しいインクリボンを取り付けます。	84
	・ インクリボンは、当社の純正品をお使いください。	85
白いローラー（原稿送りローラー）が外れてしまった	・ 77ページの手順4 をご覧のうえ、正しく取り付けてください。	77
各種サービスを受けられない	・ ひかり電話などの光回線やIP電話では、受けられないサービスがあります。ご契約の各通信事業者にお問い合わせください。	—
ディスプレイに商品紹介が表示され着信音などが流れる	・ 店頭などで商品紹介に使用される「デモモード」が起動しています。デモモードの起動を解除してください。	25
ディスプレイに何も表示されない	・ 省電力モードになっていませんか？ 約3分間、何も操作をしないと、節電のためにディスプレイの表示が消えます。いずれかのボタンを押すと、再びディスプレイが表示されます。	—


その他		参照ページ
CS デジタル放送の映像にノイズや雑音が入る	・ CSデジタル放送の受信機器から本機を遠ざけてください。	97
	・ シールド性の高い CS・BS 対応の分波器、分配器、混合器、接続ケーブルをご使用ください。	97
通話後に流れる注意メッセージを止めた	・ 通話後声かけを使用しない設定にしてください。	9 62
通話後に表示される電話番号の登録画面を表示させない	・ かんたん通話後番号設定を使用しない設定にしてください。	9 61

停電になったときは	
電話機	・ 電話を受けたり、かけたりすることはできません。
	・ 子機を使用することはできません。
	・ 各種サービスは働きません。
	・ 再ダイヤル／着信記録は消えません。
	・ 通話中に停電したときは、通話が切れてしまいます。
留守番	・ 留守番電話動作中に停電したときは、電話が切れて録音もされません。
	・ 外出先からリモート操作中に停電したときは、電話が切れて動作も止まります。
	・ 録音内容は消えません。
ファクス	・ ファクスを送ることも受けることもできません。
	・ 送信や受信をしているときに停電になると、通信が切れてしまいます。 送信のときは、復旧したあと原稿を取り出して再送信してください。 受信のときは、相手の方に再送信を依頼してください。
	・ メモリー受信したデータは、停電になっても消えません。
	・ 紙が詰まった場合は、用紙を取り除いてから再度操作してください (P.78、79ページ)。
コピー	・ コピーはできません。
登録した内容	・ 電話帳などに登録されている内容は消えません。
	・ 日付・時刻の設定は消えてしまいます。 子機の日付・時刻が設定されていて、親機の電波が届く範囲にある場合に、親機の時計バックアップを使用する設定にしているときは、子機から親機へ自動的に日付・時刻が転送されます (P.88ページ)。 転送されなかったときは、あらためて手動で設定し直してください (P.52ページ)。

# 記録紙に線が入る

 **ビジュアルガイド** 詳しくは  裏表紙

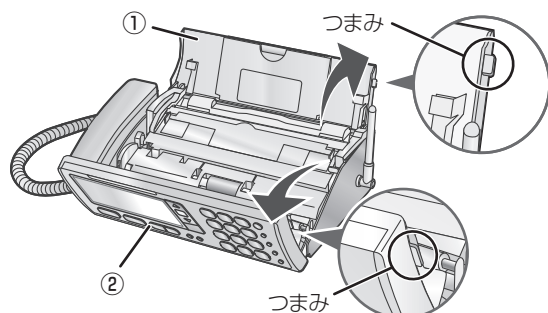
読み取り部を清掃してください。

また、読み取り部を清掃しても線が消えないときは、記録ヘッド手前のリボンガイド部を清掃してください（ 83ページ）。

## 読み取り部を清掃する

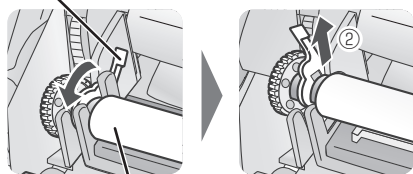
 親機

- 1 記録紙トレイ（①）と操作パネル（②）を開ける



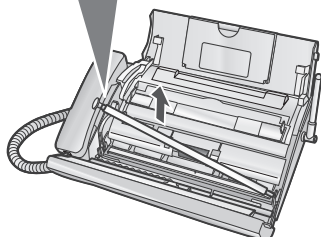
- 2 原稿送りローラーの左側の解除レバーを前に倒し（①）、原稿送りローラーを引き上げる（②）

①解除レバー（白色）

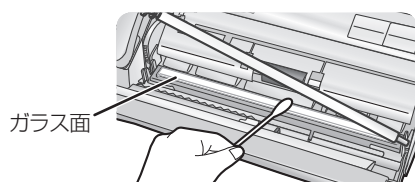


原稿送りローラー

ご注意：原稿送りローラーから、左側のギア部分、解除レバーを外さないでください。

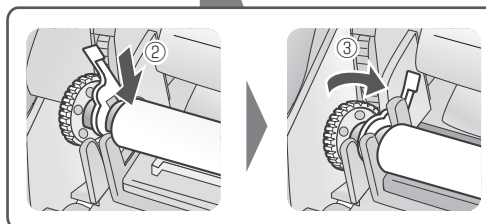
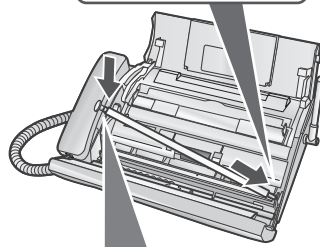
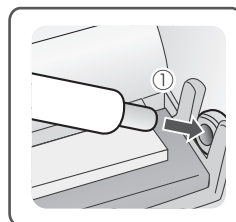



- 3 原稿送りローラー下部のガラス面を綿棒や乾いた布でふく



汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。そのあと、乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。

- 4 原稿送りローラーを右端（①）、左端（②）の順に戻し、解除レバーを後ろに戻す（③）



- ・必ず正しく取り付けてください。取り付けが不完全なまま操作パネルを閉めると、親機が破損する原因になることがあります。また、取り付けが不完全だったり、はずしたままお使いになると、コピーやファクス送信ができません。
- ・正しく取り付けられていないときは、ディスプレイに「ローラーが正しく取り付けられていることを確認 詳細は取扱説明書の 索引でローラーを参照」と表示されます（ 81ページ）。
- ・取り外したあと、紛失しないようご注意ください。

- 5 操作パネル、記録紙トレイの順に閉める

※原稿送りローラーが外れたときも、上記の手順で取り付けてください。

記録紙に線が入る

こまごまとや



# 原稿や記録紙がつまった

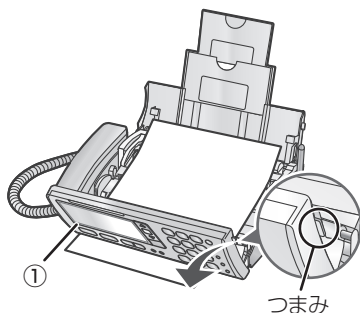


ビジュアルガイド 詳しくは 裏表紙

## 原稿がつまった

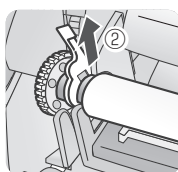
まず【メニュー】【0】と順に押して原稿を排出してください。排出されないときは、次の手順で取り除いてください。記録紙は取り出しておいてください。

### 1 操作パネル(①)を前に起こす



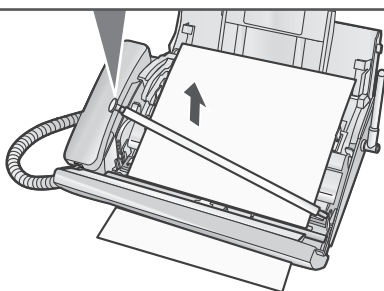
### 2 原稿送りローラーの左側の解除レバーを前に倒し(①)、原稿送りローラーを引き上げる(②)

①解除レバー(白色)

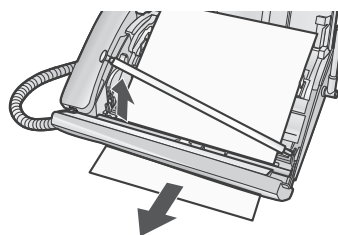


原稿送りローラー

ご注意: 原稿送りローラーから、左側のギア部分、解除レバーを外さないでください。



### 3 つまった原稿を取り除く



- ・ つまった原稿は途中で破れないように注意して取り除いてください。無理に引っ張ると、破れることがあります。また、故障の原因になります。
- ・ 万一破れてしまったときは、本体の中に破れた紙が残らないように注意深く取り除いてください。

### 4 77ページの手順4に従って原稿送りローラーを戻す

### 5 操作パネルを閉める

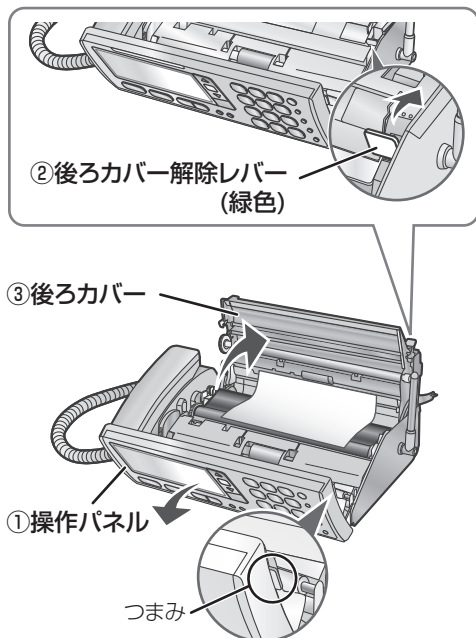
原稿や記録紙をセットしてください  
(裏10、12ページ)。

## 記録紙がつまった

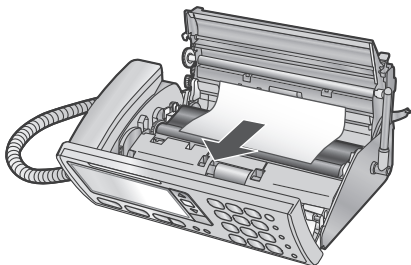
印刷の途中でインクリボンがなくなったときは、記録紙が途中で止まる（つまる）ことがあります。そのときは記録紙を取り出したあと、インクリボンを交換してください（P.13、84ページ）。

### 1 操作パネルと後ろカバーを開ける

記録紙がセットされているときは、残りの記録紙をいったん取り出してから操作します。

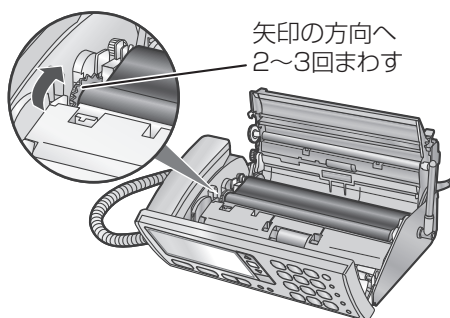


### 2 つまった記録紙を取り除く

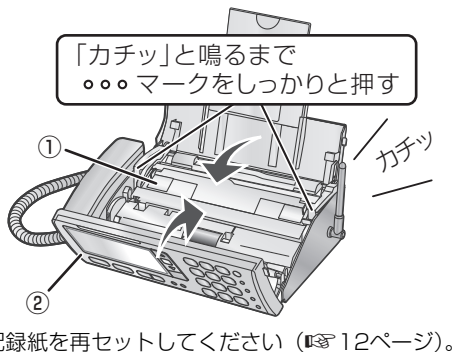


- ・ 操作パネルや後ろカバーを閉じたまま、つまった記録紙を引き抜かないでください。故障の原因になることがあります。
- ・ 記録紙が破れたときは、紙片が親機の中に残らないよう、完全に取り除いてください。

### 3 インクリボンのたるみを取る



### 4 後ろカバー (①)、操作パネル (②) を閉める




記録紙を再セットしてください（P.12ページ）。



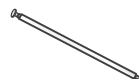
# エラー表示／エラー音

## お知らせ／エラー表示



親機では、一部のお知らせやエラー表示の表示中に【音声案内】を押すと、そのメッセージに関連する音声操作案内が流れます（P.52ページ）。

	表示	対応
あ 行	インクリボンがありません 型番はUX-NR9G/GW	・ インクリボンを交換します（P.13、84ページ）。 ・ インクが切れていないときに左記のメッセージが表示された場合は、インクリボンのたるみを取ってみてください（P.25ページ）。
	インクリボン切れのため ファクス中断しました	
	後ろカバーが開いてます 閉めてください	・ 後ろカバーを閉め直します（P.25ページ）。
	応答がありません	・ 「相手とお話してからファクスを送る」の方法で送信してください（P.10、42ページ）。
か 行	回線が応答しません 電話機コードの接続と 回線を確認ください	・ 電話機コードが正しくつながっているか（P.23ページ）、コードが痛んでいないか確かめます。また、一度、電話機コードを抜き差ししてみてください。 ・ 回線自体に問題がないか確かめます。 電話機コードを抜き、携帯電話などからご契約の電話番号に電話をかけます。このとき、呼出音が聞こえなければ、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。 ・ 構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンをご利用の方で、左記のメッセージが表示される場合、回線チェックを行わない設定にします（P.88ページ）。
	外線自動応答中	・ 留守モードなどで応答メッセージが流れて自動応答しています。
	外線使用中 また、「ピーピー」と鳴る	・ 子機を使用中です。子機の使用が終わるまでお待ちください。
	記録紙がありません	・ 記録紙がないときはセットします。セットしているときは、正しくセットされているか確認してください（P.12、49ページ）。
	記録紙がつまりました 取り除いてください	・ つまった記録紙を取り除きます（P.79ページ）。 ・ 記録紙が正しくセットされているか確認してください（P.12、49ページ）。
	原稿がつまっています 取り除いてください	・ 【メニュー】[0]と順に押すと、原稿が自動的に排出されます。 ・ それでも原稿がつまっているときは、操作パネルを開けて原稿を取り出します（P.78ページ）。
	子機使用中 また、「ピーピー」と鳴る	・ 子機を使用中です。使用が終わるまでお待ちください。
さ 行	受信ファクスがあります 【ファクス】を押す (表示／印刷／消去後ランプ消灯)	・ メモリー受信したデータを表示、消去または印刷してください（P.11、12、47、48ページ）。 
た 行	着信がありました 【メニュー／決定】を押す	・ 留守中にかかってきた電話やファクスがあります。 【決定】を押して確認してください（P.31、67ページ）。
	通信エラー（1～15） また、「通信エラーが ありました」と聞こえる	・ 送信（P.10ページ）または受信（P.11ページ）の操作を間違えていないか確認してください。（1～15の番号は、当社のサービスマンが通信状況などを確認するためのものです。頻繁に起こるときは、当社のご相談窓口までご連絡ください）。
は 行	ファクス受信メモリー一杯です 不要なファクスを消去	・ メモリー受信した内容を消去します（P.11、48ページ）。 ・ 不要な録音を消去します（P.39ページ）。
	プリンタが高温です	・ 長時間連続して印刷やコピーをしていると、記録部の過熱保護機能が働いて動作しなくなることがあります。しばらくお待ちください。

	表示	対応
ま 行	未再生録音があります [留守]を押す 	・ 未再生の留守録音またはメモ録音があります。再生してください (P.39ページ)。
	迷惑データ更新エラー (1~2)	・ 迷惑電話フィルタサービスのデータ更新時にエラーが発生すると表示されます (P.74ページ)。
	迷惑電話サービスの利用には ナンバー・ディスプレイの 契約が必要です。	・ ナンバー・ディスプレイを契約せずに迷惑電話フィルタサービスを利用する設定にすると表示されます。 ・ 迷惑電話フィルタサービスを利用する場合はナンバーディスプレイサービスに申し込んでください (P.60ページ)。利用する設定にしていると、使用料金がかかりますので利用しない場合は、この設定を解除してください (P.63ページ)。
	迷惑番号データ更新中	・ 迷惑電話フィルタサービスを利用しているとき、データベースと通信中に表示されます。 ・ メッセージ表示中に電話をかけるときは、親機の手話器を取り、ディスプレイに「ダイヤルしてください」と表示されてから電話をかけてください。データ更新はエラーになります。
や 行	用件録音があります [再生]を押す 	・ 未再生の留守録音またはメモ録音があります。再生してください (P.39ページ)。
ら 行	ローラーが正しく取り付け られていることを確認 詳細は取扱説明書の 索引でローラーを参照	・ 原稿送りローラーが正しく取り付けられているか確認してください。 (P.77ページ 手順4) 
	録音メモリー一杯です 不要な録音を消去	・ 不要な録音を消去してください (P.39ページ)。

## お知らせ／エラー表示／エラー音



表示／エラー音	対応
親機検索中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親機の電源プラグを接続してください (P.23ページ)。</li> <li>・ 他の電化製品などの電波が干渉しています。電波干渉の発生しやすいところでは使用しないでください (P.97ページ)。</li> <li>・ 子機のアンテナ表示が2本以上になる範囲でご使用ください (P.26ページ)。</li> <li>・ 子機を親機に近くに持っていき、改善されるか確認してください。改善されない場合は、<b>【通話】</b>を押してください。</li> </ul>
通話圏外	
外線使用中	・ 親機が使用中です。親機の使用が終わるまでお待ちください。
親機の近くで 使用ください また、子機で通話中に「ピーピー」 と2回鳴ってすぐに切れる	・ 雑音の少ないところでご使用ください。
新着あり	・ 未再生の録音があります。親機または子機を操作して、再生してください (P.39ページ)。
自動応答中	・ 留守モードなどで、応答メッセージが流れて自動応答しています。
受信FAXあり	・ メモリー受信したデータを表示、印刷または消去してください (P.11、12、47、48ページ)。
「ピーピー」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親機や他の子機が使用中です。</li> <li>・ 親機の電源プラグを接続してください (P.23ページ)。</li> <li>・ 他の電化製品などの電波が干渉しています。電波干渉の発生しやすいところでは使用しないでください (P.97ページ)。</li> <li>・ 子機のアンテナ表示が2本以上になる範囲でご使用ください (P.26ページ)。</li> </ul>
電池残量 残りわずか また、「ピピッ……ピピッ……」と 鳴る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 充電器に戻して充電してください。約1分後に電話は切れますので、通話を止めて充電器に戻してください。</li> <li>・ 長時間充電しても、すぐに容量がなくなるときは、新しい充電電池と交換してください (P.84ページ)。</li> </ul>

# 故障かな？と思ったときは (修理依頼される前に)

- ・ ディスプレイ表示が化けている(意味不明の文字列や画像が表示されている)。
- ・ ボタンが全く効かない。
- ・ 電話帳一覧などを印刷するとデータが乱れている。
- ・ コピーや印刷ができない状態が続く。
- ・ その他、正しく動作しない。

上記のような症状の多くは、一般に、マイコン(IC)を使用している機器が、大きな外来ノイズにより誤動作することで発生します。修理やアフターサービスをお申し付けになる前に、下記の操作をお試ください。また、登録・設定した内容により、お客様の意図しない機能が働いている場合、工場出荷時の状態に戻すことで、症状が改善することがあります(登録番号以外初期化、電話帳消去、すべてを初期化 ㊦ 86 ページ)。

## 子機が使えないとき

### ◆ 再起動(子機)

- ① 子機の画面表示が消えるまで【切】を約15秒以上押し続ける
  - ・ 子機の日時設定は消去されます。時計バックアップ(㊦ 88 ページ)が正しく働くと、親機の日時設定が転送されます。転送されなかったときは、あらためて手動で設定してください。

## その他の場合

### ◆ 再起動(親機)

- ボタンが効かないといった状態になったときに行います。
- ① 【停止】を約15秒以上押し続ける
  - ② ディスプレイに「しばらくお待ちください」と表示されたら【停止】から指を離す
    - ・ 自動的に再起動が行われます。
    - ・ 再起動しても、登録した内容は消えません。
    - ・ 再起動しない場合は、本機の電源を入れ直してください(㊦ 下記)。

### ◆ 電源を入れ直す(親機)

- 再起動しても改善されないときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてもう一度差し込んでみてください。
- ・ 親機の日時設定は消去されます。時計バックアップ(㊦ 88 ページ)が正しく働くと、子機の日時設定が転送されます。転送されなかったときは、あらためて手動で設定してください。

左記の操作をしても症状が改善されないときは、次の操作(強制リセット)を行ってください。  
【ただし、強制リセットを行った場合、電話帳に登録した内容など、すべてのデータ(迷惑電話フィルタサービスの迷惑電話番号を除く)が消えて工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。】

また、迷惑電話フィルタサービスで使用する「サービスID」が変更されます(㊦ 64 ページ)。

### ◆ 強制リセット(親機)

- ① 電源プラグを電源コンセントから抜く
- ② 【7】と【停止】を同時に押したまま、電源プラグを電源コンセントに差し込む
- ③ 【ファクス】ボタンのランプが赤色に点灯したら、【7】と【停止】から指を離す
  - ・ 【メモリークリア中】と表示中は、電源プラグを電源コンセントから抜かないでください。
  - ・ 強制リセットをすると、ご購入時にあらかじめ登録されていた電話帳2件分が復活します。
  - ・ 電源を入れ直したり、強制リセットしたときは日付・時刻の設定をやり直してください(㊦ 24、52 ページ)。
  - ・ 強制リセットをすると、日付・時刻の設定のあと、自動的に回線種別を設定します。電話などをかけられるときは、回線種別の設定(約20秒)が終わってからにしてください。

強制リセットを行っても症状の改善がみられない場合、または症状が再三発生する場合は、シャープお客様ご相談窓口(㊦ 104 ページ)へお申し付けください。



# お手入れ

## ビジュアルガイド 詳しくは 裏表紙

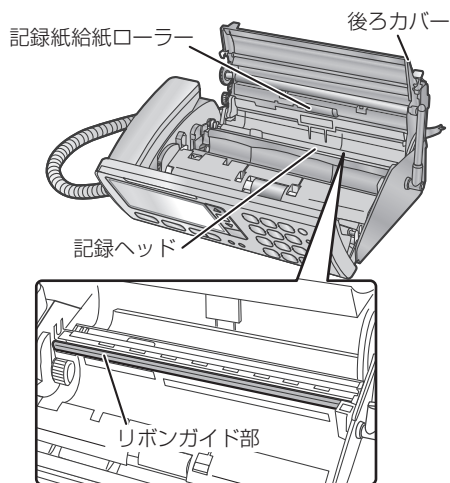
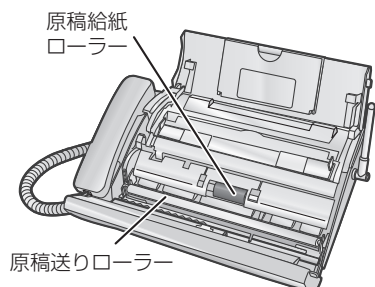
誤って操作しないように、子機の清掃の前にキーロックを設定してください（裏53ページ）。

### 清掃

乾いた柔らかい布（眼鏡ふきなど）をお使いください。汚れがひどいときは、水にひたしてよくしぼった布で清掃してください。そのあと、水分が残らないように、乾いた布でからぶきしてください。

### 記録ヘッドやローラー、リボンガイド部の清掃

原稿や記録紙に汚れが付くときは、親機内部の下記部分を乾いた柔らかい布で清掃してください。ローラーの部分はまわしながらふいてください。



### ⚠ 注意

お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて（記録ヘッドなど熱くなるものは冷えてから）行ってください。感電やけが（やけど）の原因になることがあります。

後ろカバーの開けかた 裏24 ページ手順 1 ~ 2

### ◆ 汚れが落ちないときは

- ・コピーして、まだ汚れているときは、もう一度清掃してください。
- ・コピーが正常で、受信ファクスの汚れが消えないときは、相手側の読み取りが悪い場合があります。

### ◆ お知らせ

- アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。変色、変形、変質や故障の原因になります。
- 紙粉の付着が多く、記録紙が正しく給紙しないときや、汚れのひどいときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。ただし記録ヘッドは水ぶきしないでください。



# インクリボン交換

 ビジュアルガイド 詳しくは 裏表紙

インクリボンの交換のしかたについては 13 ページをご覧ください。

ディスプレイに「インクリボンがありません 型番は UX-NR9G/GW」と表示されたときは、新しいインクリボンに交換してください。記録紙がセットされているときは、いったんすべて取り出してください。

インクリボン（ギア付きタイプ）は、必ず当社の純正品をお使いください（裏表紙 85 ページ）。純正品以外のインクリボンを使用した際の故障や不具合については一切保証できません。

- UX-NR9G (36m×1本)
- UX-NR9GW (36m×2本)
- UX-NR8G (33m×1本)
- UX-NR8GW (33m×2本)

36mの場合A4原稿を最大で約114枚（※）印刷することができます（ご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください）。

※1件5枚の受信ファクスをくり返し印刷した場合

## ◆お知らせ

- 使用済みのインクリボンには、コピーや受信ファクスの内容が白く残っています。内容を他の人に見られたくないときは、ハサミなどで切り刻んでから、捨ててください。
- 使用済みのインクリボンは「燃えないゴミ」として捨ててください（地域によっては「燃えるゴミ」として取り扱われている場合もあります）。
  - ・インクリボンのフィルムは、ポリエチレン、カーボン、パラフィンなどでできています。
  - ・インクリボンの芯やギアは、ポリスチレン、ポリアセタール、金属でできています。
- 使用済みのインクリボンのギアのみを取り外すことはできません。新しいインクリボン（ギア付きタイプ）をお使いください。

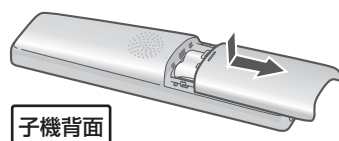
# 充電電池交換

 ビジュアルガイド 詳しくは 裏表紙

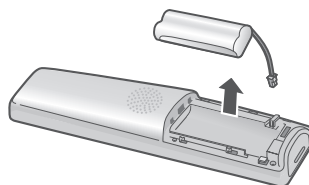
充電電池は2年程度で交換してください  
(形名は M-003)

子機の充電電池は消耗品です。使用頻度にもよりますが、2年程度で充電電池の容量が減少していきます。長時間充電してもすぐに充電電池の容量がなくなるときには、新しい別売の充電電池に交換してください。充電電池は必ず85ページに記載されているものをお使いください。

## 1 充電電池ふたを取り外す



## 2 充電電池を取り外す



## 3 新しい充電電池を入れる

- ・「STEP1 充電電池をセット」（裏表紙 26 ページ）を参考に、新しい充電電池を入れて10時間以上充電してください。

## ◆ 充電式電池のリサイクルで協力をお願い

充電式電池はニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



ニッケル水素電池の  
リサイクルマークです。  
**Ni-MH**

- ・ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱いのお店へご持参ください。
- ・リサイクル時は、次のことにご注意ください。
  - コネクターにテープを貼る
  - 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさない
  - 分解しない

# 別売品／消耗品

このデジタルコードレスファクシミリを長い間お使いいただくためにも、当社の純正品や推奨品をお使いください。純正品以外のインクリボンを使用した際の故障や不具合については一切保証できません。また、推奨品以外の記録紙やコピー用紙を使用されると印刷がかすれたり、薄くなることがあります。なお、価格などは予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

品名	形名	サイズ	数量	希望小売価格
ファクシミリ用普通紙	PP110MA4	A4サイズ	250枚	600円+税
インクリボン (ギア付きタイプ)	UX-NR9G	A4幅×36m	1本	1,500円+税
	UX-NR9GW	A4幅×36m	2本1組	2,700円+税
	UX-NR8G	A4幅×33m	1本	1,250円+税
	UX-NR8GW	A4幅×33m	2本1組	2,300円+税

ギアなしタイプのインクリボンは、使用することができません。

品名	形名	部品コード	流通コード	希望小売価格
子機用充電電池※ (ニッケル水素充電電池)	M-003	UBATM0030AFZZ	142 932 0086	1,600円+税
延長コード (モジュラープラグ付き)				
5m (2芯) (白)		QCNWG0121AFSA	142 512 0331	510円+税
10m (2芯) (白)		QCNWG0122AFSA	142 512 0332	780円+税

※シャープエンジニアリング (株) 扱い

品名	形名	希望小売価格
増設子機 (☎59ページ)	JD-KS700	19,000円+税

※最新の情報は、当社ウェブサイトでご確認ください。

<http://www.sharp.co.jp/support/fax/index.html>

品名	形名	希望小売価格
ターミナルボックス (ドアホン接続用)	DZ-T40	16,000円+税

品名	形名	希望小売価格
ドアホン	DZ-H30-T (ブラウン)	4,000円+税

周辺機器・消耗品のご購入は最寄りの販売店、またはシャープのショッピングサイト「いい暮らしストア」でお買い求めください。

<シャープいい暮らしストア>

<http://store.sharp.co.jp/401/>

## ◆お知らせ

- 希望小売価格は2015年9月現在のものです。
- 小さい原稿を送信するときに使用するキャリアシートはご使用になれません。

# 登録や設定・電話帳の内容を初期化する

登録データ初期化をすると登録・設定した内容の他に、留守録などの録音、メモリー受信データがすべて工場出荷時の内容に戻ります（消去されます）。

## 本機を廃棄、譲渡などするときは

お客様の個人情報流出による被害を防ぐために、親機の「登録番号以外初期化」と「電話帳消去」、「あんしん相談ボタンの登録番号消去」、子機の「すべてを初期化」の操作を行って、本機に記録したデータを消去することをおすすめします。

親機のデータは、「強制リセット」（☎82ページ）で一括して消去することもできます。

### ◆ 登録番号以外初期化（親機）

- ① **【メニュー】**のあと **【#】**を4回押す
- ② **【7】【2】**と順に押す
- ③ **【停止】**を押す
  - ・電話帳の内容、あんしん番号、お断り番号、あんしん相談ボタンの内容、迷惑電話フィルタサービスの迷惑電話番号、誰あてコール設定、日付・時刻の設定を除いて、工場出荷時の設定に戻ります。

### ◆ 電話帳消去（親機）

**【消去】【9】【2】**と順に押す

### ◆ あんしん番号消去（親機）（☎61ページ）

### ◆ お断り番号消去（親機）（☎62ページ）

### ◆ あんしん相談ボタンの登録番号消去（親機）（☎33ページ）

### ◆ ワンタッチダイヤル／電話帳以外初期化（子機）

- ① **【メニュー】**を押す
- ② **【△】【▽】**で **【その他設定】**を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【△】【▽】**で **【子機初期化】**を選び、**【決定】**を押す
- ④ **【△】【▽】**で **【電話帳以外】**を選び、**【決定】**を2回押す
  - ・ワンタッチダイヤルの登録は消去されません。

### ◆ すべてを初期化（子機）

- ① **【メニュー】**を押す
- ② **【△】【▽】**で **【その他設定】**を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【△】【▽】**で **【子機初期化】**を選び、**【決定】**を押す
- ④ **【△】【▽】**で **【全ての登録】**を選び、**【決定】**を2回押す
  - ・子機の登録内容がすべて工場出荷時の設定に戻ります。

### ◆ 子機の電話帳消去（☎35ページ）

### ◆ 子機のワンタッチダイヤル消去（☎37ページ）

### ◆ お知らせ

- 親機の登録データ初期化をしたあと、自動的に回線種別の設定を行います。電話などをかけられるときは、回線種別の設定（約20秒）が終わってからかけてください。

# 特別設定

「選択項目」に**太字**で記載されている項目は、初期設定（工場出荷時の設定）です。

特別設定メニューの出しかた：【メニュー】のあと【#】を4回押す→ダイヤルキーを押す もしくは【▲】【▼】で設定したい項目を選んで【決定】を押す

設定項目	設定の内容	選択項目
[留守番電話の設定]		
[応答メッセージ待ち時間] [1] [1]	留守番電話などの応答メッセージが流れるまでの時間。	[1 秒] [2 秒] [4 秒] [8 秒]
[発信音待ち時間] [1] [2]	応答メッセージが終わってから「ピー」という録音開始音が流れるまでの時間。	[1 秒] [2 秒] [4 秒] [8 秒]
[お声拝聴] [1] [3]	留守番電話の応答メッセージと相手の方の録音中の声をスピーカーから出力する機能。	[あり] [なし]
[留守録音時間] [1] [4]	留守録の録音時間。	[30 秒] [1 分] [2 分]
[ファクス関連の設定]		
[受信モード] [2] [1]		
[ファクス優先]	詳しくは 46 ページ参照。	[ファクス優先] (4 ~ 25 回)
[ファクス専用]	詳しくは 46 ページ参照。	[ファクス専用]
[設定しない]	ファクス優先やファクス専用を使用しないときに設定。	[設定しない]
[在宅時応答回数] [2] [2]		
[回数選択]	詳しくは 46 ページ参照。	[回数選択] (1 ~ 25 回)
[無制限呼出]	電話に出られなかったとき、応答メッセージは流れず、相手が電話を切るまで着信音が鳴り続ける設定。	[無制限呼出]
[おまかせ受信] [2] [3]	ファクス自動送信されているとき（「ポー・ポー・ポー…」と聞こえるとき）、電話に出ると自動的にファクス受信に切り替わる機能。	[あり] [なし]
[縮小受信] [2] [4]	ファクス印刷時、受信日付や相手の方のファクス番号を記入するため、自動的に約 93% に縮小して印刷する機能。 ・ [なし] に設定すると、縮小されないため、相手の方が A4 サイズで送信していても 2 枚に分かれて印刷されることがあります。 また、白紙が 1 枚出てくることがあります。	[あり] [なし]
[発信音検出] [2] [5]	電話帳や再ダイヤルを使ってファクスを自動送信するときに、本機が自動的に「ツー」という発信音を検出して正しく送信する機能。 ・ 自動送信がうまくできないときは、この設定を解除するか、受話器を取って送信してください。	[あり] [なし]
[信号送出レベル] [2] [6]	光回線や ADSL 回線で接続しているときに、ファクスの送受信ができないときは、[低い] に設定してください。	[標準] [低い]
[音関連の設定]		
[親機送話音量] [3] [1]	親機での通話時に相手先へ送出される音量。	[小] [標準] [大]
[子機送話音量] [3] [2]	子機での通話時に相手先へ送出される音量。	[小] [標準] [大]
[子機受話音量] [3] [3]	子機での通話時に相手先から聞こえる音量。 ・ 通話中に切り替えることもできます (P. 8 ページ)。	[小] [標準] [大]
[親機受話音質] [3] [4]	親機の受話音質を調整。 ・ [低い] で低音、[高い] で高音を強調した音質に設定します。	[低い] [標準] [高い]
[子機受話音質] [3] [5]	すべての子機の受話音質を一度に調整。 ・ [低い] で低音、[高い] で高音を強調した音質に設定します。 ・ 通話中の子機のみ調整することもできます (P. 51 ページ)。	[低い] [標準] [高い]
[キータッチ音] [3] [6]	親機のボタンを押したときに鳴る音の有無。	[あり] [なし]

特別設定メニューの出しかた：【メニュー】のあと【#】を4回押す→ダイヤルキーを押す もしくは【▲】【▼】で  
設定したい項目を選んで【決定】を押す

設定項目		設定の内容	選択項目
[電話関連の設定]			
[ナンバー・ディスプレイ] [4] [1]		60 ページ参照。	[使用する] [使用しない]
[キャッチホン]			
[キャッチホンディスプレイ] [4] [2] [1]		58 ページ参照。	[使用する] [使用しない]
[キャッチホン切替時間] [4] [2] [2]		キャッチホン利用時に回線を開放する時間。 ・ 交換機の種類などによって、キャッチホン利用時に電話が切れるときは、短い時間に設定します。	[0.4 秒] [0.6 秒] [0.8 秒]
[回線チェック] [4] [3]		電話回線が正しく接続・設定されているかチェックする機能を設定します。	[チェックする] [チェックしない]
[ダイヤルインの設定]			
[番号登録] [4] [4] [1]	[TEL1]	モデムダイヤルインサービスで使用する電話番号、電話を使用する親機 / 子機の組み合わせを登録します。 ・ 着信時にどの電話番号 (TEL1 ～ 5) に着信しているのかが表示されます。ただし、[ファクス] にかかってきたときは表示されません。 ・ [ファクス] を選んだときは、右側の設定は表示されません。自動的に親機のための設定になります。	[親機] [子機 1] [子機 2] [子機 3] [子機 4] [親機, 子機 1 ～ 4] [子機 1 ～ 4] [親機, 子機 1] [親機, 子機 2] [親機, 子機 3] [親機, 子機 4]
	[TEL2]		
	[TEL3]		
	[TEL4]		
	[TEL5]		
	[ファクス]		
[番号消去] [4] [4] [2]		モデムダイヤルインサービスで使用する電話番号を消去します。	[TEL1] [TEL2] [TEL3] [TEL4] [TEL5] [ファクス]
[ダイヤルインの機能] [4] [4] [3]		モデムダイヤルインサービスを使用する / 使用しないを設定します。	[使用する] [使用しない]
[ファクス時応答回数] [4] [4] [4]		追加された番号にかかってきたとき、ファクスに切り替わるまでの呼出回数を設定します。 必ずモデムダイヤルインサービスを使用する設定にしてください。	(0、2 ～ 6 回)
[ダイヤルイン着信音] (ダイヤルイン鳴り分け) [4] [4] [5]		モデムダイヤルインサービスで、複数の登録番号を親機に登録したとき、それぞれの番号に親機の着信音を設定します。 ・ 誰からコールとの併用はできません。 ・ [TEL1] の着信音は、親機の着信音色(51 ページ)で設定します。	電話ベル音 / 鳥の声 / 電子音 / インベンション / ジュ・ト・ブ / シンフォニー 40 番 / はにゅうの宿 / メヌエット / 低い着信音 / なし
[設定内容を表示] [4] [4] [6]		モデムダイヤルインサービスの設定内容を表示します。	(設定内容を表示)
[地域番号帯登録] [4] [5]		66 ページ参照。	(番号一覧を表示)
[時計機能]			
[時計バックアップ] [5] [1]		親機または子機いずれかの日時設定が消えたときに、日時設定が消えていない子機や親機から自動的に日時設定を転送する機能。 ・ 日時が登録されていないときや、親機の電波範囲内に子機がないときは転送できません。	[使用する] [使用しない]
[子機へ時計送信] [5] [2]		親機に登録されている日時を子機に転送。 ・ あらかじめ親機の日時を登録しておいてください。 ・ 子機が 2 つ以上あるときは、子機 1 から順番に転送します。	(子機へ送信)
[子機から時計受信] [5] [3]		子機 1 に登録されている日時を親機に転送。 ・ あらかじめ子機 1 の日時を登録しておいてください。 ・ 子機 1 が転送できないときは、子機 2 から転送します。すべての子機が転送できないときは、転送せずに終了します。	(子機から受信)
[ダイヤルライト] [6]		着信時や使用時にダイヤルボタンを点灯させるかどうかの設定。	[使用する] [使用しない]
[登録番号以外初期化] [7]		86 ページ参照。	[しない] [する]
[デモ起動] [8]		商品紹介用のデモの表示条件。	[しない] [する (回線種別連動)] [する (常に実行)]
[各種データ引越し]			
[電話帳引越し]		親機の電話帳 / あんしん番号 / お断り番号データを他のファクシミリに送信したり、他のファクシミリの電話帳データを親機で受信する機能。 ① 親機と他のファクシミリとの各回線接続端子を電話機コードで接続する ② [メニュー] のあと [＃] を 4 回押す ③ [9] のあと、送受信したいデータを以下から選んで押す [1]: 電話帳、[2]: あんしん番号、[3]: お断り番号	[電話帳データを送る] [電話帳データを受ける]
[電話帳データを送る] [9] [1] [1] [電話帳データを受ける] [9] [1] [2]			
[あんしん番号引越し]			
[番号データを送る] [9] [2] [1] [番号データを受ける] [9] [2] [2]			[番号データを送る] [番号データを受ける]
[お断り番号引越し]			
[番号データを送る] [9] [3] [1] [番号データを受ける] [9] [3] [2]		送信するとき: [1] を押す→送信先のファクシミリで受信の操作をする 受信するとき: 送信元のファクシミリで送信の操作をする→ [2] を押す ・ 接続先のファクシミリもこの機能に対応している必要があります。 ・ 他社製品とのデータの送受信はできません。	[番号データを送る] [番号データを受ける]

# 音声メッセージ一覧表

本機から流れる音声メッセージは以下の通りです。

種類	メッセージ内容	説明
お名前確認 (☎6、32 ページ)	① ただいま、振り込み詐欺対策モードになっています。 (この通話を録音します。※1) 呼び出しますので、恐れ入りますが、あなたのお名前をおっしゃってください。	着信時に、相手の方にお名前を確認するメッセージです。 ※1：自動通話録音を使用する設定のときに流れます (☎32 ページ)。
	② ただいま、迷惑電話対策モードになっています。 (この通話を録音します。※1) 呼び出しますので、恐れ入りますが、あなたのお名前をおっしゃってください。	
	③ ただいま、お名前確認モードになっています。 (この通話を録音します。※1) 呼び出しますので、恐れ入りますが、あなたのお名前をおっしゃってください。	
	④ 呼び出しましたが、ただいま近くにおりません。	着信時に自動で相手の方のお名前を確認するメッセージを流す設定にしているとき、お名前の確認後、電話を受けずに約 30 秒経過すると流れるメッセージです。
	ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。 恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。	相手の方がファクスを送信すると自動的に受信します。 ファクスが受信できないときは、このメッセージを流して電話が切れます。
着信中 (☎6、 62 ページ)	⑤ この電話は迷惑電話の可能性があります。ご注意ください。	着信中に迷惑電話に対する注意を促すために流れるメッセージです。
通話終了後 (☎6 ページ)	⑥ あやしい電話を受けたときは、知り合いの方に相談してください。	通話終了後、迷惑電話に対する注意を促すために流れるメッセージです。
あんしん相談 (☎33 ページ)	⑦ 電話をかけますので、落ち着いてお待ちください。	あんしん相談ボタンを押すと流れるメッセージです。 登録した番号に電話をかけます。
留守応答 メッセージ (☎40 ページ)	⑧ ただ今、留守にしております。 ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。	留守番電話の応答メッセージ 1 です。
	⑨ ただ今、電話に出ることができません。 ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。	留守番電話の応答メッセージ 2 です。
	⑩ ただ今、留守にしております。※2 もしくは ただ今、電話に出ることができません。※3	留守録音ができないときや、ファクスが受信できないときに流れるメッセージです。 ※2：応答メッセージ 1 に設定しているとき ※3：応答メッセージ 2 に設定しているとき
	ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。	留守録音ができません。 留守録音を消去してください (☎39 ページ)。
	ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。	ファクス受信ができません。 受信ファクスを消去してください (☎11、48 ページ)。
	恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。 (3 回) ※4	ファクス受信も留守録音もできないときに、着信音が 25 回流れたあと流れるメッセージです。 ※4：リモート操作の暗証番号 (☎41 ページ) が登録されていないと応答しません。 受信ファクスと留守録音を消去してください (☎11、39、48 ページ)。
ファクス 受信	⑪ ただ今近くにおりません。ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、恐れ入りますがのちほどおかけ直してください。	「自動受信」(☎45 ページ) もしくは「在宅時応答回数」(☎46 ページ) を設定しているとき、着信音が鳴り終わると流れるメッセージです。
お断り	⑫ この電話は、お受けすることはできません。	通話をお断りするとき (☎7、31、62 ページ) に流れるメッセージです。こちら側には聞こえません。3 回繰り返しと、自動的に電話が切れます。
	⑬ この電話は、お受けすることはできません。恐れ入りますが、電話番号の前に 186 を付けてダイヤルするなど、電話番号を通知しておかけ直してください。	非通知の電話の着信をお断りする (☎62 ページ) ときに流れるメッセージです。こちら側には聞こえません。



# 区点コード一覧表

4桁の区点コードを利用して漢字やひらがな、カタカナ、記号、英数字などを入力できます。

区点 1~3 桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
010	178	011	179	012	180	013	181	014	182
015	183	016	184	017	185	018	186	019	187
020	188	021	189	022	190	023	191	024	192
025	193	026	194	027	195	028	196	029	197
030	198	031	199	032	200	033	201	034	202
035	203	036	204	037	205	038	206	039	207
040	208	041	209	042	210	043	211	044	212
045	213	046	214	047	215	048	216	049	217
050	218	051	219	052	220	053	221	054	222
055	223	056	224	057	225	058	226	059	227
060	228	061	229	062	230	063	231	064	232
065	233	066	234	067	235	068	236	069	237
070	238	071	239	072	240	073	241	074	242
075	243	076	244	077	245	078	246	079	247
080	248	081	249	082	250	083	251	084	252
085	253	086	254	087	255	088	256	089	257
090	258	091	259	092	260	093	261	094	262
095	263	096	264	097	265	098	266	099	267
100	268	101	269	102	270	103	271	104	272
105	273	106	274	107	275	108	276	109	277
110	278	111	279	112	280	113	281	114	282
115	283	116	284	117	285	118	286	119	287
120	288	121	289	122	290	123	291	124	292
125	293	126	294	127	295	128	296	129	297
130	298	131	299	132	300	133	301	134	302
135	303	136	304	137	305	138	306	139	307
140	308	141	309	142	310	143	311	144	312
145	313	146	314	147	315	148	316	149	317
150	318	151	319	152	320	153	321	154	322
155	323	156	324	157	325	158	326	159	327
160	328	161	329	162	330	163	331	164	332
165	333	166	334	167	335	168	336	169	337
170	338	171	339	172	340	173	341	174	342
175	343	176	344	177	345	178	346	179	347
180	348	181	349	182	350	183	351	184	352
185	353	186	354	187	355	188	356	189	357
190	358	191	359	192	360	193	361	194	362
195	363	196	364	197	365	198	366	199	367
200	368	201	369	202	370	203	371	204	372
205	373	206	374	207	375	208	376	209	377
210	378	211	379	212	380	213	381	214	382
215	383	216	384	217	385	218	386	219	387
220	388	221	389	222	390	223	391	224	392
225	393	226	394	227	395	228	396	229	397
230	398	231	399	232	400	233	401	234	402
235	403	236	404	237	405	238	406	239	407
240	408	241	409	242	410	243	411	244	412
245	413	246	414	247	415	248	416	249	417
250	418	251	419	252	420	253	421	254	422
255	423	256	424	257	425	258	426	259	427
260	428	261	429	262	430	263	431	264	432
265	433	266	434	267	435	268	436	269	437
270	438	271	439	272	440	273	441	274	442
275	443	276	444	277	445	278	446	279	447
280	448	281	449	282	450	283	451	284	452
285	453	286	454	287	455	288	456	289	457
290	458	291	459	292	460	293	461	294	462
295	463	296	464	297	465	298	466	299	467
300	468	301	469	302	470	303	471	304	472
305	473	306	474	307	475	308	476	309	477
310	478	311	479	312	480	313	481	314	482
315	483	316	484	317	485	318	486	319	487
320	488	321	489	322	490	323	491	324	492
325	493	326	494	327	495	328	496	329	497
330	498	331	499	332	500	333	501	334	502
335	503	336	504	337	505	338	506	339	507
340	508	341	509	342	510	343	511	344	512
345	513	346	514	347	515	348	516	349	517
350	518	351	519	352	520	353	521	354	522
355	523	356	524	357	525	358	526	359	527
360	528	361	529	362	530	363	531	364	532
365	533	366	534	367	535	368	536	369	537
370	538	371	539	372	540	373	541	374	542
375	543	376	544	377	545	378	546	379	547
380	548	381	549	382	550	383	551	384	552
385	553	386	554	387	555	388	556	389	557
390	558	391	559	392	560	393	561	394	562
395	563	396	564	397	565	398	566	399	567
400	568	401	569	402	570	403	571	404	572
405	573	406	574	407	575	408	576	409	577
410	578	411	579	412	580	413	581	414	582
415	583	416	584	417	585	418	586	419	587
420	588	421	589	422	590	423	591	424	592
425	593	426	594	427	595	428	596	429	597
430	598	431	599	432	600	433	601	434	602
435	603	436	604	437	605	438	606	439	607
440	608	441	609	442	610	443	611	444	612
445	613	446	614	447	615	448	616	449	617
450	618	451	619	452	620	453	621	454	622
455	623	456	624	457	625	458	626	459	627
460	628	461	629	462	630	463	631	464	632
465	633	466	634	467	635	468	636	469	637
470	638	471	639	472	640	473	641	474	642
475	643	476	644	477	645	478	646	479	647
480	648	481	649	482	650	483	651	484	652
485	653	486	654	487	655	488	656	489	657
490	658	491	659	492	660	493	661	494	662
495	663	496	664	497	665	498	666	499	667
500	668	501	669	502	670	503	671	504	672
505	673	506	674	507	675	508	676	509	677
510	678	511	679	512	680	513	681	514	682
515	683	516	684	517	685	518	686	519	687
520	688	521	689	522	690	523	691	524	692
525	693	526	694	527	695	528	696	529	697
530	698	531	699	532	700	533	701	534	702
535	703	536	704	537	705	538	706	539	707
540	708	541	709	542	710	543	711	544	712
545	713	546	714	547	715	548	716	549	717
550	718	551	719	552	720	553	721	554	722
555	723	556	724	557	725	558	726	559	727
560	728	561	729	562	730	563	731	564	732
565	733	566	734	567	735	568	736	569	737
570	738	571	739	572	740	573	741	574	742
575	743	576	744	577	745	578	746	579	747
580	748	581	749	582	750	583	751	584	752
585	753	586	754	587	755	588	756	589	757
590	758	591	759	592	760	593	761	594	762
595	763	596	764	597	765	598	766	599	767
600	768	601	769	602	770	603	771	604	772
605	773	606	774	607	775	608	776	609	777
610	778	611	779	612	780	613	781	614	782
615	783	616	784	617	785	618	786	619	787
620	788	621	789	622	790	623	791	624	792
625	793	626	794	627	795	628	796	629	797
630	798	631	799	632	800	633	801	634	802
635	803	636	804	637	805	638	806	639	807
640	808	641	809	642	810	643	811	644	812
645	813	646	814	647	815	648	816	649	817
650	818	651	819	652	820	653	821	654	822
655	823	656	824	657	825	658	826	659	827
660	828	661	829	662	830	663	831	664	832
665	833	666	834	667	835	668	836	669	837
670	838	671	839	672	840	673	841	674	842
675	843	676	844	677	845	678	846	679	847
680	848	681	849	682	850	683	851	684	852
685	853	686	854	687	855	688	856	689	857
690	858	691	859	692	860	693	861	694	862
695	863	696	864	697	865	698	866	699	867
700	868	701	869	702	870	703	871	704	872
705	873	706	874	707	875	708	876	709	877
710	878	711	879	712	880	713	881	714	882
715	883	716	884	717	885	718	886	719	887
720	888	721	889	722	890	723	891	724	892
725	8								

[illegible]

# 仕様

この製品は、改良のため仕様及び外観の一部を予告なく変更することがあります。

## ◆ ファクシミリ部

形名	UX-AF91CL/UX-AF91CW 送受信兼用卓上型
使用回線	一般加入電話回線、NCC回線、 Fネット（16Hz対応のみ）
圧縮方式	MH・MR・MMR・独自圧縮
通信モード	G3・ECM *1
走査方式	密着イメージセンサー方式
走査線密度	主：8ドット/mm （普通字、小さな字、精細、写真） 副：3.85本/mm（普通字） 7.7本/mm（小さな字、写真） 15.4本/mm（精細）*2
記録方式	熱転写記録方式
表示装置	バックライト付液晶ディスプレイ
通信速度	14400 / 12000 / 9600 / 7200 / 4800 / 2400 bit/s ：自動フォールバック
電送時間	約9秒 *3
中間調伝送	有り（64階調）
記録紙サイズ	A4サイズ
最大記録有効幅	205mm
最大送信原稿幅	210mm
読み取り有効幅	205mm
受信メモリー	A4標準原稿 約52枚 （普通字モード時）*4

## ◆ コードレス部

充電完了時間	約10時間
使用可能時間 （充電完了後）	待受時：最大約200時間*5 通話時：最大約8時間
表示装置	液晶ディスプレイ 漢字3行+ピクト

## ◆ 電話部

	親機	子機
ダイヤル形式	押しボタン式パルスダイヤル ／押しボタン式トーンダイヤル	
選択信号種別	DP信号（10PPS／20PPS） ／PB信号（DTMF）	
呼び出し方式	着信音の呼び出し（音量切替）	
電話帳の件数	100件 （32桁以内） ×1番号	100件 （24桁以内） ×1番号
再ダイヤルの 記憶件数	20件	10件

## ◆ 録音部

オリジナル 応答メッセージ	1件
用件録音時間	約15分（応答メッセージ1件、 メモリー受信データ含む） 用件ごとに記録する日時スタンプは、 別の専用メモリーを使っています。
通話録音時間	約120分 （最大100件、1件あたり約10分）

\*1 本機で送受信できるのは、相手機も G3 規格のファクシミリのみ。（カラーの送受信はできません）

\*2 ITU-T（国際規格）準拠

\*3 A4 判 700 字程度 of 原稿を標準的画質（8 × 3.85 本/mm）で高速モード（14400 bit / s）、ECM モードで送ったときの速さ（画像情報 only の電送速度で、通信の制御時間は含まれません。実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります）。

\*4 受信原稿によっては、1 枚 of 受信でメモリーがいっぱいになる場合もあります。

\*5 待受時とは、充電完了後、子機を親機や充電器に置かずに、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。

◆ 共通部

	親機	子機	充電器
寸法 幅×奥行×高さ (約/mm)	296×190×88 (受話器、突起部、アンテナを除く) 296×256×279 (記録紙トレイ伸長時 突起部、アンテナを除く)	48×28×177	85×81×37
質量	約2.3kg (受話器、インクリボンを含む)	約149g (充電電池含む)	約129g
電源	AC100V±10V 50/60Hz	DC2.4V、600mAh (ニッケル水素電池)*6	AC100V±10V 50/60Hz
消費電力 (100VAC)	約1.8W (ディスプレイ非表示の待機時) 約90W (動作時最大)	約0.6W (待機時) 約0.9W (急速充電時)	
直流抵抗	179Ω	—	—
静電容量	1.0μF以下	—	—
使用環境	温度 5℃～35℃ 相対湿度 30%～85%RH		

\* 6 充電電池はリサイクル可能なニッケル水素電池です。使用済電池は、お買いあげ販売店までご持参いただき、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

# 登録／設定早見表

## 機能項目一覧表



【メニュー】を押したあと、ダイヤルボタンで登録・設定の項目を選ぶことができます。  
「選択項目」に太字で記載されている項目は、初期設定（工場出荷時の設定）です。  
特別設定については、87ページをご覧ください。

操作	機能名／機能の説明	選択項目	参照ページ
<b>はじめの設定</b>			
<b>[1] [1]</b>	日付・時刻 日付と時刻を登録できます。	(日付・時刻を登録)	52
<b>[1] [2]</b>	発信元番号 ファクスを送ったときに記録される発信元番号を登録できます。	[1] 登録/ [2] 消去	27
<b>[1] [3]</b>	発信元名 ファクスを送ったときに記録される発信元名を登録できます。	[1] 登録/ [2] 消去	27
<b>[1] [4]</b>	回線種別選択 電話回線の種別を設定できます。	[1] プッシュ回線 (トーン) / [2] ダイヤル回線 (20PPS) / [3] ダイヤル回線 (10PPS) / [4] 自動設定	25
<b>[1] [5]</b>	液晶濃度調整 液晶ディスプレイの濃度を調整できます。	7段階の濃度 初期設定は4段階目	52
<b>[1] [6]</b>	文字サイズ切替 ディスプレイに表示される文字のサイズを切り替えることができます。	[1] 大/ [2] ふつう	53
<b>着信音と誰からコール</b>			
<b>[2] [1]</b>	誰からコール 着信があったとき、誰からの電話が音声でお知らせする機能の設定ができます。	[1] 使用しない/ [2] 使用する	65
<b>[2] [2] [1]</b>	メロディ選択 → 親機着信音 親機の着信音を設定できます。	[1] 電話ベル音/ [2] 鳥の声/ [3] 電子音/ [4] インベンション/ [5] ジュ・ト・フ/ [6] シンフォニー40番 [7] はにゅうの宿/ [8] メヌエット/ [9] 低い着信音	51
<b>[2] [2] [2]</b>	メロディ選択 → 登録者鳴り分け 電話帳に登録している方からの着信音の設定ができます。	[1] 電話ベル音/ [2] 鳥の声/ [3] 電子音/ [4] インベンション/ [5] ジュ・ト・フ/ [6] シンフォニー40番 [7] はにゅうの宿/ [8] メヌエット/ [9] 低い着信音/ [0] なし	66
<b>電話帳の設定</b>			
<b>[3] [1]</b>	電話帳登録 親機の電話帳の登録／修正／消去ができます。	[1] 新規登録/ [2] 修正/ [3] 消去	34
<b>[3] [2]</b>	誰あて登録 誰あてコールでお知らせする名前を登録／変更できます。	[1] オトウサン/ [2] オカアサン/ [3] オニイサン/ [4] オネエサン/ [5] オジイサン/ [6] オバアサン/未登録3件	65
<b>[3] [3]</b>	子機へ転送 親機の電話帳の内容を子機の電話帳にコピーできます。	[1] 全件転送/ [2] 1件毎転送	35
<b>留守番電話の設定</b>			
<b>[4] [1]</b>	用件録音全消去 録音している用件をすべて消去できます。	[1] 消去しない/ [2] 消去する	—
<b>[4] [2]</b>	留守時応答回数 留守モード時の着信音の回数を設定できます。	1～25回 初期設定は4回	40
<b>[4] [3]</b>	応答メッセージ 応答メッセージの種類を選択できます。	[1] 固定メッセージ1/ [2] 固定メッセージ2/ [3] 自作メッセージ	40
<b>[4] [4] [1]</b>	外出先での操作 → リモート暗証番号 リモート操作に必要な暗証番号を登録／消去できます。	[1] 登録/ [2] 消去	41
<b>[4] [4] [2]</b>	外出先での操作 → トールセーバー トールセーバーを使用する/使用しないの設定ができます。	[1] 使用しない/ [2] 使用する	41
<b>あんしん機能</b>			
<b>[5] [1]</b>	通話録音リスト 通話録音リストを表示します。	(通話録音リストを表示)	32
<b>[5] [2] [1] [1]</b>	あんしん設定 → 聞いてから応答 → 自動応答 着信時に自動でお名前確認メッセージを流す／流さないを設定します。	[1] 自動応答しない/ [2] 自動応答する	31
<b>[5] [2] [1] [2]</b>	あんしん設定 → 聞いてから応答 → 自動応答回数 着信時に自動でお名前確認メッセージを流すまでの着信音の回数を設定します。	[1] 2回/ [2] 4回/ [3] 6回/ [4] 8回	31
<b>[5] [2] [1] [3]</b>	あんしん設定 → 聞いてから応答 → 応答メッセージ 聞いてから応答の応答メッセージの種類を選択できます。	[1] 振込詐欺モード/ [2] 迷惑電話モード/ [3] 名前確認モード	31
<b>[5] [2] [1] [4]</b>	あんしん設定 → 聞いてから応答 → 応答前声かけ 着信時に声かけするかの設定ができます。	[1] 使用しない/ [2] 使用する	62
<b>[5] [2] [2]</b>	あんしん設定 → 自動通話録音 通話時に自動で通話録音する着信方法を設定します。	[1] 使用しない/ [2] 着信のみ録音/ [3] 発着信録音	32
<b>[5] [2] [3]</b>	あんしん設定 → 一括解除 あんしん設定の機能をすべて解除できます。	[1] しない/ [2] する	9
<b>[5] [3] [1]</b>	着信お断りの設定 → お断り番号登録 「お断り番号」を登録できます。	(番号一覧を表示)	62
<b>[5] [3] [2]</b>	着信お断りの設定 → 非通知お断り 「非通知お断り」の設定ができます。	[1] なし/ [2] お断り	



操作	機能名／機能の説明	選択項目	参照ページ
<b>あんしん機能</b>			
[5] [3] [3]	着信お断りの設定 → 0120/0800お断り 「0120/0800お断り」の設定ができます。	[1] なし/ [2] お断り	62
[5] [3] [4]	着信お断りの設定 → 表示圏外お断り 「表示圏外お断り」の設定ができます。	[1] なし/ [2] お断り	
[5] [4]	あんしん番号登録 「あんしん番号」を登録できます。	(番号一覧を表示)	61
[5] [5] [1]	通話後設定 → 通話後番号登録 通話後に相手の方の電話番号を「あんしん番号」「お断り番号」に登録する画面を表示する/しないの設定をします。	[1] 使用しない/ [2] 使用する	61
[5] [5] [2]	通話後設定 → 通話後声かけ 通話後に迷惑電話の注意メッセージを発声する/しないを設定します。	[1] 使用しない/ [2] 使用する	62
[5] [6]	あんしん相談ボタン [あんしん相談]ボタンの電話番号を登録/修正/消去/確認できます。	[1] 登録・変更/ [2] 消去/ [3] 登録確認	4 33
[5] [7]	あんしんLED 着信時にあんしんLEDを点滅する/しないの設定ができます。	[1] 使用しない/ [2] 使用する	61
[5] [8] [1]	音声案内 → 操作案内 操作方法を音声でご案内する機能を設定できます。	[1] あり/ [2] なし	53
[5] [8] [2]	音声案内 → 電話帳読み上げ 電話帳を音声でお知らせする機能の設定ができます。	[1] 使用しない/ [2] 使用する	36
[5] [9] [1]	迷惑電話フィルタ → サービス利用 迷惑電話フィルタサービスを使用する/使用しないの設定ができます。	[1] 利用しない/ [2] 利用する	63
[5] [9] [2]	迷惑電話フィルタ → サービスID確認 迷惑電話フィルタサービスのサービスIDを表示します。	(サービスIDを表示)	64
[5] [9] [3]	迷惑電話フィルタ → ブロック件数確認 本機および全国の迷惑電話をブロックした件数を表示します。	(前月のブロック件数を表示)	63
[5] [9] [4]	迷惑電話フィルタ → データ更新履歴 データベースから情報を更新した最新日時を表示します。	(最新の更新日時を表示)	63
<b>ファクスの受け方</b>			
[6] [1]	ファクス自動印刷 ファクス自動印刷をする/しないの設定ができます。	[1] すぐに印刷しない/ [2] すぐに印刷する	48
[6] [2]	ファクス自動受信 ファクス自動受信をする/しないの設定と、自動受信するときの着信音の回数を設定できます。	[1] 自動受信しない/ [2] 自動受信する	45
<b>メモリー残量の表示</b>			
[7]	メモリー残量の表示 ファクス受信や留守録音できるメモリーの残量を表示することができます。	(メモリー残量を表示)	39
<b>各種全消去</b>			
[8] [1]	用件録音 留守番電話などの録音データをすべて消去できます。	[1] 消去しない/ [2] 消去する	8
[8] [2]	通話録音 通話録音データをすべて消去できます。	[1] 消去しない/ [2] 消去する	32
[8] [3]	再ダイヤル 再ダイヤルの電話番号をすべて消去できます。	[1] 消去しない/ [2] 消去する	29
[8] [4]	着信記録 着信記録をすべて消去できます。	[1] 消去しない/ [2] 消去する	67
[8] [5]	受信ファクス メモリー受信したファクスデータをすべて消去できます。	[1] 消去しない/ [2] 消去する	11
[8] [6]	確認済み受信ファクス 確認済みのファクスデータをすべて消去できます。	[1] 消去しない/ [2] 消去する	11
[8] [7]	お断り番号 登録したお断り番号をすべて消去できます。	[1] 消去しない/ [2] 消去する	62
[8] [8]	あんしん番号 登録したあんしん番号をすべて消去できます。	[1] 消去しない/ [2] 消去する	61
[8] [9]	電話帳 登録した電話帳をすべて消去できます。	[1] 消去しない/ [2] 消去する	86
<b>印刷</b>			
[9] [1]	操作ガイドプリント 親機の操作方法を印刷できます。	[1] インクリボン交換/ [2] 電話帳の登録 [3] ファクスを見る/ [4] ファクスを印刷する [5] コピーのしかた/ [6] ファクスの送り方	50
[9] [2]	迷惑電話ブロックリスト お断りした電話番号の一覧を印刷できます。	[1] しない/ [2] する	
[9] [3]	設定一覧 親機の登録設定の一覧を印刷できます。	[1] しない/ [2] する	
[9] [4]	着信記録一覧 着信記録の一覧を印刷できます。	[1] しない/ [2] する	
[9] [5]	電話帳一覧 電話帳に登録されている相手先の一覧を印刷できます。	[1] しない/ [2] する	
[9] [6]	お断り番号一覧 お断りに登録されている番号の一覧を印刷できます。	[1] しない/ [2] する	
[9] [7]	あんしん番号一覧 あんしん番号に登録されている番号の一覧を印刷できます。	[1] しない/ [2] する	
[9] [8]	印刷濃度 受信したファクスの印刷や、コピー時の印刷濃度を設定できます。	[1] 普通/ [2] 薄い	50
<b>原稿の排出</b>			
[0]	原稿の排出 セットしている原稿を排出できます。	(原稿を排出)	42



【メニュー】を押したあと、登録・操作できる項目です。

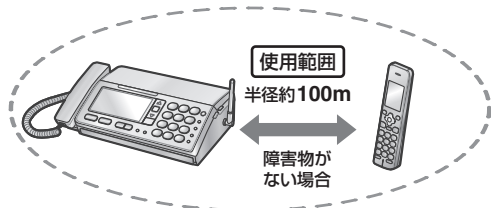
項目を選択するには、【△】【▽】で項目を選んで【決定】を押します。

機能名		機能の説明	参照ページ
留守番電話	用件再生	親機に保存されている用件録音を再生できます。	39
	留守設定切替	留守番電話を設定できます。	38
	用件全消去	親機に保存されている用件録音内容をすべて消去できます。	39
電話帳設定	電話帳登録	子機の電話帳に登録できます。	34
	ワンタッチ登録	子機のワンタッチダイヤルに登録できます。	37
	電話帳全転送	電話帳を親機や他の子機に転送できます。	35
着信音量		着信音の大きさを変更できます。	51
着信音選択	子機着信音	着信音の種類を変更できます。	51
	着信鳴り分け	親機登録者 あんしん番号、親機の電話帳、あんしん相談ボタンに登録している方からの着信音を鳴り分けする設定ができます。	66
		子機電話帳 子機の電話帳に登録している方からの着信音を鳴り分けする設定ができます。	
		ダイヤルイン モデムダイヤルインサービスで、複数の登録番号を同一の子機に登録したとき、それぞれの番号に子機の着信音を設定できます。 ※ [TEL1] の着信音は、子機の着信音色（P.51 ページ）で設定します。	
その他設定	日付・時刻	日付・時刻を登録できます。	52
	キータッチ音	ボタン操作音の設定ができます。	53
	クイック通話	着信時に、子機を充電器から取るだけで通話が始まるクイック通話の設定ができます。	53
	使用者表示	子機の使用者名を登録できます。	27
	液晶濃度調整	ディスプレイのコントラストを調整できます。	53
	ダイヤルライト	着信時或使用時にダイヤルボタンを点灯させるかどうかの設定ができます。	53
	あんしん LED	あんしんLEDを点滅させるかどうかの設定ができます。	61
	子機初期化	<b>【電話帳以外】</b> ワンタッチダイヤルと電話帳以外の設定や登録した内容が消去され、はじめの状態に戻ります。 <b>【全ての登録】</b> ワンタッチダイヤルと電話帳のデータも含め、設定や登録した内容がすべて消去され、はじめの状態に戻ります。	86
各種全消去	再ダイヤル	再ダイヤルをすべて消去できます。	30
	着信記録	着信記録をすべて消去できます。	67
	電話帳	電話帳をすべて消去できます。	35
	ワンタッチダイヤル	ワンタッチ登録をすべて消去できます。	37

# ご使用にあたって

## ◆ 親機と子機の間に障害物のある場所で使わない

親機と子機の間に障害物（金属製のドア、鉄筋コンクリート、鉄骨、モルタル壁、金属線入りのガラス、断熱材など）があったり、親機と子機を別の階や別棟に設置したときは、電波を通しにくくなるため、電波の届く距離が短くなることがあります。



## ◆ 親機のアンテナは、立ててお使いください

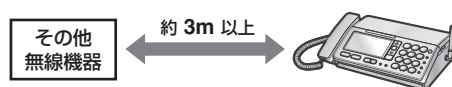
電波の届く距離が短かったり雑音が入ることがあるため、親機のアンテナは、必ずまっすぐに立ててお使いください。

## ◆ アンテナにコードを巻き付けない

着信時に子機の着信音が鳴らなくなったり、通話時に雑音が入ったりすることがあります。

## ◆ 本機を設置するときは

電波干渉によって、雑音が入るなどの悪影響が出たり、その他無線機器に障害を与えたりすることがあります。**電波干渉を防ぐために、他の無線機器からは、親機・子機とも約3m以上離してください。**



## ◆ 子機の設置台数について

1.9GHz帯を使用する親機と子機を複数設置する場合、設置場所によっては、電話をかけたり受けたりできなくなることがあります。子機の合計が8台を超えないようにしてください。

## ◆ 本機の電波について

本機は、1.9GHz帯を使用する時分割多元接続方式

1.9 - D

広帯域デジタルコードレス電話です。

広帯域通話機能は搭載していません。

本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか、異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、使用を停止し、お客様ご相談窓口（☎ 104ページ）にご連絡ください。

その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談窓口（☎ 104ページ）にご連絡ください。

## ◆ 電波雑音にご注意ください

テレビ・ラジオなどの電気機器の近くに本機を設置すると、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、CATV機器の誤動作の原因になることがあります。これらの機器からは3m以上離すか、親機を別の電源コンセントに接続して操作してみてください。

## ※ CSデジタル放送をご利用の方へ



CSデジタル放送をご利用の環境で、DECT 1.9GHz方式に対応した機器を使用していると、放送を視聴する際にノイズや雑音が入ることがあります。

その場合は以下のように対応してください。

- ・CS デジタル放送受信機器から本機を離して設置する。
- ・シールド性の高いCS・BS 対応の分波器、分配器、混合器、接続ケーブルを使用する。

◆ 子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れることがあります

- 親機と子機の位置を調整してください。
- 子機のアンテナ表示が 2 本以上になっているかご確認ください (P.26 ページ)。
  - ・ アンテナが正しく表示されていても、お使いの環境によっては、通話中に雑音が入ったり、通話が切れることがあります。
- 携帯電話の充電器・AC アダプター、他の機器の電源コードなどからできるだけ離してください。また、本機とは別の電源コンセントに接続してください。
- 親機と子機用充電器を 50cm 以上離してください。
- 子機はしっかりと充電してください。充電量が不足すると、通話中に雑音が入ることがあります。
- 通話中は子機のアンテナ部 (P.21 ページ) を手で覆わないでください。
- 以下の場合、子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れることがあります。
  - ・ 磁気や蛍光灯などの電気雑音の影響を受けたとき。
  - ・ 動きながら通話したり、自動車やバイクが近くを通ったとき。
  - ・ 周囲に工場などがあるとき。
  - ・ 周囲に 1.9GHz 帯を使用する電話機、ファクスが複数設置されているとき。
  - ・ 特定の補聴器をお使いのとき。  
※ 補聴器にも雑音が入ることがあります。
- 通話中、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には 30 秒～1 分ほどかかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。



◆ “傍受” にご注意ください

本機は、子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

◆ 子機はいつも充電器に戻しておく

充電が切れると、子機は使用できなくなります。充電切れを防ぐために、子機をご使用できないときは、常に充電器に戻しておいてください。

◆ 子機の取り扱いについて

親機や子機の近くで 1.9GHz デジタルコードレス電話機などが使われているときは、正しく動作しないことがあります。

◆ 使用中に温かくなることがあります

親機の背面や側面、充電中の子機が少し温かくなることがありますが、故障ではありません。

◆ マニキュア用の除光液などが付いた手で本機に触らない

塗装がはがれたり、表面が変色、変形、変質したりする原因になります。

◆ ご使用にあたってのお願い

この製品のご使用にあたって、NTT のレンタル電話機が不要となる場合は、NTT へご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「**機器使用料**」は、**不要** となります。詳しくは、**局番なしの 116 番 (無料)** へお問い合わせください。

**J-DECT**

J-DECT ロゴは、DECT Forum の商標です。  
J-DECT のロゴは ARIB STD-T101 に準拠した 1.9GHz 帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

**この製品を使用できるのは、日本国内のみです。  
規格などが異なるため海外では使用できません。**

**This machine is designed for use in Japan  
only and cannot be used in any other  
country.**

◆ この装置について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

◆ 商標について

本書に記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。  
商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 迷惑電話フィルタサービス利用規約

この規約（以下「本規約」といいます。）は、お客様（第1条で定義する本サービスのエンドユーザーをいいます。以下本規約において同じとします。）とトビラシステムズ株式会社（以下「当社」といいます。）との間に適用されます。本規約の各条項をご確認のうえ、ご同意いただいた場合のみ、第1条で定義する本サービスをご利用いただくことができるものとします。

本規約は、当社ウェブサイト(<http://tobilaphone.com/rule>)でも閲覧することができます。

迷惑電話フィルタサービスは有料です。

●通話料金は、「NTTコミュニケーションズナビダイヤル通話料」として請求されます。

●ナビダイヤルとは、「0570」から始まる統一の専用番号で全国から電話を受けることができるNTTコミュニケーションズ株式会社が提供する通話サービスです。

●ご契約の通信事業者からの請求書より、「NTTコミュニケーションズご利用分」の「ダイヤル通話料」の項目で合算されて請求されます。

●お客様が、本サービス以外でナビダイヤルをご利用された場合は、迷惑電話フィルタサービスと合算されて表記されます。

## 第1条（定義）

1. 「本サービス」とは、対象端末に着信した電話番号が迷惑電話データベースに登録されている迷惑電話であるか否かの判断結果を当社が提供するサービス並びに着信通話回数及び迷惑電話判断結果件数等を指定メールアドレス宛に配信するサービスをいいます。
2. 「本規約等」とは、本規約その他当社が別途定める条件をいいます。
3. 「対象端末」とは、当社が本サービスを利用することができる端末として別途指定した端末をいいます。
4. 「迷惑電話」とは、振り込め詐欺、電話勧誘販売、投資詐欺、ワン切りその他、電話を受けた本人に精神的又は経済的負担を与える可能性がある電話をいいます。
5. 「迷惑電話データベース」とは、当社が管理するデータベースであって、お客様又は第三者から提供されたログ項目データ及びその他の提供データに基づいて当社が作成した、着信の拒否を推奨する迷惑電話の電話番号のリストであり、逐次提供を受け蓄積されるデータに基づいて当該リストの内容が更新されていくものをいいます。
6. 「ログ項目データ」とは、以下の各号の、迷惑電話データベースの作製及び更新に用いられるデータ並びに本サービスの提供に必要なデータをいいます。
  - (1) 対象端末又は対象端末と類似の機能を有する当社所定の機器における「拒否」又は「許可」が選択された回数及び日時、着信件数、着信日時、発信者番号、通話時間（迷惑電話番号からの着信の場合を含むがこれに限られません。）及び迷惑電話データベースによる発信者番号の判定結果
  - (2) 対象端末又は対象端末と類似の機能を有する当社所定の機器が接続された電話機における着信件数、着信日時、発信者番号、通話時間（迷惑電話番号からの着信の場合を含むがこれに限られません。）及び迷惑電話データベースによる発信者番号の判定結果
  - (3) 対象端末又は対象端末と類似の機能を有する当社所定の機器の端末識別ID
  - (4) 対象端末又は対象端末と類似の機能を有する当社所定の機器に登録又は設定した着信時の動作設定の設定値及び設定日時並びに電話番号
  - (5) 対象端末又は対象端末と類似の機能を有する当社所定の機器、若しくは対象端末又は対象端末と類似の機能を有する当社所定の機器が接続された電話機から発信した件数
  - (6) 対象端末又は対象端末と類似の機能を有する当社所定の機器、若しくは対象端末又は対象端末と類似の機能を有する当社所定の機器が接続された電話機から発信する際の発信者番号（お客様自身の電話番号）
7. 「一次データ」とは、お客様から当社に提供されるログ項目データをいいます。

## 第2条（契約の成立、効力及び終了）

1. お客様の、対象端末を使用した本サービスの利用開始は、同時に本規約への同意となり、かつ、利用開始により、お客様と当社との間に本規約に基づく契約（以下「本契約」といいます。）が成立し、効力を生じるものとします。
2. 当社は、お客様に事前に通知することなく、また、お客様の同意を得ることなく、本規約等を変更することができるものとします。この場合、当社は、本規約等の変更の旨及び内容を、当社ホームページ等への掲載その他の方法によりお客様に対し周知するものとし、当該いずれかの方法による周知の開始の時をもって本規約等が変更されるものとします。

3. お客様が、本規約等の条項のいずれかに違反した場合、当社は本契約を直ちに解除できるものとします。また、お客様の本サービス利用にあたり、公序良俗に反する、又は法令、条例その他諸規則に反する用途での利用があったと当社が判断した場合にも、当社は本契約を直ちに解除できるものとします。
4. 本契約が終了した場合には、お客様はいかなる理由においても本サービスを使用することはできません。
5. 前項、第3条第2項、第5条、第8条、第9条、第10条、第11条及び第12条は、本契約終了後も有効に存続するものとします。

### 第3条（本サービスの利用許諾等）

1. 当社は、お客様に対して、お客様が本規約等の各条項を遵守することを条件に、対象端末への着信について迷惑電話への該当可能性を判断する限りにおいて、本サービスを対象端末上においてのみ利用することのできる、日本国内における非独占的かつ譲渡不能の権利を許諾します。
2. 当社は、自己の都合により、お客様に事前に通知または周知することなく本サービスの内容の一部または全部を変更、追加または廃止することができるものとします。なお、当該変更、追加または廃止により、お客様に損害が発生した場合でも、当社は一切その責任を負わないこととします。

### 第4条（本サービスの料金、支払方法、解約について）

1. 本サービスの利用料金は無料とします。ただし本サービスのご利用には第5条2項7号に基づく発信者番号表示サービスの利用料及び第5条2項11号に基づくナビダイヤルの通話料が別途必要になります。
2. お客様は、当社が別途定める解約方法に従い本契約を解約することができます。
3. 当社は、事前にお客様に通知することを条件として、本契約を解約することができるものとします。

### 第5条（遵守事項等）

1. お客様は、対象端末への着信について迷惑電話への該当可能性を判断する目的以外に本サービスを使用してはならないものとします。
2. お客様は、本サービスの利用にあたり、下記の事項にご確認、ご同意いただくものとします。
  - (1) 本サービスは迷惑電話である蓋然性にかかる当社の判定結果を提供するものであり、詐欺などの犯罪を完全に排除するサービスではないこと

- (2) 本サービスは迷惑電話である蓋然性にかかる当社の判定結果を提供するサービスではあるものの、迷惑電話である蓋然性の高いすべての電話番号につき着信拒否や警告の対象となることを保証するサービスではないこと
- (3) 本サービスにおいて迷惑電話である蓋然性が高いと判定された電話番号が、必ずしもお客様が認識する迷惑電話の電話番号と一致するものではないこと
- (4) お客様が本サービスをご利用する際には、対象端末と当社が保有する通信及び電子計算機器類との間で通信が行われること
- (5) 対象端末の種類や状況によっては、本サービスに基づく着信拒否や警告表示が遅れ、あるいは着信拒否や警告表示がされない場合があること
- (6) 本サービスの利用に関し、万一お客様が犯罪などにより生命や財産等に被害又は損害を被ったとしても、当社の本規約等によるほかは、一切責任を負わないこと
- (7) 本サービスの利用には電話回線事業者が提供する発信者番号表示サービス（ナンバーディスプレイ等）への加入が別途必要であること
- (8) 発信者番号の通知がない場合（「非通知設定」、「公衆電話」、「通知不可能」等）、発信者番号表示サービスに未契約の場合及び接続環境により一時的に発信者番号が取得できない場合、迷惑電話である蓋然性の高い電話番号であるか否かの判定結果の提供がなされないこと
- (9) 「キャッチホン」サービス等による通話中の着信については、本サービスの動作保証外であること
- (10) 対象端末は、電話番号判定のためのデータベースの更新の有無を自動的に確認し、電話番号判定のためのデータベースを更新する機能を有しているが、当該通信のタイミングにおいてお客様の対象端末が通信可能な状態にないときなどには、データベースの更新等が実施されない場合があること
- (11) 本サービスの利用には、迷惑電話データベース更新時の通信時などにエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社が提供するナビダイヤルの通話料（通信時1分あたり10円（税抜））。お客様がご契約の通信事業者からの請求書等により、「NTTコミュニケーションズご利用分」の「ダイヤル通話料」の項目で合算されて請求されます。）が発生すること
- (12) 本サービスは、日本国内専用のため、海外では利用できないこと
- (13) 本サービスは、ナビダイヤルが利用可能な環境でのみ利用できること



3. お客様は、対象端末の改造、改変等を行ってはならないものとします。
4. お客様は、第三者のプライバシーを侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為を行ってはならないものとします。
5. お客様は、当社の設備に無権限でアクセスすること若しくは過度な負担を与えること、迷惑電話データベースのデータを抜き出すこと、迷惑電話データベースのデータの解析又は改変等を行うこと、本サービスの提供を不能にすることその他本サービスの提供若しくは運営に支障を与えること又はそれらのおそれのある行為を行わないものとします。
6. お客様は、犯罪的行為若しくは犯罪的行為に結びつく行為、又はそのおそれのある行為を行わないものとします。
7. お客様は、本サービスに関する著作権表示その他の権利に関する表示について変更、削除し又はこれと誤認混同が生じるような表示を新たに追加してはならないものとします。
8. お客様は、当社が本サービスの内容を、必要に応じ、お客様への予告なく変更できることを認識し、これに同意するものとします。
9. お客様は、本サービスの利用に当たり、当社又は第三者の知的財産権その他の権利又は利益を侵害してはなりません。また、お客様による本サービスの利用に関して、第三者との間で紛争等が生じた場合は、お客様ご自身の費用と責任においてこれを解決するものとします。

#### 第6条（一次データの提供）

1. お客様は、当社に一次データを提供することをあらかじめ同意するものとします。
2. 当社は、提供を受けた一次データを本サービス及び当社が提供するすべての迷惑電話データベースの提供サービスの目的及び第7条2項に定める目的の範囲内でのみ使用します。
3. なお、一次データに関する全ての権利は、お客様が当社に一次データを提供した時点で、お客様から当社に譲渡されたものとします。

#### 第7条（個人情報等）

1. 当社は、本サービスの提供にあたり、当社がお客様から取得した個人情報（一次データについては第6条によります。本条において以下同じ。）の取扱いについて、当社が別に定める「個人情報保護方針」に従うものとし、お客様はこれに同意するものとします。
2. 当社は、お客様より提供された情報、データ等を、個人を特定できない形での統計的な情報として、当社の裁量に基づき利用または公開することができるものとし、お客様はこれに同意するものとします。

#### 第8条（本サービスの一時中断等）

1. 当社は、以下の各号に該当する場合、事前にお客様に通知又は周知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を一時的に中断又は停止することができるものとします。
  - (1) 本サービスに係るシステム、機器、設備等の保守又は更新工事にやむを得ない場合
  - (2) 火災・停電等の事故、地震・洪水等の天災、戦争、暴動、労働争議、本サービスに係るシステムの障害等により、本サービスの全部又は一部の運営ができなくなった場合
  - (3) 災害の予防若しくは災害発生時の救援、交通、通信若しくは電力の供給の確保又は秩序の維持その他の公共の利益のために緊急を要する場合
  - (4) その他当社が運用上又は技術上、本サービスの全部又は一部提供の中断又は停止が必要であると判断した場合
2. 当社は、前項の措置により、お客様が損害を被った場合でも、一切責任を負わないものとします。

#### 第9条（責任制限等）

1. 当社は、お客様に対していかなる場合でも本サービスの全ての機能が利用できることを保証するものではありません。
2. 当社は、お客様に対して本サービスについてその安全性、正確性、確実性、有用性等についていかなる保証もするものではありません。また、当社は、本サービスについて、お客様固有の特定の利用目的や要求に対する適合性を保証するものではありません。
3. 当社は、当社による本サービスの利用不能（サーバの不具合、毀損、滅失による利用不能を含みますがこれに限られません。）若しくは変更、お客様により提供された一次データの削除、毀損、若しくは消失、迷惑電話データベースの全部若しくは一部の削除、毀損、若しくは消失、又は対象機器または周辺機器等の故障若しくは損傷、その他の本サービスに関してお客様が被った損害につき、賠償する責任を一切負わないものとし、お客様は、当社がお客様に対し、本サービスに関する法律上の瑕疵担保責任を含む一切の責任を負わず、かつ本サービスの技術的正確性、実現性、市場性、特定目的適合性及び第三者の権利を侵害しないこと等につき、いかなる明示的又は黙示的な保証を行うものではないことに同意します。
4. 当社が本規約等に基づきお客様に対して損害賠償責任を負う場合であっても、その責任の範囲は、通常生ずべき直接の損害（逸失利益等を除きます。）に限られるものとします。



#### 第10条（秘密保持）

お客様は、本サービスに関連して当社がお客様に対して秘密に取り扱うことを定めて開示した非公知の情報について、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、第三者に対し開示、漏えいまたは対象端末への着信について迷惑電話への該当可能性を判断する目的以外に使用しないものとします。

#### 第11条（暴排条項）

1. お客様は、現在及び将来にわたって、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し確約するものとします。
  - (1) 暴力団
  - (2) 暴力団構成員、準構成員
  - (3) 暴力団関係企業
  - (4) その他反社会的な行為や反社会的な行為により利益を得ることを目的とする個人及びその構成員
2. 当社は、お客様が前項（1）～（4）のいずれかに該当する場合には、何らの催告を要することなく、また何らの責任を負うことなく、お客様に対する本サービスの全部又は一部の停止及び本契約の解除をすることができるとし、お客様はこれに対して異議を申し立てないものとします。この場合、お客様は当社に生じた損害を全て賠償するものとします。

#### 第12条（一般条項）

1. 本サービスに係る著作権その他の知的財産権は、当社又は権利者である第三者に帰属します。本規約に基づくお客様への本サービスの利用許諾は、お客様に対する何らの権利移転等を意味するものではありません。
2. お客様は、本契約上の地位の全部又は一部を第三者に譲渡し、承継させ、又は担保に供することはできません。
3. 本契約は、日本国の法令を準拠法とします。また本契約に関連する一切の紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として、これを解決するものとします。

#### 附則

本規約は、2015年7月1日から実施します。

# 保証とアフターサービス（よくお読みください）

## ご相談いただく前に・・・

- ①68～84ページの「こまったとき」をご覧ください。
- ②ファクシミリサポートページの「Q&A情報」や「故障診断ナビ」をご活用ください。

ファクシミリサポートステーション

<http://www.sharp.co.jp/support/fax/index.html>

## 保証書（111ページ）

- 保証期間は、お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

## 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、デジタルコードレスファクシミリの補修用性能部品を製品の製造切後、5年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 不明な点や修理に関するご相談は

- 修理サービスや使いかた、お手入れなどのご相談は、まずお買いあげの販売店へご相談ください。
- ご転居や贈答品でお買いあげの販売店が分からない場合は、お客様ご相談窓口へご相談ください。

ご購入店	
電話番号	— —
お買いあげ日	年 月 日

- ・ お買いあげの際に、ご記入いただくことをおすすめします。

## 修理を依頼されるときは **持込修理**

- 「こまったとき」（68～84ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。
- 故障や修理の際に、お客様が登録した電話帳などのデータが変化・消失する場合がありますので、大事なデータは「登録内容を印刷する」（50ページ）などの機能を使用して、控えをとっておくことをおすすめします。データが変化・消失した場合の損害につきまして、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って当社が修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料金（出張修理の場合）などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

### 愛情点検



### 長年ご使用のデジタルコードレスファクシミリの点検を！

このような症状はありませんか？

- ・ 電源コードが異常に熱い
- ・ コゲくさい臭いがする
- ・ 電源コードに深いキズや変形がある
- ・ その他の異常や故障がある

### ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買いあげの販売店にご依頼ください。なお、点検・修理に関する費用は販売店にご相談ください。

# お客様ご相談窓口のご案内

**修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。**

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

お電話では、次の内容をお知らせください。

・「品名(デジタルコードレスファクシミリ)」, 「形名(UX-AF91CL/CW)」

・必要に応じて、本機の使用環境をお尋ねします。

(例: お使いの電話回線の回線種別、IP電話や ひかり電話などをお使いかどうか、NTTのナンバーディスプレイをご契約されているかどうか) ファクス送信される場合は、製品の品名、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

## 【お客様ご相談窓口における個人情報の取り扱いについて】

お客様ご相談窓口へお問い合わせいただいた場合、お客様のご相談内容を正確に把握し、適切に対応するため、当社では通話内容を録音させていただきます。

### <個人情報利用目的>

お客様ご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応を実施するためののみを目的として利用します。

### <個人情報の取り扱い>

当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務を委託する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。なお、当社の個人情報保護基本方針については、下記の当社ウェブページをご覧ください。

<http://www.sharp.co.jp/privacy-j.html>



## メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/>

■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



## 使用方法・修理のご相談など【お客様相談センター】 おかけ間違いのないようにご注意ください。

**受付時間** (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

**0120 - 663 - 700**

携帯電話からは、ナビダイヤル

**0570 - 550 - 194**

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
<b>06 - 6792 - 1583</b>	<b>06 - 6792 - 5993</b>
〒581-8585	大阪府八尾市北亀井町 3-1-72

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

**受付時間** (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～金曜: 9:00～17:40 ただし、★印の窓口は 月曜～土曜: 9:00～17:40

北海道 東北	・札幌 ★ <b>011-641-4685</b> 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17	中部 近畿	・名古屋 ★ <b>052-332-2623</b> 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5	近畿 中国 四国 九州 沖縄	・京都 <b>075-672-2378</b> 〒601-8102 京都市南区上鳥羽宮田町48
	・仙台 ★ <b>022-288-9142</b> 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		・静岡 <b>054-344-5781</b> 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1		・広島 ★ <b>082-874-8149</b> 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
関東	・宇都宮 <b>028-637-1179</b> 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	近畿	・金沢 <b>076-249-2434</b> 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	九州 沖縄	・高松 <b>087-823-4901</b> 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
	・東東京 ★ <b>03-5855-0432</b> 〒114-0012 北区田端新町2-2-12		・阪神 <b>06-6422-0455</b> 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10		・福岡 ★ <b>092-572-4652</b> 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1
	・横浜 <b>045-753-4647</b> 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23		・大阪 ★ <b>06-6794-5611</b> 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-8-25		・那覇 <b>098-861-0866</b> 〒900-0002 那覇市曙2-10-1

## 迷惑電話フィルタサービスに関するお問い合わせ おかけ間違いのないようにご注意ください。

### サービスに関するお問い合わせ

○トビラサポートセンター

**受付時間** ●平日 10:00～17:00

(土・日・祝日・年末年始および、トビラシステムズが個別に設定する休業日を除く)

TEL: **050 - 5533 - 3727**

### ナビダイヤルに関するお問い合わせ

○NTTコミュニケーションズ ナビダイヤルサポートページ

<http://www.ntt.com/navidial/>

○お電話によるお問い合わせ(高度電話カスタマセンタ)

**受付時間** ●平日 9:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

TEL: **0120 - 260260**

・お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

・所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2015年9月現在)

# リモート操作手順カード

外出先から録音メッセージを聞きたいとき（リモート操作 41ページ）は、下記の手順カードを切り取ってお持ちになってお使いください。

リモート操作手順カード	
〈暗証番号記入欄〉	
〈リモート操作をするには〉	
1. 電話をかける	● リモート操作には暗証番号を使います。
2. 応答メッセージが聞こえたら→ <b>Ⓢ</b> を押す	● リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の 出せる電話機から行います。 （ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話 をかけてからトーン信号に切り替えます。）
3. 応答メッセージが止まったら→ ○○○○（暗証番号）と <b>Ⓢ</b> を押す	● 詳しい操作方法は、取扱説明書をご覧ください。
4. リモート操作番号を入力する（裏面）	<b>SHARP</b>

リモート操作手順カード	
〈暗証番号記入欄〉	
〈リモート操作をするには〉	
1. 電話をかける	● リモート操作には暗証番号を使います。
2. 応答メッセージが聞こえたら→ <b>Ⓢ</b> を押す	● リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の 出せる電話機から行います。 （ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話 をかけてからトーン信号に切り替えます。）
3. 応答メッセージが止まったら→ ○○○○（暗証番号）と <b>Ⓢ</b> を押す	● 詳しい操作方法は、取扱説明書をご覧ください。
4. リモート操作番号を入力する（裏面）	<b>SHARP</b>

リモート操作手順カード	
〈暗証番号記入欄〉	
〈リモート操作をするには〉	
1. 電話をかける	● リモート操作には暗証番号を使います。
2. 応答メッセージが聞こえたら→ <b>Ⓢ</b> を押す	● リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の 出せる電話機から行います。 （ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話 をかけてからトーン信号に切り替えます。）
3. 応答メッセージが止まったら→ ○○○○（暗証番号）と <b>Ⓢ</b> を押す	● 詳しい操作方法は、取扱説明書をご覧ください。
4. リモート操作番号を入力する（裏面）	<b>SHARP</b>



再生中	再生中の用件を聞き直す	③ #
	1件前の用件を聞き直す	③ # ③ #
	次の用件を聞く	④ #
	再生を途中で止める	⑤ #
	再生を10秒戻す	⑧ #
	再生を30秒送る	⑨ #

再生中	早聞きする (押すたびに「速い」→「速い」→「普通」→…)	① #
停止中	留守録音内容を聞く	① #
	通話録音を聞く	② #
	再生済みの留守録音をすべて消去	⑦ ① #
	留守録音内容をすべて消去	⑦ ② #
	留守を設定／解除する	⑥ #

再生中	再生中の用件を聞き直す	③ #
	1件前の用件を聞き直す	③ # ③ #
	次の用件を聞く	④ #
	再生を途中で止める	⑤ #
	再生を10秒戻す	⑧ #
	再生を30秒送る	⑨ #

再生中	早聞きする (押すたびに「速い」→「速い」→「普通」→…)	① #
停止中	留守録音内容を聞く	① #
	通話録音を聞く	② #
	再生済みの留守録音をすべて消去	⑦ ① #
	留守録音内容をすべて消去	⑦ ② #
	留守を設定／解除する	⑥ #

再生中	再生中の用件を聞き直す	③ #
	1件前の用件を聞き直す	③ # ③ #
	次の用件を聞く	④ #
	再生を途中で止める	⑤ #
	再生を10秒戻す	⑧ #
	再生を30秒送る	⑨ #

再生中	早聞きする (押すたびに「速い」→「速い」→「普通」→…)	① #
停止中	留守録音内容を聞く	① #
	通話録音を聞く	② #
	再生済みの留守録音をすべて消去	⑦ ① #
	留守録音内容をすべて消去	⑦ ② #
	留守を設定／解除する	⑥ #

# こんな電話は詐欺です!

## 息子、孫からの電話

- ☐ 携帯電話を無くした／番号が変わった
- ☐ 会社の小切手や通帳を無くした／お金を使いこんだ
- ☐ 今日中にお金が必要
- ☐ 誰にも言わないで／内緒にして欲しい

## 役所などの公的機関、銀行からの電話

- ☐ 医療費や税金の払い戻しがあるので  
キャッシュカードを持ってATMへ行って

## 警察、銀行からの電話

- ☐ 現金やキャッシュカードを取りに行く
- ☐ 口座番号や暗証番号を教えて



チェックシート作成協力:警視庁犯罪抑止対策本部

**1つでも当てはまれば、振り込め詐欺を疑って!**

**電話終了後、「あんしん相談」ボタンを押す**

登録した電話番号にかかります。



### ◆まずは「あんしん相談」ボタンに登録を（取扱説明書 4ページ）

あやしい電話や迷惑電話を受けた際に、すぐに相談できるよう、ご家族・ご友人の電話番号、または警察の相談窓口を登録しておくことをおすすめします。

また、登録した電話番号の相手の方や電話番号をチェックシートに記載しておくと便利です。







# さくいん

## 【英文】

ADSL	27
IP 電話	27
ISDN	27
0120/0800 お断り	62
184 (非通知)	36、67
186 (通知)	36、67
3 者通話	33

## 【あ】

アクセントを変更する	
おしゃべり電話帳	36
誰あてコール	65
アドレス帳 電話帳	
アフターサービス	103
暗証番号	41
あんしん LED	6、61
あんしん相談ボタン	
確認	33
消去	33
電話をかける	33
登録	4
あんしん番号	6、61
印刷	50
確認	61
消去	61
登録	7、61
あんしん番号引越し	88
アンテナ表示	26
インクリボン	
交換	13、84
購入	85
廃棄	84
印刷	12、49
自動印刷	48
手動で印刷	12
操作ガイド	50
印刷濃度	50
液晶ディスプレイ	22
液晶濃度調整	52、53
エラー表示	80、81
応答前声かけ	62
応答メッセージ	40
応答メッセージ待ち時間	87
お客様ご相談窓口	104
お声拝聴	87
お断り番号	6、62
印刷	50
確認	62
消去	62
登録	7、62
お断り番号引越し	88
おしゃべり電話帳	36
お手入れ	83
お問い合わせ	104
お名前確認メッセージ	6、89
おまかせ受信	87
お待たせ (保留)	29

親機受話音質	87
親機送話音量	87
オリジナルメッセージ (自作メッセージ)	40
音質	51、87
音声操作案内	52
音声メッセージ	89
オンフックダイヤル	29
音量	
声が聞こえにくい	69
受話音量	8
スピーカー音量	8
送話音量	87
着信音量	8、51
音量大ボタン	8、51

## 【か】

解約 (迷惑電話フィルタサービス)	63、74
外出先から録音を聞く (外線リモート)	41
回線種別	25
回線チェック	88
画質を選ぶ	43
紙づまり	78、79
画面	22
かんたん通話後番号設定	7、61
キータッチ音 (キータッチトーン)	53、87
キーロック (子機)	53
聞いてから応答	6、31
機能項目一覧表	94、96
キャッチホン	58
キャッチホン切替時間	88
キャッチホン・ ディスプレイ	58、88
記録紙	
記録紙がつまったとき	79
記録紙に線が入るとき	77
記録紙をセット する	12、49
クイック通話 (子機)	53
区点コード	90
クリア	
強制リセット	82
登録初期化	86
登録番号以外初期化	86
ワンタッチダイヤル/ 電話帳消去	35、37、86
原稿	
原稿がつまったときは	78
原稿の排出	42
原稿をセットする	10
セットできる原稿の サイズ	44
原稿ローラー	77、81
子機	21
子機受話音質	87
子機受話音量	87
子機送話音量	87

子機通話音質	51
コピー	50

## 【さ】

再起動	82
再生	
通話中の再生	39
通話録音の再生	32
リモート操作での再生	41
留守録音の再生	39
再生中の操作	39
再ダイヤル	
消去する	29、30
電話帳に登録する	34、35
電話をかけ直す	29
ファクスを送る	42、43
在宅時応答回数	46、87
時刻	52
自作メッセージ	40
自動印刷	48
自動聞いてから応答	6、31
自動受信 (ファクス)	
自動的にファクスを 受ける	45
着信音を鳴らさずに 受ける	46
留守設定にする	38
自動通話録音	
再生	32
設定	32
メモリーについて	32
修正	
電話帳	34
ワンタッチダイヤル	37
充電	
子機	26
充電部	21
修理	103
受信する (ファクス)	11、44、45
受信モード	46、87
縮小受信	87
仕様	92
消去	
各種データの 全消去	95、96
再ダイヤル	29、30
着信記録	67
通話録音	32
電話帳	34、35、86
ファクス	11、48
留守録音・メッセージ	39
消耗品	85
初期化する	86
信号送出レベル	87
スピーカーホン通話	29、31
清掃する	77、83
全消去 (各種)	95、96
操作ガイド印刷	50

送信する (ファクス) …	10、42
増設子機 ……	85
増設する (子機) ……	59
相談窓口 ……	104

## 【た】

ダイヤルインサービス	
☎ モデムダイヤルインサービス	
ダイヤルインの設定	
設定内容を表示 ……	88
ダイヤルイン着信音 ……	88
ダイヤルインの機能 ……	57、88
番号消去 ……	88
番号登録 ……	88
ファクス時応答回数 ……	88
ダイヤルライト ……	53、88
誰あてコール ……	65
誰からコール ……	65
地域番号帯登録 ……	88
着信お断り ……	62
着信音	
音量 ……	8、51
回数 ……	40、46、88
種類 (着信音色) ……	51
着信拒否 ☎ 着信お断り	
着信記録 ……	67
着信通知 ……	31
着信鳴り分け ……	66
着信履歴 ☎ 着信記録	
通話音質 ……	51、87
通話後声かけ ……	62
通話録音	
自動で通話録音 ……	32
手動で通話録音 ……	32
通話録音の再生 ……	32
ディスプレイの	
コントラスト ……	52、53
停電時の動作 ……	76
デモ起動 ……	25、88
伝言の録音 ……	52
転送	
電話帳 ……	35
電話をとりつぐ ……	33
電話がかかけられないときは ……	68
電話帳	
修正する ……	34
消去する ……	34、35、86
転送する ……	35
電話をかける ……	35、36
登録した内容を印刷する ……	50
登録する ……	34
ファクスを送る ……	42、43
読み上げる ……	36
電話帳引越し ……	88
電話をかける	
あんしん相談ボタン ……	33
親機でダイヤル ……	29
子機でダイヤル ……	29
再ダイヤル ……	29
着信記録 ……	67
電話帳 ……	35、36

ワンタッチダイヤル (子機) ……	37
電話をとりつぐ ……	33
電話をまわす ☎ 電話をとりつぐ	
ドアホン通話 ……	56
登録	
あんしん相談ボタン ……	4
あんしん番号 ……	7、61
お断り番号 ……	7、62
使用者名 (子機) ……	27
電話帳 ……	34
登録初期化 ……	86
ワンタッチダイヤル ……	37
登録者鳴り分け ……	66
登録初期化 ……	86
登録/設定早見表 ……	94、96
登録番号以外初期化 ……	86、88
トールセーバー ……	41
トーン切り替え ……	29
トーン (プッシュホン) ……	25
特番ダイヤル ……	36、67
時計 ……	52
時計機能	
子機から時計受信 ……	88
子機へ時計送信 ……	88
時計バックアップ (時計転送) ……	88
どこからコール ……	65
とりつぎ転送 ……	33

## 【な】

内線通話 ……	30
ナンバー・	
ディスプレイ ……	60、88

## 【は】

発信音検出 ……	87
発信音待ち時間 ……	87
発信元番号 ……	27
発信元名 ……	27
光回線 ……	27
ひかり電話 ……	27
非通知お断り ……	62
日付・時刻設定 ……	52
ひとり転送 ☎ とりつぎ転送	
表示 ……	22
表示圏外お断り ……	62
ファクス専用 ……	46
ファクス優先 ……	46
ファクスを	
受信する ……	11、44、45
ファクスを送信する ……	10、42
付属品 ……	16
プッシュ回線 ……	25
振り込め詐欺対策 ……	4、107
一括で解除する ……	9
個別に解除する ……	9
プリント ☎ 印刷	
別売品 ……	85
変更	
音量・音質 ……	8、51
使用者名 (子機) ……	27

着信音 ……	51
ファクスの受けかた	
……	45、87
留守応答の着信音の回数 ……	40
留守応答メッセージ ……	40
ポーズ (待ち時間) ……	29
保証 ……	103
保留 ……	9、29

## 【ま】

マイク ……	21
窓口 ……	104
見てからプリント ……	11、47
迷惑電話フィルタサービス ……	63
解除 (解約) する ……	63、74
サービス ID を確認する ……	64
設定する ……	63
ブロック状況を確認する ……	63
メール通知機能 ……	64
利用規約 ……	99
メッセージでお断り ……	31
メモリー残量表示 ……	39
メモ録音 ……	52
文字サイズ切替 ……	53
文字入力 ……	14
モデムダイヤルイン	
サービス ……	57、88

## 【ら】

リセット	
(強制的に初期状態にする) ……	82
リダイヤル (再ダイヤル) ……	29
リモート操作 ……	41
利用規約 ……	99
留守番電話	
応答メッセージを選ぶ ……	40
応答メッセージを	
録音する ……	40
外出先から録音を聞く ……	41
設定/解除 ……	8、38
留守応答の着信音の回数 ……	40
録音の再生 ……	39
録音の消去 ……	39
留守録音時間 ……	87
連続通話時間 ……	26
ローラー ……	77、81
録音する	
通話内容を自動で	
録音する ……	32
通話内容を手動で	
録音する ……	32
伝言を録音する ……	52
留守録設定時の応答	
メッセージを録音する ……	40
録音を聞く ……	32、39

## 【わ】

ワンタッチダイヤル (子機)	
修正する ……	37
電話をかける ……	37
登録する ……	37



メールでのお問い合わせなど  
[シャープサポートページ]

シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>

## こんなときは、取扱説明書で再度ご確認ください。

- ・電話がかかけられないときは（回線種別の設定 25ページ）
- ・子機に雑音が入ったり声がとぎれたり通話が切れるときは（98ページ）
- ・ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先  
NTT窓口 TEL：局番なしの 116（通話料金無料）
- ・迷惑電話フィルタサービスに関するお問い合わせ  
トビラサポートセンター  
TEL：050-5533-3727 受付時間：平日10：00～17：00  
（土日・祝日・年末年始および、トビラシステムズが個別に設定する休業日を除く）
- ・ナビダイヤルに関するお問い合わせ
  - NTTコミュニケーションズ ナビダイヤルサポートページ  
<http://www.ntt.com/navidial/>
  - お電話によるお問い合わせ（高度電話カスタマセンタ）  
TEL：0120-260260 受付時間：平日9：00～17：00（土日・祝日を除く）
- ・本機が正しく動かないなどお困りのときは、68～84ページをご覧ください。



### ビジュアルガイド

FAXの操作方法を動画で案内します。

左記QRコードをスマートフォンやタブレット端末の  
バーコードリーダーで読み取ってください。  
QRコードが読み取れない場合、パソコンで確認される場合は、  
アドレスを直接入力してください。

<http://www.sharp.co.jp/support/visualguide/index.html#FAX>

※当サイト及び動画の試聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。

取扱説明書をご確認いただいても解決しないときは、104ページをご覧ください、  
お客様相談センターへご連絡ください。

## シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号  
通信システム事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地  
モバイルソリューション事業部



Printed in Thailand  
UX-AF91CL / UX-AF91CW 15J ① TINSJ4780XHTZ